

工卜2P-7

17-84

№13039

17
84

增補
萬國地理

文學士天野為之関
前橋孝義著

再版



東京

富山房發兌

MANUAL
OF
MODERN GEOGRAPHY

BY
T. MAYEBASHI.

"Geography is the peg upon which the greatest quantity
of useful and entertaining scientific information may be
suspended."—HUXLEY

SECOND EDITION.

FUSANBO & Co.,

TOKYO

1888.

萬國地理序

萬國地理序

深ク學術ノ堂奥ニ入り議論ノ未ダ決セザル所ヲ決シ
研窮ノ未ダ達セザシ所ニ達シ社會ノ幽微、自然ノ秘密
ヲ探リ出ダシテ之ヲ世ニ公ケニスルハ決シテ容易ノ
業ニアラズ然レドモ之ヨリ起ル學問上ノ功勞ハ實ニ
少小ニアラザルベシ學問ニ從事スルノ士ハ先ヅ第一
ニ之レヲ以テ己レノ理想トナシ盛壯ナル研窮的ノ精
神ヲ擁揮セザル可カラズ併シナガラ學者ノ職分之二
止マラズ上下數千年東西幾万里其間ニ現出セル鴻儒
碩學ノ研窮ノ結果ヲ集蒐シ斷スルニ己レノ意見ヲ以

(一)

(二)

萬國地理序

テシソノ文ヲ簡明ニシソノ旨ヲ精確ニシソノ順序ヲ
 整然ナラシメソノ叙事ヲ詳當ナラシメ以テ廣ク之ヲ
 江湖ニ傳播シテ學問ノ普及ヲ謀ルヲ是レ亦タ學者ノ
 宜シク強ム可キ所ニシテ前者ト同シク困難ナルニ相
 違ナシ然レモ之ニ伴フノ公益ハソノ割合ニ甚ダ大ナ
 リ而シテ此丁寧ナル講明的ノ精神モ亦タ忽カセニス
 ベカラズソノ必要豈ニ遽カニ前者ノ下ニ出デンヤ頃
 日前橋君地理歴史統計ニ關スル諸書ヲ涉獵シテ萬國
 地理ナル者ヲ著述シ余ニ閱ヲ需メ又タ序文ヲ求ム余
 受ケテ之ヲ讀ムニ事實精確行文質實研窮的ノ目的ニ

(三)

萬國地理序

出デタルニアラズト雖ドモ講明的ノ價值ハ大ニ之レ
 アリ況ンヤ邦文ノ高等萬國地理書ハ他ニソノ類殆ン
 ド之レナキニ於テオヤ喜ンデ而シテ筆ヲ執リ一言ヲ
 述ブル者ハ經濟原論ノ著者松村學人ナリ

明治廿一年八月

萬國地理例言

○

一地理トハ英語ニテ之ヲ「ジオグラフィ」ト云フコノ語ハ譯シテ地誌ト稱スル方適當ナラント思ハル、ガ通例世間ニ於テ地理ト唱ヘ來ルニ依リ今之ニ從ヒ故ラニ改タメズ

(五) 一萬國地理ノ有要ナルヲハ今更言フ迄モナシ然ルニ從來我邦ニ於テ此種ノ好著譯甚ダ少ナク世ノ遺憾トスル所ナリ本書述作ノ目的タル偏ヘニ世間ニ向ツテ平易簡明ナル教科書ヲ供給シ以テ本邦學問ノ

(六)

萬國地理例言

爲メニ萬一ノ裨補ヲ計ラントスルニ在リ

一我日本ノ地理ノ如キハ邦人ニ在リテ特別ニ之ガ研究ヲ爲スベキ重大ナル問題ニシテ別ニソノ書ノ編成ヲ要スベキ者ナレバ本書ニテハ之ヲ簡説シ唯ダソノ一斑ヲ掲ゲルノミ讀者幸ヒニ自國ヲ等閑ニ付スト咎ムル勿レ

一本書中人口面積等ニ關スル統計ハ重モニ本年出版ノ政治家年鑑ニ從ヒ尙ホ最近出版ノ地理書ニ依テ之ヲ補成シ出來得ル丈確實ニシテ精密ナルヲ期セリ

(七)

萬國地理例言

一書中用ユル所ノ哩ハ英ノ「マイル」ニシテ我十四町四十五間一尺ニ當リ嗎ハ英ノ「ヤード」ニシテ我三尺〇一分七厘ニ當リ呎ハ英ノ「フット」ニシテ我一尺〇五厘八毛ニ當ル

一参考ニハ千八百八十八年出版「すちゆあると」氏著近世地誌（原名「エー、コムペンヤム、オフ、モデルン、ジオグラフィ」）〇千八百八十七年出版「はーはあ」地理教科書（原名「スクール、ジオグラフィ」）〇千八百八十六年出版「くらーく」氏著地理書（原名「エー、クラツス、ゲツク、オフ、ジオグラフィ」）ヲ始メトシ其他「スウ井ントン」氏「ミツナエル」氏「モンテイニス」氏「サリバン」氏「マツケー」氏等ノ諸著書ヲ涉獵

萬國地理例言

(ハ)

シ又タ千八百八十八年出版ノ政治家年鑑(原名「ステート
ス、イヤーブック」)ヲ參考シタリ

明治廿一年八月

著者識

萬國地理目錄

地理發端

第一卷亞細亞洲誌

總論

日本

朝鮮

支那帝國

支那本部

滿洲

蒙古

「うんがりや」

一

一七

二三

三〇

三三

三五

四一

四三

四五

目錄

(一)

(二) 目 録

東土耳其坦	四六
西藏	四七
亞細亞魯西亞	四九
西土耳其斯坦	五五
亞細亞土耳其	五七
亞刺伯	六二
波斯	六六
阿富汗	六九
皮路其斯坦	七二
印度	七四
印度支那	八九
佛領交趾支那	

東浦察
安南

(三) 目 録

第二卷亞弗利加洲誌	九七
總論	一〇五
土耳其管轄	
埃及	
「とりぼり」	
「ちゆにす」	
英國領	一一三
「けむぶころにる」	
「なたる」	

(四)

西亞弗利加植民地
金濱

「らぶす」島

「せんとへれな」島

「もうりちやす」島

佛國領

「あるせりや」

「せねがる」

「あむぼりる」海岸

「がぶらん」及「びこん」河邊

「れゆにをん」島

日耳曼領

目

録

(五)

「すれぬぶ」海岸

「びやふら」灣邊

「かめるん」河邊

「だまらゝん」海岸

「なまくしらん」海岸

「ざんじばる」地方

葡萄牙領

「までぬら」島

「けぬぶ」諸島

「びさぶす」諸島

「ぶりんせす」島

「せんととうます」島

(六)

目録

下「ぎにや」
 下「ざんべー」河邊及「東海岸」
 西班牙領
 「かなりゐ」諸島
 「もろつこ」海岸
 「ふゑるなんどばう」島及「わんのぼん」島
 獨立諸國
 「もろつこ」
 「わびーにや」
 「ざんじばる」
 「まだがすかる」
 橋河自由國

一二五

一二六

目録

(七)

目録

南亞弗利加共和國
 「りべりや」
 「こんど」自由國
 獨立地方
 「さいら」
 「すうだん」
 「づうるうらんど」
 「ざんべー」
 「ぞもうり」

一二五

第三卷 歐羅巴洲誌
總論

一四一

(八)

目 録

「ふりちーゆ」諸島	一四七
英倫及ヒ威勒士	一五四
蘇格蘭	一六五
愛爾蘭	一七三
瑞典及那威	一八一
丁抹	一九五
「ねせるらんど」	二〇二
白耳時	二一〇
佛蘭西	二一五
西班牙	二三一
葡萄牙	二四二
瑞西	二四七

(九)

目 録

伊太利	二五三
於土曼帝國	二六三
歐羅巴土耳其	二六六
羅馬尼亞	二七七
塞爾維亞	二八一
「もんでねぐる」	二八三
希臘	二八六
魯西亞	二九二
日耳曼帝國	三〇七
埃地利帝國	三二四

第四卷亞米利加洲誌

總論 三三五

北亞米利加

「ぐりぬらんぞ」 三四五

英領北亞米利加 三四七

北米合衆國 三五七

墨西哥 三七一

中央亞米利加 三七七

英領「ほんぢゆらす」

「ぐてまら」

「ほんぢゆらす」

「さんざるべーぞる」

「にからぐわ」

「こすたりか」 三八一

西印度諸島

南亞米利加

「ころんびや」 三八九

「べねトゆうら」 三九二

「あくあぞる」 三九五

「へるう」 三九八

「ぼりびや」 四〇一

「ちり」 四〇四

「あるじゑんちな」 四〇八

「ばらぐねし」 四一二

「うるうぐゑる」 四一四

(二一)

目

録

「ふらとる」

「きわな」

佛領

蘭領

英領

「ふわるくらんど」諸島

四一六

四三二

四二四

第五卷阿西亞尼亞洲誌

總論

第一「まれぬーや」

西班牙領

和蘭領

四二七

四二九

目

録

(三一)

葡萄牙領

英吉利領

日耳曼領

土人領

第二嶼斯太刺例亞亞

「くゐんすらんど」

新南威勒士

「びくとりや」

南嶼斯太刺利亞

西嶼斯太刺利亞

「たすまにや」

新「じゐらんど」

四三四

第三ばりねーや

四四八

英吉利領

佛蘭西領

西班牙領

獨立諸島

第五卷附説

兩極地方

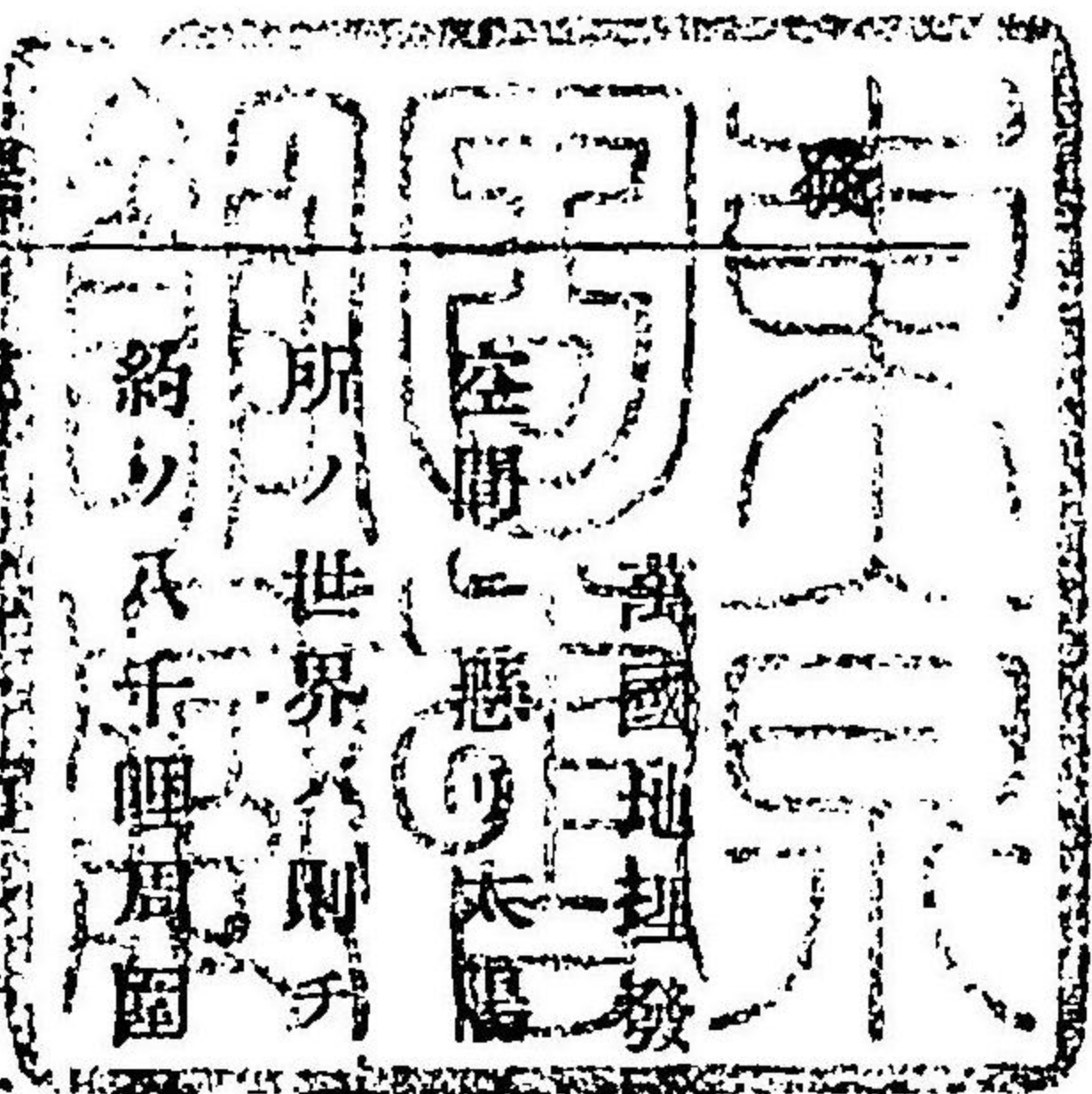
四五五

萬國地理目錄終

萬國地理

文學士 天野爲之閣

前橋孝義著



萬國地理發端
空明ニ懸リ太陽ノ周圍ニ運行スル者之ヲ遊星ト云フ吾人ノ棲息スル
所ノ世界ハ則チコノ遊星ノ一ニシテソノ形殆ソド球ニ類シソノ直徑
約リ八千哩周圍約ソ貳萬五千哩アリソノ表面ハ水ト陸トノ二者ヨリ
成リ立チ而シテ二者ノ大小ヲ比較スレバ水ハ陸ノ三倍ナリトス

(一) コノ世界或ハ地球ノ上ニ於テ水陸山河ノ形勢位置ヨリ氣候風土ノ差
異草木禽獸ノ状態又々各國人民ノ政体宗教言語教化生業等ニ至ル
テ都テ天然人爲共地球上ノ顯象ヲ取リテ悉ク之ヲ查察考窮スル學問

Cosmography

萬國地理 (二)

チ英語ニテ「トをぐらふる」(Geography)ト稱ス即チ地球ヲ記載スル學問ト云フ意味ニシテソノ書籍チハ地誌ト稱スルナリ

サテ地球ノ圓體ナルハ既ニ上文ニモ説キタルガ何ニ依リテ之ヲ知ルカソノ例證左ノ如キナリ

一 船舶一定ノ方向ヲ取リテ直進前行スルトキハ終ニ以前發程ナシタル地ニ歸着スルヲ得ベシ地球ノ圓體ナル例證一

一 船舶ノ陸ヲ離レテ海上ニ浮ビ去ルマ先ヅソノ影ヲ失ナフ者ハ船體ニシテ次ハ帆布ナリ終リハ檣頂ナリ而シテ船舶ノ陸地ニ近ヅクマ前ト反對ノ順序ヲ以テ人目ニ達ス地球ノ圓體ナル例證二

一 地球ノ表面ニシテ平ラカナルトキハ太陽一時ニ各處ヲ照ラスベキガソノ實決シテ然ラズ太陽ノ出ヅルマ西方ニ進ムニ從ヒ次第ニ晚ク東方ニ往クニ從ヒ次第ニ早シ地球ノ圓體ナル例證三

一 地球ノ影月珠ノ面ニ映ズルマソノ狀常ニ圓形ヲ爲セリ地球ノ圓體ナル例證四

コノ四箇ノ例證ハ以テ地球ノ圓體ナルヲ示スニ足ラント思ハル、ガ抑モ圓體ナルコノ地球ハ靜止スル者ナルカ常ニ一處ニ懸リテソノ位置ヲ變ゼザルカ豈ニ其レ然ラシ地球ニハ回轉(Rotation)ト運行(Revolution)ト云フ二種ノ運動アルナリ

發端 (三)

回轉トハ地球ガソノ直徑ノ一ヲ基トナシ地球自カラ動クノ謂ヒニシテソノ動クマ西ヨリ東ニ向フガ故ニ太陽常ニ東ヨリ出デ、西ニ沒スルガ如キ觀ヲ生ズルナリ地球ガ基トシテ動ク所ノ直徑チハ地軸ト稱シ地軸ノ兩端チハ南北兩極ト稱スルナリ地球ノコノ回轉アレバニヤ地球ノ南北ハ少シク平區ニ傾キ東西ハ少シク膨張スルニ至レリトカ言ヒ傳ヘタリサレバ精細ナル調査ヲ用ユレバ地球南北ノ直徑ハソノ

(四)

萬國地理

長サ七千八百九十九哩ナルガ東西ノ直徑ハソノ長サ七千九百二十五哩ナリトツ

運行トハ地球ガ軌道ト呼バレタル殆ソド楕圓形ノ道ヲ傳ヒ太陽ノ周圍ニ廻ルノ謂ヒニシテ地球ガ此運行ヲ全フスルニハ三百六十五日ト四分ノ一ヲ要スルナリコノ運行ニ當リテヤ地軸ハ軌道ト直角ヲ爲サズシテ六十六度半ノ交角ヲ爲スニ依リ是ニ於テカ地球ノ上ニ春夏秋冬ナル四季ノ別生ズルナリ

夫レ地球ハ回轉ト運行トニ依リ常ニ全体ノ土地ニ向ツテ光ト熱トヲ太陽ヨリ導ビク者ナリ然ラハ地球上ノ各土ハ氣候皆齊シク寒暄ソノ趣キチ異ニセサルカ否地球上ニハ五帯ノ區別アリコレソノ温度ノ差アルガ爲メニ立テタル所ノ大別ナリサリナガラ五帯ノ別ヲ説クニ方リ茲ニ地誌上ニ必要ナル縱横虛線ノ由來ヲ示サ、ルヘカラザルナリ

發

端

(五)

大凡ソ地球上ノ表面ニ在ル各處ノ位置距離等ヲ便利ニ知ラントスルニハ地圖上ニ數多ノ縱横虛線ヲ劃シソノ線ヲ數ヘテ之ヲ算測スルヲ要ス先ツ南北兩極ノ中間地球表面ノ上ニ一大圓線ヲ劃シ之ヲ赤道ト稱シ赤道ニ平行シテ東西ニ横割セル者ヲ緯度ノ平行線ト稱シ赤道ト直角ヲ爲シ南北兩極ヲ通過セル者ヲ子午線ト稱ス平行線トハ赤道ヨリ南北ノ距離即チ緯度ノ數ヲ計ルガ爲メニ設ケタル者ニシテ子午線トハ一定ノ子午線ヨリ東西ノ距離即チ經度ノ數ヲ計ルガ爲メニ設ケタル者ナリコノ一定ノ子午線ヲバ子午基線ト稱ス但世界各國皆同シ子午基線ヲ採用セズ多クノ國ハ英國龍動近傍ぐりゐんらゐつゝノ司天臺ヲ經過スル所ノ者ヲ用ユレドモ彼ノ合衆國ニ於テハ華盛頓府ノ子午線ヲ基トシ佛蘭西ニ於テハ巴里ノ子午線ヲ基トシ日耳曼ニ於テハ伯林ノ子午線ヲ基トシ我日本ニ於テハ東京ノ子午線ヲ基トスルガ

(六)

萬國地理

如クソノ他類例尙數多アルナリ而シテ子午基線ヨリ東西ノ距離ヲ稱シ東經幾度西經幾度トナシ赤道ヨリ南北ノ距離ヲ稱シ南緯幾度北緯幾度トナス地球ヲ周リテコノ經度並ニ緯度ノ度數ハ均シク皆三百六十度ニシテ緯度一度ノ里數ハ常ニ六拾九哩七十碼許リニシテ何ノ處ニテモ大抵異ナルナシト雖ドモ經度一度ノ里數ハ赤道ヨリ南北ニ遠ザカルニ從ヒ次第ニ減少シ赤道ノ邊ニテハ六拾九哩二百八十碼許リナルモ龍動近傍ニテハ既ニ四十三哩許リニ過ギズ兩極圓ノ地方ニ至リテハ僅カニ二拾八哩許リトナルト云フ

是ヨリ五帶ノ別ヲ說カシニ地球運行ノ軌道ハ地軸ト六十六度半ノ交角ヲ爲スガ故ニ赤道ノ南北二十三度半マデノ地ハ太陽常ニ光ト熱トヲ與フルト夥シク一年殆シド夏ニ似タリ是レ之ヲ熱帶地方ト稱シソノ二十三度半ノ場所ニ南北各一線ヲ劃シ之ヲ熱帶線又タ二至線ト云

發

端

(七)

フコノ線北ニ在ルモノヲ夏至線(Tropic of Cancer)ト稱シ南ニ在ルモノヲ冬至線(Tropic of Capricorn)ト稱スルナリ(但シコノ夏冬ノ名ハ北方ヨリ見テ立ツ讀者誤マル勿レ夏至線ヨリ北四十三度ニ至ルマデヲ北溫帶地方ト云ヒ冬至線ヨリ南四十三度ニ至ルマデヲ南溫帶地方ト云フコノ兩溫帶地方ノ氣候ハ春夏秋冬ノ四季ヲ供ヘ極メテ人体ニ適セリサレバ地球上最モ肝要ナル地方ニシテ殊トニ北溫帶地方ノ如キハ世界人口ノ四分三ヲ有セリ北極ヨリ南二十三度半ニ一線ヲ劃シ之ヲ北極圓ト云ヒコノ間ヲ稱シテ北寒帶トナシ又タ南極ヨリ北二十三度半ニ一線ヲ劃シ之ヲ南極圓ト云ヒコノ間ヲ稱シテ南寒帶トナスナリコノ兩寒帶ハ氣候常ニ寒冽ニシテ禽獸艸木ノ蕃殖ニ適セズ之ヲ要スルニ一熱帶兩溫帶兩寒帶コレ即チ所謂五帶ナリ

抑モ地球ノ表面ヲ取リテ之ヲ觀察スルニ水ト陸トノ二者ヨリ成立ス

(八)

ルヲ既ニ前文ニモ述ベタル如クナルガ水陸ニモソノ種類數多アリテ
各々ソノ名稱ヲ異ニセリ
先ツ陸ヨリ説カンニ陸地ハソノ大小ヨリ之レテ大陸及ビ島ニ分チソ
ノ形狀ヨリ之ヲ半島海角及ビ地頸ニ分チ又タソノ高低ヨリ之ヲ原野
谿谷及ビ山嶽ニ分ツ

大小、、、、、、、、、大陸及ビ島

陸 形狀、、、、、、、、、半島海角及ビ地頸

高低、、、、、、、、、原野谿谷及ビ山嶽

大陸トハ廣大ナル陸地ノ稱呼ニシテ世界中ニソノ數六箇アリ即チ東
半球ニハ歐羅巴亞細亞亞弗利加澳斯太刺利亞ノ四箇アリ西半球ニハ
南北亞米利加ノ二箇アリ島トハ陸地ノ小ナル者ニシテ「一」ノ島ニ
「一」ノ島又ハ台灣島ノ如キ者是レナリ

發

半島トハ四分ノ三以上水ニ依リテ圍繞セラレタル陸地ノ謂ヒニシテ
伊太利半島西班牙半島ノ如ク海角トハ陸地ノ海中ニ突出シタルモノ
ノ謂ヒニシテ好望海角「二」ノりん海角ノ如ク地頸トハ二箇ノ陸地ヲ聯
接セル狹小ナル土地ヲ指ス「三」及ビ「四」ノ地頸ノ如シ
高ク崛起セル土地ヲ山嶽ト稱ヘ地面ノ渺然トシテ廣平ナル者ヲ原野
ト稱ヘ山間低窪ノ土地ヲ谿谷ト云フナリ

又タ山嶽ノ低キ者之ヲ丘陵ト云ヒ原野ノ高キ者之ヲ臺地ト云ヒ原
野ノ砂磧不毛ナル者之ヲ沙漠ト云フ

鎔

又タ山嶽ノ中ニテモ噴火山ト稱フル者アリ其噴火口ヨリ絶ヘス火
煙鎔石熱灰等ヲ發出ス

(九)

次キニ水ノ區別ヲ説カンニ水ニハ陸外ノ水ト地邊ノ水ト陸内ノ水ト
ノ三別アリ陸外ノ水トハ大洋即チ是レニシテ地邊ノ水トハ海曲海及

ビ海ニシテ陸内ノ水トハ河湖ヲ指スナリ

陸外ノ水、、、、大洋

水 地邊ノ水、、、、海曲海及ビ灣

陸内ノ水、、、、河及ビ湖

大洋トハ鹹水ノ廣大ナル体ヲ指ス者ニシテ世界中ノ數五箇アリ曰ク太平洋曰ク大西洋曰ク印度洋曰ク北極洋曰ク南極洋是レナリ海トハ大洋ノ小ナル者ヲ指ス地中海黒海等ノ如シ灣トハ水ノ陸地ニ斗入シ海ヨリ小ナル者ヲ指ス墨西哥灣かりふかるにや灣等ノ如シ海トハソノ口灣ヨリ大ナル者ヲ指スびすけの曲海、いとそん曲海等ノ如シ

二箇ノ海水ヲ連接スル狹小ノ水ヲ海峡ト云ヒソノ廣ク且ツ長キ者ヲ海峽ト云フぢぶらるた「海峡英吉利海峽ノ如シ

全然地面ニ依リテ圍繞セラルル一水ノ湖ト云ヒ溶ケルシテ

長ク地上ニ走レル水之ヲ河ト云フ

河水ノ發スル處之ヲ泉源ト云フ河水ノ他ノ水ニ注出スル處之ヲ河口ト稱フルナリ

今試ミニ地球ノ全面積ヲ計ルニ凡ソ一億九千七百萬方哩アリ而シテコノ中水ト陸トノ面積ハ如何ント考フルニ

水ノ面積凡ソ一億四千五百萬方哩

陸ノ面積凡ソ五千二百萬方哩

コノ陸上ニ生活スル人口ト云ヘバ凡ソ拾五億〇九百萬人ト知ラレタリ之ヲ世界六大洲ノ中ニ割ルトキハ

第一亞細亞大洲(Asia)ニハ八億アリ

第二亞弗利加大洲(Africa)ニハ二億アリ

(二) 萬國地理

第三、歐羅巴大洲 (Europe) ニハ三億六千四百萬アリ
 第四、南北亞—米利加大洲 (America) ニハ一億〇五百萬アリ
 第五、阿西亞尼亞大洲 (Oceania) ニハ四千萬アリ
 無數ナル世界人民ノ種類ヲ分ツトキハ大略五箇トナルナリ
 第一、高加索人種 (Caucasian Race) コレハ白人種トモ云ヒ歐羅巴大洲ハ殆ント皆此人種ヲ以テ充タシタルガ尙ホ亞弗利加、亞細亞及ヒ亞米利加ニモコノ人種ノ住居ヲ占ムル者夥シソノ歐羅巴ニ在ル高加索人種ハ之ヲ三大族ニ分ツ曰ク「すらばにやん」族 (Lapponians) 曰ク「ちゆうとん」族 (Teutons) 曰ク「けるど」族 (Celts) 是ナリ
 第二、蒙古人種 (Mongolian Race) コレハ黄色人種トモ言ヒ亞細亞ノ日本、支那人、韃靼人、暹羅人、土耳其人、歐羅巴ノ「らつぷす」人 (Lapps)、「ふんす」人 (Fins)、匈牙利人 (Hungarians) 及ヒ亞米利加ノ「ヌヌ」人 (Esquimaux) 等

コノ八種ナリ

發

第三、馬來人種 (Malayan Race) コレハ褐色人種トモ云ヒ馬來半島、マレーヤ (Malaysia) 又ハ「ぱりねーや」 (Polynesia) ニ住スルガコノ人種ハ骨格ナリ言語ナリニ於テ大ニ蒙古人種ニ類似セリ
 第四、以斯於伯亞人種 (Ethiopian Race) コレハ黑色人種トモ云ヒ中央亞弗利加、埃斯太刺利亞又ハ「にゆうぎにや島」 (New Guinea) 等ニ於テ之ヲ見ル又タコノ人種六百萬許リ合衆國及ヒ西印度諸島ニ住スル者アリ
 第五、亞米利加人種 (American Race) コレハ銅色人種トモ云ヒ元來亞米利加大洲ニ跋扈シタルモノナルガ現今ニテハ白人種ノ爲メニ壓倒セラレ其數次第ニ減少シ僅ニ一百万人ニ過ギザルテ至レリコノ人種モ骨格ナリ言語ナリニ於テ大ニ蒙古人種ニ類似セリト云フ
 ハテコノ無數ナル人民ガ各々相集マリ國ヲ成スニ及ンデヤ必ラズ依

(三一) 端

(四一)

萬國地理

リテ以テ内ヲ治メ外ニ交ハル所ノ政府アルヲ要ス今政府ノ體裁ヲ觀ルニ種々ノ差別アリ

政府ハ大体之ヲ分ツテ二種類トナス曰ク君主政体曰ク共和政体是レナリ又々君主政体ヲ小分シテ專制政体及ビ立憲政体ノ二者トナシ共和政体ヲ小分シテ貴顯政体及ビ民主政体ノ二者トナス爰ニ之ヲ簡説セシニ

專制政体トハ一人ノ君主上ニ立テソノ意ノ向フ所即チ法律在ルアリテ臣民タルモノ曾テ喙ヲソノ間ニ容ル、一能ハザル者是レナリ魯西亞及ビ支那等ノ諸國ハ專制政体ナリ

立憲政体トハ君主上ニ立チ最尊極貴ノ地位ニ居レリト雖ドモ憲法ノ存ゼルアリテソノ權力ヲ限制シ人民ノ自由ヲ保護ス即チ國會ナル者立チ君主政柄ヲ專ラニスルヲ能ハザル者ナリ英國和蘭伊太利等ノ諸國ハ立憲政体ナリ

發

端

(五一)

貴顯政体トハ政治ノ全權ヲ舉ゲテ之ヲ國內一部分ノ右族ニ委テ他ノ種族ハ低頭之ニ服従スル者是レナリ往時日耳曼及伊太利ノ諸邦コノ政体ヲ採用セシ者アリ

民主政体トハ國中ノ人民一般ニ代議士ヲ撰舉シ之ヲシテ國家ノ利害休戚ヲ評論討議シ善良ナル法律ヲ制定セシム行政ノ長官ヲ大統領ト云ヒ人民ノ中ヨリ公撰シ若干年間ソノ職ニ居ラシム北米合衆國ノ如キハコノ民主政体ナリ

發端ハ茲ニ筆ヲ擱キ此ヨリハ進シテ世界萬國ノ上ニ就キ地理學ハ如何ナル觀察ヲ爲シ地誌ハ如何ナル記載ヲ爲スカチ見ントス但シ地誌ニ記載スベキ事項ト云ヘバ上文ニモ説ケル如ク天然人爲共總テ地球ノ顯象ヲ網羅シタルナレハ斯等ノ小冊子ニテハ到底十分ナル記載

チ爲スニ足ラズサレバソノ繁チ去リソノ要チ摘ミ以テ讀者チシテ地球
上顯象ノ大体ニ通セシムル是レ著者ノ願フ所ナリ
是ヨリ地誌記載ノ順序チ説カシ第一卷ニハ亞細亞大洲チ誌シ第二
卷ニハ亞弗利加大洲チ誌シ第三卷ニハ歐羅巴大洲チ誌シ第四卷ニハ
南北亞米利加大洲第五卷ニハ阿西亞尼亞大洲チ誌セントス

萬國地理第一卷

亞細亞洲誌

總論

亞細亞洲ハ北ノ方北極洋ニ臨ミ西ノ方「ウラル」山(Ural)「ウラル」河裏海
(Caspian Sea)高加索山(Caucasus)黒海(Black Sea)「カスプ」海(Sea of Marmora)
羣島海(Archipelago)地中海(Mediterranean Sea)「スエズ」地峽(Isthmus of Suez)及
紅海(Red Sea)ニ依リテ歐羅巴及ヒ亞弗利加ト界シ南印度洋(Indian Ocean)
ニ面シ東太平洋(Pacific Ocean)ニ接スソノ面積種々ノ島チ包含シテ凡
一千七百万方哩入口凡ソ八億アリ

亞細亞洲中ノ國々ハ
日本諸島(Japan Isles) ○朝鮮(Corea) ○支那帝國(Chinese Empire) ○

亞魯西亞 (Asiatic Russia) ○ 西土耳其斯坦 (Western Turkistan) ○ 亞細亞中
 耳其 (Asiatic Turkey) ○ 亞刺伯 (Arabia) ○ 波斯 (Persia) ○ 阿富汗 (Afgha-
 nistan) ○ 皮路其坦 (Belchistan) ○ 印度 (India) ○ 上下緬甸 (Upper and
 Lower Burma) ○ 暹羅 (Siam) ○ 佛領交趾支那 (French Cochinchina) ○ 東瀛
 寮 (Cambodia) ○ 安南 (Annam)

亞細亞大洲ハ北緯一度二十分ヨリ七十八度三十五分ニ至リ東經二十
 六度ヨリ百九十度ニ達スソノ長サ東西凡ソ六千哩南北凡ソ五千四百
 哩實ニ地球六大洲中ノ最大ナル者ニシテ地球全陸地ノ三分一ヲ占メ
 全人口ノ三分二ヲ有テリ

亞細亞ノ大陸タル中央ハ大ナル高原ニシテ海ニ濱スル處一帯ニ平野
 ナリ中央ニテ最ナル高原ヲ西藏 (Tibet) トナス海面ヨリ高キ者一萬四千
 呎ナリソノ南ニヒマラヤ (Himalayas) 連山アリ脈中最高ナル峯ヲ名ベレ

欠

MISSING

小白山ト云ヘル一帯ノ山脉アリテソノ中央ヲ貫ケル猶ホ「あべなるんす」(Apennines)連山ノ伊太利半島ニ亘レルガ如ク而シテコノ半島ト大陸トノ間ニハ山地アリテソノ限界ヲ爲シ又ソノ山地ニハ白頭山ト云フ有名ナル峯アルハ猶ホ「あるぶす」連山北ニ伊太利ノ境ヲ爲シ又タソノ脈中「もんぶらん」(Mont Blanc)ヲ有セルガ如キナリ所謂大陸ト半島トチ分ツ山トハ長白山是レニシテ小白山ノ長白山ト連ナル邊鴨綠綫圖ノ二江ソノ源ヲ發シ溶々トシテ數十里ニ流ル漢江ハ京畿ノ大川ニシテ運送ニ便利ヲ與フル少ナカラズ河口チ江華島トナス島ノ東岸掘河ニ沿フ所砲臺之ニ連ナル首府ナル漢陽ハ實ニコノ漢江ノ北岸ニ在リ漢陽ニ近ク仁川港アリ永興灣口ニハ元山津アリ又日本ノ對馬ニ對スル處ニハ釜山浦アリ絶影島ソノ口ニ横ハレヨソモソノ八道トハ曰ク咸鏡平安黃海京畿忠清江原慶尙全羅ニシテ

(二二) 萬國地理

城ナル漢陽ハ三十五萬ノ住民ヲ有シソノ中ニハ日本人支那人ノ外ニ
尙日耳曼人アリ亞米利加人アリ英吉利人モアリ佛蘭西人モアリ魯西
亞人モアリ蓋シコノ國ハ元ト支那ノ一附庸ニ過ギズシテ頑然鎖國ノ
陋習ヲ墨守セシガ千八百七十六年ニハ日本ト千八百八十二年ニハ支
那及ビ合衆國ト千八百八十三年ニハ日耳曼及ビ英吉利ト千八百八十
四年ニハ伊太利ト又々千八百八十六年ニハ佛蘭西ト修好ノ條約ヲ結
ビコレ等ノ條約ニテ朝鮮ハ諸外國ノ間ニ獨立ト認メラル、ノ榮ヲ得
テ同時ニ仁川釜山元山ノ三港開カレテ外國トノ貿易茲ニ行ハル、ニ
至レリ而シテソノ輸出入ノ物品價額ヲ算スルハ千八百八十六年ノ
如キ輸入ノ總計二百四十七萬四千八百八十五弗輸出ノ總計五十萬四千
二百二十五弗ナリト云フ
ユノ國ノ氣候ハ寒暑共ニソノ中和ヲ得ス夏冬ニ於テ溫度ノ差異甚シ

(三三) 亞細亞—朝鮮

ソレド土地ハ概チ豐饒ニシテ耕耨ソノ宜シキヲ得産物ノ重モナル者
ニハ米粟菽麥及ビ人參等アリ又々鐵石炭處々ニ産出シ工業ニ助ケテ
與ヘ山野ニハ虎熊猪等ノ諸動物夥シキナリ
政体ハ君主專制ニシテ支那ノ制度ニ摸倣シタル者ナリ國王ノ下ニハ
三大臣アリ六曹ノ判書アリテ萬般ノ政務ニ當ル
朝鮮人ハ自カラ特別ノ言語ヲ用ヒ特別ノ文字ヲ作レリト雖ドモ都テ
官府ノ文書又ハ上流人ノ交際ニハ支那ノ文字專ラ行ハル又々孔子道
徳ノ教ハ上流ノ社會ニハ至大ナル勢力ヲ有シタリ佛教モ昔日一時ノ
間ハ盛ンナリシガ現今ハ大ニ衰ヘント云フ

○支那帝國

支那帝國ハ北亞細亞魯西亞ニ接シ西亞細亞魯西亞阿富汗及印度ニ界シ南印度緬甸安南及ヒ支那海ニ連ナリ東ハ太平洋黃海及ヒ朝鮮ニ隣ルソノ版圖ヲ尋ヌレバ

支那本部 (China Proper)

面積百二十九萬七千九百九十九方哩 人口三億八千三百萬

附屬ノ洲

滿洲 (Manchuria)

面積三十六萬二千三百十方哩 人口一千二百萬

蒙古 (Mongolia)

面積百二十八萬八千方哩 人口二百萬

「ぶんがりや」 (Dzungaria)

面積十四萬七千九百五十方哩 人口六十萬

東土耳其斯坦 (Eastern Turkestan)

面積四十三萬一千八百方哩 人口五十八萬

西藏 (Tibet)

面積六十五萬一千五百方哩 人口六百萬

○第一支那本部

支那本部ハ北蒙古及ヒ滿洲ニ界シ西蒙古西藏及ヒ緬甸ニ連ナリ南緬甸安南及ヒ支那海ニ接シ東黃海及ヒ太平洋ニ臨ム國內チ十八省ニ分ツ直隸山東山西陝西甘肅江蘇安徽浙江江西福建河南湖北湖南四川廣東廣西雲南貴州是レナリ

支那本部ハ北緯二十度ヨリ四十二度ニ至リ東經九十八度ヨリ百二十三度ニ達ス南北凡ソ一千六百哩東西九百哩ヨリ千三百哩ニ及ブ

支那本部ノ地勢タル東方海岸ヨリ西邊山地ニ至リ次第ニソノ高キチ加フ西方ノ連山ハ即チ雲嶺ニシテ北嶺及ビ南嶺コノ山脉ヨリ東方ニ向テ支出シ支那本部ヲ三大區ニ分ツ第一黃河河邊ノ地ニシテ南ハ北嶺ヲ以テ界トナス第二揚子江水邊ノ地ニシテ北嶺之ヲ北ニ限リ南嶺之ヲ南ニ限ル第三廣東河々邊ノ地ニシテ北ハ南嶺ヨリ南ハ海ニ至ルコノ三大區ノ中央ノ部分ヲ以テ最大ナル者トナス揚子江及ビ黃河ナル二條流ノ中前者ハ人民ニ幸福ヲ與フレバ黃河ハソノ不幸ナル汎濫ニ依リテ國ニ禍害ヲ及ボスナリ黃河ハ元ト其水ヲ黃海ニ注ギシガ千八百五十一年ヨリ三年ノ汎濫ヨリ自カラ新ナル河道ヲ穿チ直隸灣ニ注グコノ河最モ舟航ニ適セズ揚子江ハ之ニ反シ河口ヨリ一千哩能ク帆船ノ往來ヲ通シソノ河岸ハ暖時稻ヲ生シ寒時小麥ヲ産ス又タソノ南方深流ニ瀕スル諸國ニハ茶園綠ヲ爲セリ

大運河アリ南杭州ヨリ北臨清ニ至リ其間黃河及ビ揚子江ヲ貫流ス大運河ノ兩岸七百哩ノ間平野盡ク地味豐饒ニシテ穀物ヲ生スルヲ夥シコノ平野並ニ北河及ビ珠江ノ水邊ニハ人口最モ多シト云フ世界ニテ耶蘇紀元前ヨリ存在シ以テ今日ニ至レル大國ト云ハバ獨リ支那帝國アルノミ而シテ現時ニテモ世界大國ノ列ニ加ハレリソノ大聖人ナル孔子ハ實ニ紀元前五百五十一年ニ生レ又タソノ封建時代ハ紀元前二百四十七年ニ終リテ告ク夫ヨリ降りテ紀元第十三世紀ノ頃蒙古ノ種族支那全國ヲ征服シテソノ王朝ヲ創ム然レモ次世紀ニ於テソノ王朝覆滅ニ至リ支那本土ノ王朝之ニ代ハレリ其後十七世紀ニハ滿洲鞏韃人來リ彼ノ千〇六十六年諾曼(Norman)人ガ英國ヲ征服セシ如ク少許ノ人數ヲ以テ支那ヲ征服シタリ今ノ清朝ハ即チコノ鞏韃王朝ニシテ實ニ亞細亞ノ大ナル中央高原ニ向ツテ十分ニ支那ノ繼

力ヲ振ヒタルハコノ王朝ノ名譽トスル所ナリ
支那人ノ開化ハ世界ニ於テ最モ保守ノ甚シキ者ト謂フベシ今日ニテ
モソノ人民ハ尙ホ二萬以上ノ文字ヲ用ヒソノ文字ハ各々格段ナル音
ヲ代表スル者ニ非ラズシテ或ル思想ヲ顯ハセリサレバ遠方ノ洲民互
ヒニソノ文字ヲ同フスルモソノ言語ヲバ了解スルコト能ハズ支那人
ハ頑固ニモ鐵道ノ架設ヲ拒メリソノ意ハ河流溝渠又ハ道路ニ於テ運
送ノ業ニ從事シ居ル人民ノ職業ヲ保護スルニ在リ楊子江水邊ノ石炭
ヲ產出スルハ北米合衆國ニ超ルガ如キモ支那人ハ歐洲ノ器械或ハ方
法ヲ以テ盛シニ之ヲ採掘スルヲ嫌ヘリ唯々戰爭ノ事ハ海陸共ニ全ク
歐洲ノ風ヲ襲ヘリ之ニ反シ競爭試験ニ依リテ官吏ヲ登用スルハ既ニ
數百年ノ間支那人ノ實行スル所ニシテ今ヤ吾人ハ之ニ倣フテ人材
ヲ舉任セルナリ支那人ノ大徳ト言フベキハソノ勉強ナルニ在リ而

シテソノ惡徳ト稱スベキハ鴉片喫烟ニ在ルナリ
支那人ハ離レタル住居ヲ好マズ大ニ都邑村落ニ羣居スルヲ欲スルガ
故ニ支那ニハ數多ノ大都會アリテソノ四箇ハ一百万乃至以上ノ人口
ヲ有スルヲ以テ有名ナリ支那ノ市街ハ概テ狹隘灣曲ニシテ且塵芥不
潔ナリ大都ハ總テ特別ナル官吏ノ住區ヲ有シ城濠ヲ周ラシタリ首府
ナル北京ノ外壁ハ粘土ニシテ煉瓦之ヲ蔽ヒ高サ殆ンド四十呎ノ頂
上ハ十二呎ノ廣サヲ有シ之ニ敷クニ石ヲ以テシタレバ歩行者並ニ騎
士ニ向ツテ颯強ノ逍遙場タリソノ周圍ハ二十五哩ニシテ府ハ南北ノ
二街ヨリ成リ立ッ南ヲ滿洲街ト云ヒ其内ニ帝ノ宮殿アリ北ヲ支那街
ト云フ北京ノ夏ハ「ねーぶるヤ」(Naples)ノ如ク又タソノ冬ハ「すどつ」
ノ如ク(Stockholm)ノ如シ蓋シ支那本部ノ氣候ハ一般ニ寒暑甚シク獨リ北
京ノミナラザルナリ

支那ノ外國ト貿易スル港數ハ現ニ二十有二アリソノ重モナル者ヲ牛莊天津芝罘上海寧波福州雞籠廈門廣東漢口等トナス蓋シソノ始メ五港ヲ開キシガ漸次ニ増加シテ今日ニ至リシナリ而シテコノ國ノ共ニ貿易ニ從事スル國ハ重モニ英國並ニソノ屬地ニ在リトス千八百八十六年ノ間コノ國輸入ノ總額二千九百九十二萬四千六百四十二磅ニシテ輸出ノ總額ハ千九百三十五萬〇〇十七磅ナリ輸出物品ノ首要ナル者ヲ茶トナス絹之ニ次ク千八百八十六年茶ノ輸出額ハ八百三十九萬六千九百四十七磅ニシテ殊ニ英國ニ輸出スル物品ノ中ニテハ茶ハソノ三分ノ二以上ヲ占メ同年輸出價額ノ如キ五百九十六萬〇二百二十四磅ナリト云フ

香港島ハ廣東河口ニ在ルモノニシテ英國ニ屬シ貿易上極メテ樞要ナル地方ナリ首府ヲ「ビクトリア」ト云ヒ長港ヲ有セリ又タコノ

河口ニ「ヒヤン」ヤン(Hiang-shan)島アリ其一隅ヲ「マカオ」(Macao)ハ葡萄牙ニ屬シタル貿易場ナリ
サテ又タ支那海岸ノ屬島ソノ數多シト雖モ臺灣及ヒ海南ノ二島ヲ以テ最大ナル者トス臺灣島ハ北緯二十二度ヨリ二十五度十五分ニ及ビ南北凡ソ二百四十哩ソノ幅最モ廣キ處凡ソ一百哩中ニ火山ノ一脈アリ全島ヲ縱斷セリ地味肥沃ニシテ米茶砂糖等ハソノ產物ナリ人民ハ支那人及ビ土人ノ混合種ニシテソノ數凡ソ二百萬アリ所謂土人トハ馬來人種ニ近キ者ナリ海南島ハ廣東省ヲ離ル、凡ソ十五哩ノ海上ニ在リソノ長ハ百七十哩ソノ最廣ノ幅一百哩一山脉西南ヨリ東北ニ亘リコノ島ヲ横ギル檀香木烏木等ハソノ重モナル物産ナリ

滿洲ハ東北亞細亞魯西亞ニ接シ西蒙古ニ界シ南支那遼東灣朝鮮灣及
ビ朝鮮ニ隣ル

滿洲ノ國タル山多キ土地ニシテ水利ニ富ミ豐饒ナリ緯度ハ南方歐羅
巴ト等シケレモ氣候ハ「かなだ」(Canada)ニ似タリ勤勉ナル支那人ノ此地
方ニ集マル者多クサレバ滿洲ノ南部ハ事々ニ付ケ支那本部ニ在ル近
傍ノ諸洲ニ類肖セリ滿洲ノ北部ハ魯西亞ノ勢力ニ接近シ魯西亞ノ船
舶當今ニテハ「スンガリ」(Sungari)河又ハ「のん」(Non)河ヲ上リ「ちゝかる」
('Tsisihar)ニマテ至ル滿洲人ハ一定ノ業事ヲ好マズ常ニ漁獵ニ従事ス
ル者多ク又或ハ遊牧ノ生業ヲ送ル者モアリ
通國分チテ三省トナス曰ク盛京省曰ク吉林省曰ク黑龍江省盛京省ハ
清ノ太祖勃興ノ地ニシテソノ首府ヲ奉天府ト云フ繁華富麗北方ノ盛
都タリ又タ彼ノ支那貿易港ノ一タル牛莊ハ實ニコノ盛京省内ニ在リ

ソノ他滿洲地方ニテ重モナル都ハ松花江畔ノ「きりんうら」(Kirin-oola)及
ビ黑龍江邊ノ「さがれんうら」(Saghalien-oola)是レナリ

第三蒙古

蒙古ハ北亞細亞魯西亞ニ隣リ西「づんがりや」及東土耳其斯坦ニ連ナリ
南西藏及ビ支那本部ニ接シ東滿洲ニ界ス
蒙古地方ハ一箇ノ凹盤ヲ爲シ西北ハ「あるたぬ」連山之ヲ限り東南ハ「さ
んがん」(Khangai)及「インーヤン」(Inshan)連山之ヲ限り或ハ境内ニ亘ル一
ノ大沙漠アリ「ゴビ」(Gobi)ト云フ低地ニシテ處々ニ岩石多キ表面相交ハ
リ稀ニ雜草灌木等ノ生スルヲ見ル此國ノ北方山缺クル處ニ於テ水流
或ハ「あむーる」(Amoor)河及「タムジセ」(Tamer)河ニ注リアリ例ハ蒙古
湖水ノ最大ナル「コサゴ」(Kosgo)ノ如キ「せれん」(Selen)及「あんがら」

(Angara)河ニ依テソノ水ヲ急にせる河ニ注グリサレド其他國內ノ諸水流ハ境外ニ出ツルヲ爲サズ低窪ナル湖内ニ注グ蒙古地方ノ中甘肅ノ南方ニ横ハレル部分ハ地勢ヨリ言ヘバ西藏高原ニ屬スルモノニシテ實ニ黄河ノ源頭ヲ有スル所タリソノ名ヲ「コノル」(Koko-Nor)地方ト云フ蒙古ノ夏時ハ短カク甚タ熱シソノ冬時ハ長ク甚タ寒シ
蒙古ノ東部ニハ支那人數多之ニ住シ小麥粟鴉片等ヲ生スルニ從事セリ蒙古人ハ常ニ帳幕ヲ以テ家屋ニ代ヘ北方ニテハ牛羊ヲ牧シ南方ニテハ山羊駱駝ヲ養ヒ水草ヲ逐フテ處々ニ漂泊セリ
蒙古ノ言語ハ支那語西藏語及ヒ土耳其語ノ混合ナリ宗教ハ西藏ニ行ハル、種類ノ佛教ニシテ西藏ノ如ク僧侶ノ數非常ニ多シ國中最大ノ都府ヲ「ウーラ」(Urga)ト云ヒ凡ソ四萬許リノ人口ヲ有セルガソノ中僧侶ノ數一萬ニ及ベリト云フ

「まゐまつちん」(Maimatchin)ハ魯西亞ノ境ニ近ク西比利亞ノ「きやくた」ト相對シ貿易ノ要地タリ又々西方「コホド」(Kobdo)及ヒ「ウーラ」ヤ「すたゐ」(Oliassuta)モ貿易ノ大ニ行ハル、場所タリ

第四「づんがりや」

「づんがりや」ハ西北亞細亞魯西亞ニ界シ東北蒙古ニ連ナリ南東土耳其斯坦ニ接ス

「づんがりや」ハ一名天山北路ト稱シ西方ニ傾斜シタル肥沃ナル山地ナリ「わーちつーゆ」(Tish)河「おび」河ニ通シテ國內水流ノ幾分ヲ北極洋ニ放注スサレド國內水流ノ大部分ハ「るみる」(Bul)河及ヒ「いり」(Iri)河之ヲ導キ亞細亞魯西亞内無口ノ湖内ニ至ルコノ國冬ハ唯タニヶ月ニ彌ルノミ地味ハ非常ニ豐饒ニシテ米麥菓實等ヲ生ズルヲ夥シク「いり」河邊

「クー」トヤ(Kuda)府ノ如キ青々タル樹園内ニ立テリ
「づんがりヤ」ニ於テハ佛教回教並ビ行ハレ支那ノ屯田兵及ビ「カ」ルまつ
「ク」(Kalmuk)族ハ佛教徒ニシテ「カ」ルまつ(Kishik)族ハ回教徒ナリ而シテ
人民ノ半ハ大抵遊牧ニ從事セリ

第五東土耳其斯坦

東土耳其斯坦ハ北魯西亞領地「づんがりヤ」ニ界シ西魯西亞領地阿富汗
ニ接シ南印度及ビ西藏ニ連ナリ東「カ」ルまつノ地方及ビ支那本部ノ甘肅
ニ隣ル
東土耳其斯坦ハ四方山ヲ以テ圍ラシ地勢皿ノ形ヲ爲セリソノ最低ノ處
ニハ「ろふ」(Lob)湖アリ國內ノ水流皆之ニ會注スコノ湖ノ周圍並ニ東方
ノ地ハ實ニ「び」沙漠ト等シキモ國ノ西方ニ至リテハ「たりむ」(Tari)河

水地面ヲ濕ホシ豊肥ナル場所多ク粟蔬米麥等數多ク生産アリコノ國
寒氣甚シク年内數月間「たりむ」河ノ結氷ヲ見ルモ亦々夏ハ長ク且熱セ
リ山ノ近傍ノ外降雨稀レニシテ大抵ノ地ハ塵埃空中ニ雲ヲ爲シ一層
夏熱ヲ甚シクセリ言語ハ土耳其ノ一方言ニシテ宗教ハ重モニ回教ナ
リ
重モナル都市ヲ「ヤ」ル「かん」(Yarkand)「カ」ル「ゆ」がる(Kashgar)及ビ「あ」くす
(Aksu)等トナス國ノ製造物ニハ毛布絹布アリ

第六西藏

西藏ハ北ノ方東土耳其斯坦ニ隣リ西ノ方印度ニ界シ南ハ印度緬甸及
ビ支那本部ノ雲南省ニ連ナリ東ハ支那本部ノ四川ニ隣ル
西藏ハ或ハ之ヲ大西藏ト呼ブ蓋シ「カ」ル「ゆ」み「る」(Casimere)大族ノ配下

ニ属シタル小西藏及ヒ中西藏ヨリ之ヲ區別センガ爲メナリコノ國ハ世界ニ於テ最高大ナル臺地ニシテ海面ヨリ隆起セル一萬二千呎ナリ而シテ揚子江印度河(Indus)「すどれ」河(Sueh)及ヒ「ふらまぶら」河(Brahmapoota)河實ニソノ源頭ヲ此地ニ發スト云フ

コノ國一年常ニ空氣乾燥シ且ツ冬寒長ク甚シキガ爲メニ植物ノ生長ニ大ナル妨害ヲ與フ寒氣ノ甚シキハ彼ノ長サ四十五哩幅二十五哩ナル「てんぐり」(Tengri)湖ノ如キ毎歲十一月ヨリ三月ニ至ルマデ一面ニ氷ヲ結ベリ國中材木ナク又タ地味耕作ニ適スル者少ナク國ノ重モナル富ミハソノ獸畜ニ在リ即チ西藏牛馬「か」ゆみ「る」山羊及ヒ羊是レナリ人民ハ蒙古種族ナレド自カラ特別ナル言語ヲ用ヒ居レリ宗教ハ喇嘛教(Lamaism)トテ一種ノ佛教ナリソノ教長テ「ぐらん」(Grand Lama)ト稱ヘ「ら」(Lassa)ニ住シ人民ハ之ヲ神トシテ崇尊セリ僧侶ノ數ハ多

ク且富チ有セルガ平民ハ貧乏ノ狀ニ陥非レリ「ぐらん」どらま「ハ」コノ國ニ於テ宗教上ノミナラス政治上ノ首長タレバ支那ノ公使ハ「ら」ニ於テソノ館チ有セリ

○亞細亞魯西亞

亞細亞魯西亞—亞細亞

亞細亞魯西亞ハ南部高加索地方ヲ除キ北ノ方北極洋ニ臨ミ西ノ方歐羅巴魯西亞及ヒ裏海ニ界シ南ハ波斯土耳其斯坦及ヒ支那帝國ト接シ東ハ太平洋ニ面スソノ面積六百四十六萬二千〇二十四方哩人口千百五十萬〇四千二百六十五アリ

亞細亞魯西亞ハ之ヲ三部ニ分ツ曰ク南部高加索地方曰ク西北利亞曰ク中央亞細亞是レナリ後二者ハ之ヲ小別シテ左ノ行政區ニ分ツ

西亞帝國中第一ノ長流ニシテ亞細亞ニ於テハ獨リ揚子江ノミ之ニ優
ルナリ、尼にせむすくヨリ、れ一な河口ニ劃セラレタル一線ヨリ以西ニ
ハ大ナル海邊ノ平野アリ内地ニ進ムニ從ヒ漸々高地トナルガ愈々深
ク進メバ大ナル低地ノ裏海ニ向ツテ傾ムクアリソハソノ重モナル湖
水ノ高低ヲ見テモ之ヲ知ルヲ得ベシ

第一「ス」くかる湖(Lasikun) 海面ニ拔ク一四千四百七十六呎

第二「バ」るかーゆ湖(Balkash) 同 六百呎

第三「ア」らる湖(Ar) 同 百五十七呎

斯クシテ裏海ニ至レバ海面ヨリ低キ一八十四呎ナルニ及ブ
冬時ノ寒氣ハ西ヨリ東ニ進ムニ從ヒ次第ニ増加ス、れ一な河畔、やくつ
くハ世界ニ在リテ最寒ノ都府ト稱セラル、ガ歐洲ノ菓樹一モ此地ニ
生長セズ又タ、あむむる河水ノ氷結スルヨハ一年五ヶ月ニ過ギザルモ

北極邊ノ諸流ハ大低常ニ氷結シ船舶ノ往來ヲ妨ゲリ

サテ又タ西比利亞ノ地タル北方ヨリ六十五度ノ平行線ニ至ルマデ平
野一面ニ沼澤ヲ有セリソノ沼澤ハ「たん」どら「フ」ン」ド」ノ名稱アリ夫レ
ヨリ森林地方アリ次テ耕作地方アリコノ二者ハ各々五度ノ廣サヲ有
ス中央亞細亞ハ概シテ平野ニシテ又タ山脈ニ近キ處地味豊饒ナリ住
民ハ蒙古種族ニシテ回々教ヲ奉ゼリ南部高加索地方ハ政治上ニテハ
歐洲ニ屬セリト雖ドモ地理上ヨリ言ヘバ亞細亞ノ一部ニシテ中央、す
らむ山(Sinan)アリコノ地方ヲ東西兩部ニ分ツ東部ハ表面並ニ氣候宛
然中央亞細亞ト異ナラザルモ西部ハ草木非常ニ繁茂シ林莽土地ヲ蔽
〜リ

西比利亞ニテ住民ノ重モナル者ヲ官人罪人及ビ植民者トナス是等ハ
皆魯西亞人ニシテソノ國教ヲ奉ゼリカレド支那ト接スル地方ニテハ

人民佛教ヲ奉シ又々北方沼澤ノ邊ニ遍歴スル「サムイデス」(Sumoides)族ノ如キ蠻教ヲ奉シタリ西比利亞ノ都府ハソノ街衢ノ廣濶ナルソノ建築ノ堅牢ナル大ニ歐洲ノ文明ヲ見ハシ「キヤクタ」(Kiahta)ヨリ歐羅巴魯西亞ヲ至ルマデ處々ニ存在スルアリテ政廳ナリ鑛業場ナリ貿易市場ナリトシテソノ用ヲ爲セリ中央亞細亞ノ大都ナル「タ」(Tashkend)及「ヒコウカン」(Khotkan)等ノ如キノ土壁ナリ茅屋ナリソノ街道ノ狹隘ナル一見東洋風ノ者タルヲ知ルベク而シテ製造及ヒ貿易ノ中心ヲ作レリ
亞細亞魯西亞ハ都テ人煙稀少ナリト雖「モ」中央亞細亞ハ西比利亞ニ比シテ人民多クソノ面積西比利亞ノ四分一ナルニモ係ラズ尙西比利亞人口ノ總數ノ上ニ三分一ヲ加ヘタル人口ヲ有セリト云フ

○西土耳其斯坦

西土耳其斯坦ハ西北亞細亞魯西亞ト境ヲ接シ南波斯及ヒ阿富汗ト隣リ東支那帝國ニ連ナルソノ面積凡ソ十九萬四千方哩人口凡ソ三百萬アリ

コノ國ハ北緯三十六度ヨリ四十四度ニ至リ東經五十六度ヨリ七十四度ニ達ス東西凡ソ九百哩南北凡ソ五百哩アリ

コノ國ハ魯領中央亞細亞ノ如ク一ノ平野ニシテ處々ニ灌溉ニ依リ廣大ナル產出ヲ爲ス所ノ沃土アリソノ人民ハ全ク蒙古種族ニシテソノ宗教ハ回教ヲ奉セリ又々コノ西土耳其斯坦ハ實際ノ有様ヨリ言フト「キハ魯領中央亞細亞」ノ一部ニ屬セリトナスモ不可ナカルベシ蓋シ「キヤクタ」(Kiahta)又ハ「ボクハラ」(Bokhara)ノ如キ酋長ノ領地今現ニ魯西亞ノ製財ヲ

蒙ムリ而シテ土耳其曼(Eurkoman)人ノ國全ク魯西亞ノ武威ニ靡キタリ
「さバ」又ハ「ぼから」ノ二都府ハ水利灌溉ノ爲メニ豊饒トナリタル沃土タ
リ而シテ「ぼから」ノ地タル人口ノ多キヲ「た」トゆけん也ニ譲ラズ回教文
學ノ場所ニシテ宗教信仰ノ中心タリ土耳其曼人ノ尙ホ依據トシテ勢
力ヲ振フノ場所ヲ「めるふ」(Merv)トナスコノ地ハ「まるがふ」(Murgab)河ノ
惠ニ依リ大ナル利益ヲ獲タル者ナリ「まぬがふ」河ハ源ヲ阿富汗國境ノ
山中ニ發シ「からくむ」(Karakum)沙漠ノ中ニソノ形ヲ滅スルガ幅十一哩
長ヲ九十哩ノ地方コノ河ノアルニ依リソノ土壤ヲ肥ヤスト云フ

○亞細亞土耳其

亞細亞土耳其ハ北ニ「たるだねるす」海峡(Dardanelles)「まるもら海」こんす

たんのちのぶる海峡(Constatinople)黒海及ヒ魯西亞アリ西ニ羣島海及ヒ地
中海アリ南亞刺伯ニ接シ東波斯及ヒ魯西亞ト界ヲ交ユソノ面積七十
二萬九千三百八十方哩人口一千六百十七萬四千〇五十六アリ
コノ國近時ノ行政區畫ヲ二十二ニ分ツ今一々之ヲ枚舉スルノ要ヲ見
ザルヲ以テ唯マソノ大別ヲ説カン

- 第一小亞細亞又タ「おなどりや」(Asia Minor, or Anathia) コレハ四箇ノ行
政區ニ分ツ
- 第二「あるめにや」ノ一部(Part of Armenia) 二箇ノ行政區ニ分ツ
- 第三「くるむすたん」(Kurdistan) 一箇ノ行政區
- 第四「めそぼたみや」(Mesopotamie) 三箇ノ行政區ニ分ツ
- 第五「巴比倫尼亞」(Babylonia) 二箇ノ行政區ニ分ツ
- 第六「叙利亞」(Syria) 四箇ノ行政區ニ分ツ

第七亞刺伯ノ一部(Part of Arabia) 六箇ノ行政區ニ分ッ

亞細亞土耳其ハ亞刺伯ヲ除キ北緯三十度ヨリ四十二度ニ至リ東經二十六度ヨリ四十八度三十分ニ達ス

小亞細亞ハ凡ソ四千呎ノ高原ニシテ地中海及ビ黑海ノ間ニ在リ之ガ境ヲ爲ス山脉ノ中ニテ最モ有名ナル者ヲ「トラス」(Traus)トナス内地ニハ口ナキ湖水數多テ有セルガソノ中「たすがる」(Tuzgull)ノ如キ死海(Dead Sea)ヨリ多ク鹽分ヲ含メリコノ高原東北ニ至リテ次第ニソノ高サヲ増加シ遂ニ「くるむすたん」及ビ「あるめにや」トナル「あるめにや」ニハ又タ口ナキ湖水アリ「ばん」(Ban)ト云フコレモ鹹湖ナレドモ死海ノ如ク甚シキニ至ラス魚類之ニ生ゼリ小亞細亞内部ノ地方ニテハ夏冬ノ間寒暑極メテ甚シキモ海岸ハ之ニ異ナリテシカモ一年ノ中半ハハ氣候大ニ快適ヲ覺ユ叙利亞ノ地方モ亦タ高原ナリカレドソノ内地ニハ「ヒ

よるだん」(Jordan)ノ谷アリ地球上ニ於テ有名ナル低地ト稱セラル、若ナルガコノ谷ニ於テ「めろむ」(Merom)湖ノ水ハ殆ソド海面ト平行シ「ガリ」(Galilee)海ノ水ハ海面ヨリ下キ「六百二十八呎死海」ノ水ハ海面ヨリ低キ千二百九十二呎ナリト云フ「ゆるふらち」(Tigris)及ビ「たむぐりす」(Tigris)河邊ノ土ハソノ西方叙利亞沙漠ノ如ク荒地ニ属スレドモ春時「あるめにや」諸山融雪ノ候ニ遇ヘバ河水野ニ漲ギリ米麥ノ産出ヲ助クル「夥シク」又タ處々ニ棗樹林及ビ葡萄園ヲ見ル「ゆるふらち」及ビ「たむぐりす」ノ二河ハ亞細亞ニ於テ特別ナル二流組織ノ一例ニシ「且」ハ亞細亞土耳其内ニ在リテ水運ノ便ヲ助グル大河タリ二河ノ合流シタル水ヲ指シテ「シャテル」(Shat-el-Arab)ト云フ漁船常ニ海邊ヨリコノ二河ノ上流ニ向ツテ遠ク航路ヲ開ケリ土耳其領ノ亞刺伯ハ波斯灣邊ノ「あるむ」(El-Ham)ト紅海ノ全沿岸地方ナリ又タ以上述

ヘタル者ノ外亞細亞土耳其ハ「キプロス」(Cyprus)「コス」(Kos)「レスボス」(Lesbos)「ローデス」(Rhodes)「サモス」(Samos)「サカルボ」(Sarpanto)「シオ」(Scio)等近海ノ群島ヲ含メルガコノ中「サモス」及「シオ」ノ二島ハ特別ナル政治上ノ状態ニ在リテ前者ハ支丹ニ貢賦ヲ献スルノ附庸侯國ナリ後者ハ千八百七十八年ノ條約ニテ名ハ支丹配下ナルモ實ハ英人之ヲ占領セリ

國內ノ産物ハ種々ニシテ黒海ノ海岸ハ林樹群ヲ爲シ樫樺等ノ材木ヲ出ダシ「レバント」(Levant)ノ海岸ハ葡萄橄欖無花菓等ヲ生スル夥シ紅海ノ「モツカ」(Mocha)地方ハ珈琲ヲ産シ小亞細亞ノ内部ニテハ「アンゴラ」(Angora)山羊ヲ産ス

國內ノ人種ハ數多ソノ類ヲ異ニセルガソノ土耳其人亞刺伯人及「ウ」ルと「入」ハ回教徒ナリ此等ハ躁狂ニシテ未開ノ人種ナリ希臘人及「ウ」ルと「入」ハ回教徒ナリ希臘人ハ小亞細亞及「シリア」ノ海岸ニ住シ農業ヨリ寧ロ商工ノ業ヲ好メリ「ウ」ルと「入」ハ内ニハ耕作ニ從ヒ外ニハ商業ヲ營ム「ウ」ルと「入」ハ今ヤ土耳其魯西亞及「波斯」ノ三國間ニ分割セラレタリサテ「マタ」セ「ル」ニ住セル人民ハ半ハ猶太教徒ナリ斯ノ如ク人種モ異ナリ宗教モ異ナリタル數多ノ人民ヲ糾合統轄セン「トル」ハ土耳其政府ニ優ル善良政府ニテモ恐ラクハ能クシ難キナルベシ「レバ」(Lebanon)ノ小地方ニ於テハ「マ」なる「マ」(Maronites)ト呼バレタル人種之ニ住シ羅馬舊教ヲ信シ又タ一切婦ヲ取ラザル習ナルガコノ人種ハ常ニ「ドル」ウ「ウ」(Druse)族トテ耶穌教モ回々教モ之ヲ忌メル蠻宗ノ人民ト確執ノ間ニ在リト云フ

○亞刺伯

亞刺伯ハ北亞細亞土耳其ニ接シ西紅海及ビ「スエズ」地峽ニ依リテ限
 ラレ南印度洋ニ面シ東「オマーン」灣及ビ波斯灣ニ臨ムソノ面積
 凡ソ百二十一萬九千方哩人口凡ソ三百七十萬アリ紅海ノ沿岸及ビ波
 斯灣邊「オマーン」地方ハ亞細亞土耳其ニ屬セルガ之ヲ除キ獨立亞
 刺伯ハ之ヲ三箇ノ邦ニ分ツ曰ク「オマーン」曰ク「ワハバ」王國(Wahabee
 Kingdom)曰ク「シムズ」曰ク「ヤンマ」(Jebel Shammar)是レナリ
 亞刺伯半島ノ地タル北緯十二度四十分ヨリ三十四度ニ至リ東經三十
 二度三十七分ヨリ六十度ニ達ス南北凡ソ一千五百哩東西凡ソ一千三
 百哩アリ

亞刺伯半島ハ高原ノ土地ニシテソノ周圍大半山ヲ繞ラシ唯メ叙利亞
 沙漠ニ向フ處ノ一部平坦ナリ海岸ノ山脈ハ概ネ頑然タル岩石ノ堆積

ニ過ギザルガ獨リ「オマーン」ニ於テハ綠山ノ稱ヘアリ内地ハ一体高低
 ノ度伯仲ノ間ニ在ルガ「ネジ」ナル中央ノ土地ニ至レバソノ
 高原著シク或ハ五千呎ニ達スル場所モアリ土地ハ水濕チ有セル部分
 ニ於テ必ス豐饒ナルヲ夥シク國產ノ首ナル者ヲ珈琲トナス亞刺伯馬
 ハソノ馴從ト快走トヲ以テ有名ナルガ又タ亞刺伯駱駝ハ國人呼ンデ
 砂漠ノ舟ト爲シ大ニ之ヲ利トナセリ

亞刺伯ニ取リテ有名ナル事件ト云ヘバ世界三大宗教ノ一ナル回々教
 ノ發生是レナリ回々教ノ始祖ナル「ムハムド」(Mohammed)ハ「めつか
 (Mecca)ニ生レ「めぢな」(Medina)ニ没シタルガコノ兩都ハ神聖ナル場處ト
 シテ回教徒世界ノ各處ヨリ羣集セリ人民ハ大抵「さんな」と(Sunnite)回
 教徒ナリサレド波斯灣邊ニ在リテハ「ハハバ」回教徒(Sunite)回教徒
 多ク中央高原ノ地方ニ於テハ「ハハバ」回教徒トテ回々教ノ純粹ナル者行

ハル「わいび」教トハ「めつ」と並ニ一般ノ聖人ヲ神トシ尊敬スル
 ノ愚ナル事又タ殿堂ノ裝飾ニ無益ノ費用ヲ爲ス「平生ノ衣食ニ奢侈
 ナル」ノ愚ナル事等ヲ主張スルヨリ起リシ者ニシテ現時「わいび」王
 國ト云フハ「コ」ノ宗教改革ノ騷亂ノ際干戈ニ依リテ征服セラレタル領
 地ノ一部ニツアル

サテ獨立亞刺伯ハ之ヲ三邦ニ分ツト雖「モ」コレニテ獨立亞刺伯ノ全
 体ヲ舉クタルニハ非ラズ唯「マ」政治上ニテ一國ノ体裁ヲ爲ス者ハ全國
 ナ通シテ以上ノ三邦アルノミ三邦ノ中最大ナル者ハ「かうまん」ナルガ
 只「マ」ニ東南ノ海岸ニ過ギズ他ノ二邦モ「ね」ト「あ」つと即チ中央高地ヲ占
 有スルニ止マレリ此ノ中央高地ノ南北砂漠ノ部分ニハ漂泊ヲ事トセ
 ル亞刺伯人之ニ住シ「ソ」ノ土地ノ高大ナル決シテ前三邦ノ比ニ非ラズ
 コノ砂漠ノ中ニハ各部落ノ人民水草ヲ逐フテ轉遷シ「ソ」ノ政治ヲ云ハ

ハ族長支配ノ下ニ在リ一部族又タ一村ノ長ヲ「い」ル「く」(Sheikh)ト稱シ
 ソノ稍々大ナル者ヲ「あ」ま「い」(Emir)ト云フ「い」む「あ」う「む」(Imam)又ハ「あ」る「た
 ん」(Sultan)ハ一定ノ社會ヲ爲シタル者ノ頭領ヲ指ス因「ミ」ニ曰ク英人ニ

「あ」で「ん」(Aden)ヲ賣與セシ「ハ」ら「へ」ト「(Lahé)」ノ「あ」る「た」ん「ナ」リトツ
 亞刺伯ニ於テ英領ノ土地ハ印度ノ孟買(Bombay)ヨリ之ヲ管轄セリ「ソ」ノ
 土地ヲ校舉スレバ曰ク「あ」る「い」ー「め」ん「(E)」「Yemen)海岸ノ「あ」で「ん」コレハ地
 中海上「ち」か「ら」る「た」「あ」ト同シク「バ」へ「る」ま「ん」で「あ」(Babelmandeb)海峡ノ外
 ニ在リテ紅海ノ咽喉ヲ扼セリ曰ク「ペ」り「む」島(Perim)コレハ「バ」へ「る」ま「ん
 で」あ「海」峽内ニ在リテ燈臺ノ在ル處タリ曰ク「く」う「り」や「む」ー「り」や「羣」島
 (Kooria Moorja Group)コレハ「かう」ま「ん」海岸ノ近傍ニ布列セリ

○波斯

波斯ハ北魯西亞領地及ヒ裏海ニ接シ西亞細亞土耳其ト境ヲ交ヘ南波斯灣及ビ「かうまん海」ニ臨ミ東阿富汗及ビ「べるさすたん」ニ隣ルソノ面積六十二萬八千方哩人口凡ソ七百六十五萬三千六百アリ國中ハ二十七洲ニ分カレ十一ノ總督アリテ之カ施政ヲ掌ドル

波斯ノ國タル北緯二十六度ヨリ三十九度ニ至リ東經四十四度ヨリ六十三度ニ達ス東西凡ソ千三百哩南北凡ソ八百哩アリ

波斯ハソノ國人呼ンデ以テ「いゝらん」(Iran)トナス阿富汗及ビ「べるさすたん」ト共ニ一体ノ高原ヲ爲セル者ナリ故ニ東境ニ於テハ國ノ堡障ト爲ルベキ山脉ノ存スルアルナク三國ノ間ニハ「いむらん」(Hannoon)トテ廣大ナル鹽水沼ノ在ルヲ見ルノミナリ東方ヲ除キソノ他ノ方角ニテハ波斯ノ高原山ヲ以テ圍マレタルガソノ中有名ナル者ヲ「るふるす」

(Elburz)山脉トナスコノ脈中最高ノ峯ヲ「デまべんど」(Demavend)ト云ヘルガ高サ一萬八千四百六十呎アリコノ山脉ノ北邊ハ都テ森林ヲ以テ蔽ハレ又タ茲ニハ數多ノ小ナル淡水湖アリ波斯國中「ハむらん湖」ニ次デ大ナル鹹湖ヲ「うるうみや」(Urmiah)トナシ「バくてがん」(Bakhtegan)トナス前者ハ「たぶりむづ」(Tabreez)ノ西ニ在リテ後者ハ「いらべ」(Shiraz)ノ東ニ在リ

鹽質ノ地殼西ヨリ東ニ進ムニ從ヒ漸々ニ増加シ土地爲メニ不毛トナルヲ免カレズサレドコノ地殼ノ存ゼザル處ニハ灌溉以テ土地ヲ豐饒ニスルヲ得ベシサレバ物産モ少ナラズシテ桑樹綿花甘蔗ハ大ニ生シ菓實モ精美ナル者アリテ「いらぶ」ヨリ出ヅル葡萄酒ハ殊ニ有名ナル者ナリ馬ハ快走ノ點ニ於テハ亞刺伯産ニ劣レリト雖ドモ美麗ニ至リテ遙カニ之ニ優ル又タソノ羊ハ大尾ナルヲ以テ著ハレタリ氣候ハ高

原ニ於テハ寒暄ノ度非常ニシテ海岸ニ沿フテハ熱帶ノ性質ヲ有セリ
又タ波斯灣邊ハ空氣常ニ乾燥シテ叢樹唯ダ之ニ生ズルモ裏海近傍ハ
空氣水濕ヲ帶ビ菓木大ニ繁茂セリ
波斯國ニハ古昔波斯人ノ子孫ナル「ありやん」(Aryans)種族ノ外ニ數多ノ
蒙古種族アルナリソノ純然タル波斯人ハ開化ノ生涯ヲ送ルモノノ蒙
古種族ニ至リテハ尙ホ蠻風ヲ帶ビ牧畜ノ業ニ從事シ又タ一定ノ住居
ヲ取ラザル者アリ波斯人ハ智力ニ富ミ又タ禮儀ニ厚キ人民ナリ何レ
ノ村落ニテモ學校ノ設ケアラザルナク教育一般ニ廣カレリ殊トニ都
民ハ寶玉刀劍金銀織物花氈天鵝絨絹布綿布毛布等ノ製作ニ秀デタリ
唯タ波斯人ハ水ヲ恐ル、ヲ以テ裏海貿易ノ全權ハ魯西亞人ノ爲メニ
奪ハレ波斯灣貿易ノ大利ハ亞刺伯人及ビ英人ノ爲メニ占メラレタリ
國人ハ大抵回々教徒ナルガソノ「」のゐると派ナリ政体ハ專制ニシテ

殆ソド壓制ト同シ

首府ヲ「てへらん」(Teheran)ト云ヒ「るるふる」山脈ノ南十哩許リ砂磧ノ
原野ニ在リ外郭ニハ二十呎高キ土壁ヲ回ラシソノ中ノ市街家屋ハ如
何ニモ不潔不整ニシテ見ルニ堪ヘズ而シテ美ナル家屋清麗ナル庭園
ハ大抵内部ノ高キ壁ヲ圍ラシタル中ニ在リ夏時ニ於テコノ首府ハ炎
熱甚シク有毒ノ蟲多ク且ハ往々疫疾ノ憂ヘアルヲ以テ國王ナル「」や
「(Shah)及ビ富豪ノ輩ハソノ居ヲ移シテ「るるふる」山下ノ帳幕村落ニ
至ルト云フ

○阿富汗

河富汗ハ北魯領ニ接シ西波斯ニ隣リ南「るるふる」ニ界シ東「かふ」

りすたん」(Kashstan)及び印度ニ連ナルソノ面積凡ソ二十六萬方哩人口凡ソ四百萬アリ

河富汗ハ北緯二十八度五十分ヨリ三十七度三十分ニ至リ東經六十一度ヨリ七十四度四十分ニ達ス

「ひんづらくつーゆ」(Hindu Kush)連山ヨリ北方「あむうだりや」(Amoo Daria)河ニ傾ケル「バダクーヤン」(Badakshan)ノ公國ハ政治上ニテ阿富汗ノ一領地タリト雖ドモソノ地勢タル魯領中央亞細亞ト同シ阿富汗本部ハ波斯ト等シク高原ニシテソノ表面ノ重モナル傾斜ハ「へるもんど」河(Helmand)ニ沿ヒ西南「ひひう」(H)ノ鹹沼ニ至ル「かぶらう」河(Kabul)ハ印度河ニ合流スル者ナルガ國內ノ諸流中大洋ニ注グ者ハ獨リコノ河アルノミナリ

地勢ナリ氣候ナリ物産ナリニ於テ阿富汗ハ波斯ニ類セリ灌溉ノ巧ニ

亞細亞——阿富汗

至リテハ世界中コノ國ニ比肩スル者ナシト稱セラレタルガ尙ホソノ表面凡ソ五分ノ四ハ皆不毛ノ地タルヲ免カレズ人民ハ一般ニ強硬勇敢ニシテ工職商業ヲ好マズ専ラ農作牧畜ニ身ヲ委テタリ國王ナル「カホー」(Khar)ハ一ノ封建君主ニシテ地方首長ノ助ケナクソハ毫モ權力ナシ首府「かぶらう」(Kabul)ハ海面ニ抜ク「六千呎」ノ高地ニ立チタレバ冬期數月間ハ積雪街道ヲ埋ムル「數尺」ナリ又タ市街家屋ノ材料ト云ヘバ天日ニテ製シタル煉瓦ナリトツ英ノ軍勢コノ首府ヲ占有セシ「前後二回」ハ千八百四十二年阿富汗人「かぶらう」山路(Khyber Pass)ニ於テ英軍ヲ殺盡セシ後ニ在リテ「ハ千八百七十九年」阿富汗人「カホー」公使ト共ニソノ隨從者護衛人ヲバ殺害セシ後ニ在ルナリ

阿富汗人ハ大抵回教徒ニシテ「さんなゐど」派ニ屬ス學校ハ他ノ回教國ニ比シテソノ數少ナクソノ目的トスル所ハ唯マ可蘭(Koran)經ヲ讀ムヲ

教ヲルニ止マルノミ
政治上ニ於テ阿富汗ノ要用ナルハソノ印度ト魯領亞細亞トノ中間ニ
介在スルヲ以テナリ又大陸上ヨリ印度ヲ攻メント欲スル者ハ勢コノ
國ヲ經過セザルベカラザルヲ以テナリ國王ノ「ゑま」ハ現今印度政府
ノ保護ヲ受ケ居レリト云フ

○「べるきすたん」

「べるきすたん」ハ北阿富汗ト隣リ西波斯ニ接シ南印度洋ニ臨ミ東印度
ニ連ナルソノ面積凡ソ十萬方哩人口凡ソ一百万アリ
「べるきすたん」ノ國タル北緯二十四度五十分ヨリ三十度二十分ニ至リ
東經六十二度ヨリ六十九度十八分ニ達ス

「べるきすたん」ノ内部ハ阿富汗本部及ビ波斯内部ト等シク高原ニシテ
ソノ天然ノ形勢略々相若ケリ又タソノ海岸ノ地ハ波斯灣ニ瀕セル波
斯地方ト相似タリ而シテコノ國ノ宗教ナリ政府ナリハ阿富汗ト異ナ
ルコトナキナリ
「けらつ」(Kelat)ト云フハ海面ヨリ高キコト凡ソ七千呎ノ小都ナルガ之
ニ住シタル汗(Khiva)ハ全國ノ王ニツアル印度政府ハ之ニ保護ヲ與ヘ「け
らつ」ニ代理官ヲ置キ尙ホ「ぼうらん」山路(Bolan Pass)ノ上二十五哩許リ
ノ處ニ兵ヲ遣リ「くゑつた」(Quetta)ノ砦ヲ守ラシメタリ

○印度

印度ハ北「かふ」あり「すたん」及ビ支那帝國ニ隣リ西ハ阿富汗及ビ「べるき

萬國地理

すたんと境ヲ接シ南印度洋ニ面シ東支那帝國及ヒ暹羅ニ界スソノ面積百五十七萬四千四百五十方哩人口二億五千六百九十八萬二千四百九十五アリ

印度ノ中英領ニ属スル者之ヲ十二洲ニ分ツ

鎮臺(Governor)ノ下ニ二洲アリ曰ク孟買(Bombay)曰クマドラス(Madras)

副鎮臺(Lieut Governor)ノ下ニ三洲アリ曰クベンゴール(Bengal)曰ク西北

洲(N. W. Province)曰クパンジャブ(Panjah)

代理長官(Chief Commissioner)ノ下ニ四洲アリ曰ク中央洲(Central Province)曰ク

アッサム(Assam)曰ク上中緬甸(Burma, upper and lower)曰クマンドラ

及ヒニコバル諸島(Andaman and Nicobar Islands)

總督(Governor-General)直轄ノ下ニ三洲アリ曰クアジメル(Ajmer)曰クベ

ー(Berar)曰クコルゴラ(Coorg)

其他印度地方ノ英領ニ非ラザル者ヲ擧グレバ

大諸侯地五アリ曰クカシミール領(Nizam's Dominion)曰クカシミール領(Kash-

mir)曰クマールワール領(Marwar)曰クシンディヤール領(Sindhia)曰クマドラス領(Mysore)

是レナリ

小諸侯地ノ重モナル者六アリ曰クボパール領(Bhopal)曰クボパール領

(Holkar's)曰クカシミール領(Kash)曰クマドラス領(Madras)曰クマドラス領

(Patiala)曰クマドラス領(Madras)曰クマドラス領

以上大小ノ諸侯地ハ皆幾分カ英人ノ保護ノ下ニ在ルモノナルガ全ク

獨立ノ狀ヲ有テル洲二箇アリ曰クネパル(Nepal)曰クブータン(Bhu-

tan)是レナリ

英人ノ外歐洲人ノ印度地方ヲ占有スル者ヲ擧グレバ曰ク葡萄牙人曰

ク佛蘭西人前者ハゴア(Goa)ヲ領シ後者ハポンヂーチェリー(Pondicherry)

亞細亞—印度

ヲ領ス

印度ニ關係セシ英國植民地ヲ舉ゲナハ錫蘭島(Ceylon)ナル也及ビ「らつかぢふ」諸島(Maldive and Laccadive Islands)及ビ海峽植民地是レナリ

半島印度ハ北緯八度四分ヨリ三十六度ニ至リ東經六十六度ヨリ九十七度ニ達スこもりん海角(Cape Comorin)ヨリ「ひまらや」連山(Himayya Moun)マデ凡ソ千八百哩印度河(Indus)ヨリ「ぶらまぶら」とり河(Brahmapootra)マデ凡ソ千五百哩アリ

半島印度ノ内地ニ於テ處々ノ境界ヲ爲ス者ハ高キ山脉ニシテ此等ハ通路ヲ有スルヲ稀レニ偶マ之レアルモ經過非常ニ困難ナリ國境ノ山脉ハ都テ數條アリテ獨立ナル種族ソノ間ニ住スルアリ例ヘバ印度ノ西北角ヨリ「ひんづうくつ」山ノ方ヘ登レハ山谷ニ跨ガリ一國アリ回教徒ハ之ヲ「かふありすたん」ト呼ビ即チ「かふあり」(Kaffir)即チ不信者

ノ土地ト云フ意ナリ又タ喜馬拉山脉ノ間ニ於テハ獨立ナル「ねばうる」及ビ「ぶらうたん」之ニ加ヘテ「ソウミ」(Siam)ノ諸國存在セリ「あつさむ」境界ナル「ばどかむ」(Pakka)連山ノ間ニハ「みゆにぶる」(Munipur)及ビ「ちつべら」(Tipparah)ノ諸族領地アリ又タ「すりまん」(Suliman)山脉ノ間ニハ數多ノ蠻族之ニ割據セルガ印度政府ハ之ニ保護ヲ與ヘ以テ「かむべる」(Gomul)及ビ「ぼうらん」山路ノ通行ニ妨害ヲ爲サバシメタリ

半島印度ハ大ナル高地ト大ナル平野トヲ以テ成リ立チタリ高地トハ「にるりりるす」山(Neigherries)ト「ごうつ」山(Ghauts)トノ中間ニ在ル「デカン」(Deccan)トテ三角形ノ地方ト北方「びんどや」(Vindhya)連岡ニ依リテ作ラレタル「まると」(Malwa)ノ高原ト及ビ以上二者ノ中間ニ存セル地方トナリコノ大ナル高地ヲシテ自然ニ豐饒ナラシムル者ハ西南及ビ東北ノ恒風ニシテ數々雨ヲ吹テ至ルナリサレドモノノ降雨ヲ受クルマ場所

ニ依リ等シカラズ西方「ゴウツ」山濕氣ヲ得ル「多キモ東方「ゴウツ」山ハ少ナシサレバ前者ノ麓ニ當レル「マラバール」(Malabar)海岸ハ常ニ蒼々然タルモ後者ノ麓ニ當レル「コロンデル」(Coromandel)海岸ハ大抵黃色ヲ帶ベリ

大ナル平野トハ印度河「ガントス」河(Ganges)及下「ゴラマポラ」とラ河水邊ノ地方即チ是レナリ平野ノ中最モ高キ「ガントス」ト「ヤムナ」(Yamuna)深河ト印度河ノ「ゴドレト」(Gudre)深河ト相接スル處トナスサレド海面ヨリ高キ「一千呎」ニ滿タズト云フ印度河邊ノ地ハ「ゴドレト」河會流ノ下ニ於テ大抵炭砂ノ地方ニシテ河幅モ次第ニ狭小トナルガソノ會流ノ上ニ於テハ水善ク土チ濕ホシ植物チシテ十分ニ繁茂セシム「ガントス」河邊ノ地ハ上半ニ於テ小麥チ生シ下半ニ於テ稻米チ産ス「ゴラマポラ」とラ河ハ夏秋ノ交年々漲溢シ兩岸チ濕ホシソノ河邊稻米チ産スル

「下」ガントス河邊ニ異ナラズ

全半島チ通覽スルニ印度ノ氣候ハ極メテ生産ニ適スルガ故ニ國中二回ノ收穫チ以テ常トナス例「ババ」(Baba)地方ニ於テ春時ノ收穫ハ小麥大麥及ビ豆類ニシテ秋期ノ收穫ハ粟玉蜀黍及ビ甘蔗ノ類ナリ印度ノ國土ノ廣大ナルトソノ狀態ノ種々ナルトハソノ重モナル邦土チ一見スルモ之チ知ルチ得ベシ例「バ」孟買洲ノ如キソノ大サ西班牙及ビ葡萄牙兩國チ併セタルガ如クソノ人口ハコノ兩國ヨリ多シ又タ孟買府住民ハ「リスボン」(Lisbon)及ビ「マドリッド」(Madrid)チ併セタルヨリ多シ「マドリッド」洲ハソノ大サ殆ンド西班牙ト相若キ而シテソノ人口ハ之レニ倍セリ「ベンゴラ」洲ハソノ大サ佛蘭西ト伯仲シ人口ハ之ニ倍ス西北洲ハソノ大サ伊太利ト均シクソノ人口ハ之ニ比スレバ二分ノ一多キチ加フ「ババ」ト「ゴラマポラ」ハ西班牙葡萄牙兩國チ合併シタルヨリ土

地モ大ニ人口モ多シ「ばんじょうぶ」トハ五流ヲ意味ス蓋シ洲内ニ五箇
 ノ河水アレバナリ中央洲「あつさむ」及ビ緬甸ハ住民多カラザルモ尙ホ
 ソノ面積ヲ言ヘバ上者ハ伊太利ニ劣ラズ中者ハ英倫威勒士ノ合地ト
 争フベク下者ハ匈牙利ト顔顔スベシ「あつさむ」ハ茶ノ名所ナリ上緬甸
 ハ紅寶石ノ礫山ヲ以テ著ハレ下緬甸ハ造船ノ良材ヲ出ダスヲ以テ聞
 ユ「わんだまん」及ビ「こばる」諸島ハ刑地ニシテ印度ノ無期徒刑ノ人ハ
 皆此ニ送致セラル如何ナル時ニテモ此地ニ於テ罪人ノ數常ニ一萬人
 ナ見ルト云フ大ナル諸侯地ノ中ニテ「なるざむ」領及ビ「かいゆみ」ハ
 殆ンド大貌利頓トソノ大テ同シクシタリサレド人口ノ點ニ至リテハ
 少シク之ニ輸セザルヲ得ズ「かいゆみ」ハ「る」谷及ビソノ湖水ハ觀望ノ
 美ナルヲ以テ著ハレタリ「まるわ」及ビ「しん」トヤハ各々ソノ大サ蘇格
 蘭ニ優ルモ人口ハ之ニ劣リ又タ「まる」ハ人口蘇國ニ優ルモ面積ハ

之ニ劣レリ全國ヲ通シテ土人傾ノ國々チ數フレバ大小凡ソ八百箇ア
 リト云フ

亞細亞—印度

(一八)

印度ニ於テ上政府ノ上ニハ總督(Governor-general)アリ以テ英ノ女王ヲ代
 表シ之ヲ助クルニ六名ノ議員ト將軍ヨリ成立スル參事院ヲ以テス政
 府ノ在ル處ハ「かるかつた」(Calcutta)ニシテ「がんじす」ノ支流「ふうぐり」河
 (Hooghly)ノ左岸ニ在リ「ふうぐり」ノ河道ヲ浚ヘ船舶ノ往來ニ便ナラシメン
 ガ爲メニ查察ノ人時々怠ラズ蒸氣浚水機從ツテ用ヒラル「かるかつた」
 ニ於ケル英ノ市街ハ皆屋宇壯宏ニシテ造クルニ煉瓦ヲ以テセリ然ル
 ニ土人ノ市街ハ瓦造モアリ土造モアレド概シテ竹屋ニシテ四面ハ席
 之ヲ蔽ヒ悉ク皆陋卑觀ルニ堪ヘズ抑モ「かるかつた」ノ都タル豊肥ナル
 三菱洲ノ中部ニ位シ大洋航海ノ衝ニ當リ大ナル鐵道ノ極ニ在ルヲ以
 テ貿易繁盛十哩ノ埠頭モ尙ホ商業ニ不足ナルヲ覺ユ暑期ノ間總督ハ

「むら」(Sinhala)ニソノ廳ヲ移ス「むら」ハ「す」とレト河ノ水源ニ近キ養生所ニシテ海面ヨリ高キ「七千呎」ナリ
 印度ノ住民ハソノ人種ナリソノ言語ナリソノ宗教ナリ數多相混シ國人ノ之ヲ支配スル「到底能クシ難キ」ノ故ヲ以テ英人次第ニ支配ノ權ヲ取ルニ至ル住民ノ中大半ハ印度人(Hindoo)ニシテ婆羅門教(Brahminism)ヲ奉シ而シテソノ中凡ソ一千萬ハ「ぶらま」族(Brahmans)ナリ印度人ニ次デソノ數ノ多キ者ヲ回教徒(Mohammedan)トナスカレド回教徒ハ波羅門教徒ヲ信セズ婆羅門教徒ノ中ニテモ「ぶらま」族ハ「ぱりや」(Paria)族ヲ信セズ一國都テ猜疑不信ノ間ニ在ルナリ英人ノ施政ニ依リテ印度ノ幸福ノ増加セシハ明白ナル事實ニシテ即チ運河溝渠ノ開鑿道路鐵道ノ設ケ石炭及ビ鐵坑ノ工事是レナリ運河ノ里數ハ凡ソ一萬三千哩餘ニ達シ鐵道ノ長サ亦タ之ト同様ナル度ニ至ル之ニ加フルニ無形ノ上

ニテモ英ノ支配ハ印度ニ利益ヲ與ヘタリ即チ殉死ノ廢止殺兒自殺ノ減少學校ノ増加歐洲學理ノ廣布等はナリ
 葡萄牙ノ領地ハ「だま」(Daman)及ビ「ぢゆう」(Diu)島ニシテ孟買洲ノ海岸又ハ之ニ近キ處ニ在ルナリ
 佛蘭西領地ノ首要ナル者ヲ「ころまん」でる海岸ニ於テ「ぼんぢ」あり「トナス」ノ他「まぢら」す洲ニ在ル領地ヲ舉ゲナバ曰ク「やなをん」(Yanaon)曰ク「からつか」(Karakal)曰ク「まひ」(Mahe)ナリ而シテ「べんこう」る洲ニ佛領ノ在ルアリ「やんだ」ね「こ」る(Chandernagore)ト云フ
 錫蘭島ハ「まらぢ」及ビ「ら」かぢ「諸島」ト共ニ一箇ノ英植民地ヲ作ルソノ島ハ山多ク又タ水ニ富ミ南北最大ノ長サ二百七十哩東西最廣ノ幅一百四十五哩ソノ面積ハ二萬四千七百方哩人口二百六十三萬八千五百四十アリ島内最高ノ山ヲ「あだむ」峯(Adam's Peak)トナス高サ七千四二

萬國地理

十呎川ノ大ナル者ヲ「まひべりがなが」(Mahaveli Ganga)トナス地味一般ニ
 豊饒ニシテ内部ハ樹林鬱蒼良材ヲ出ス一夥シ重ナル産物ハ米珈琲胡
 桃及ビ肉桂等ナリ島内ノ人民多ク佛教ヲ奉ズサレド婆羅門教徒及ビ
 回々教徒モ亦少ナカラズ西海岸ノ「ころむぼ」(Colombo)ハ全島ノ首府
 ナリ舊都タル「かんぢゐ」(Kandy)ハ内部ニ於テ要用ナル場處タリ西南岸
 ノ「ぼゐんとでが」(Point Degalle)ハ東洋郵船ノ碇泊スル所ニシテ樞要
 ノ港ナリ
 「らちぢ」群島ハ「まらバ」海岸ヲ離レテ碁布セル者ニシテソノ數十有
 七皆珊瑚島ニシテソノ中人ノ住セルモノ八箇アリ「まらぢ」群島ハ上
 者ノ南方ニ存シ無數ノ小ナル珊瑚島ヨリ成ル
 「おんだまん」及「よこばる」群島ハ「べんご」うる曲海ノ東部ニ存在シ前者
 ノ中ニハ三箇ノ大島ト若干ノ小島トアリ諸島山多ク樹木深シ粗暴短

亞細亞—印度

小ニシテ常ニ漁獵ヲ事トセル蠻民之ニ住ス「よこばる」群島ハ大小「よこ
 ばる」ト呼バレタル二箇ノ大島ト若干ノ小島トヨリ成ル人民前者ニ比
 スレバ温和ニシテ支那人又ハ馬來人ト商業ニ従事セリ此等ノ群島ハ
 現時英ノ管轄ニ歸シ罪囚植民地トナレリ
 海峽植民地トハ曰ク「ペナン」島(Penang)「うゑれすれ」洲(Walleley)曰ク「ま
 らつか」(Malacca)曰ク「シンガポア」島(Singapore)島是レナリ「ペナン」島ハ馬來
 半島(Malay Peninsula)ノ西海岸ニ在リ廣サ一百十方哩氣候極メテ人ノ健
 康ヲ助ク人口六萬二千首府ヲ「ジョージタウン」(George Town)ト云フ「うゑ
 れすれ」洲ハ「ペナン」島ニ對シテ半島ニ在リ廣サ百四十方哩人口九萬
 七千三百二十四「シンガポア」島ハ半島ノ南端ニ在リ長サ凡ソ二十七哩
 幅凡ソ十一哩ソノ表面ハ低ク森林到ル處ニ峙テリ人口十三萬九千二
 百〇八コノ島ハソノ位置ヨリ商業並ニ海軍ニ取リテ極メテ貴重ナル

地タリ「まらつか」ハ馬來半島ノ西部ニ在リ廣サ凡ソ四百方哩人口九萬三千五百七十九アリ
 海峽植民地ノ外馬來半島ニハ數多ノ小邦アリテ互ニ相ヒ争ヒ互ニ相ヒ掠奪スルヲ事トセリ而シテソノ中二三ノ者ハ暹羅ニ朝貢ヲ供シ「ベラつく」(Perak)ハ英ノ保護ニ属セリ他ノモノハ皆獨立ナルガソノ中ニ就テ最モ善ク一國ノ体ヲ爲シタル者ヲ「トよかうる」(Tolore)ト云フ「らんがぼうる」島ニ向ヘル半島ノ極端ニ在リコノ地ニハ世界最良ナル「ちーく」(Teak)樹生長ス而シテソノ大君ハ歐洲ヨリ機械ヲ購入シ以テ伐木場ヲ建テタリ要スルニ馬來半島ハ氣候美ニシテ地味豊肥ナリ鐵產物多ク又木材木ニ富メリ

附錄

好望海角ヲ回リテ歐洲ヨリ印度へ航路ヲ發見シタル第一ノ歐洲

人ハ葡萄牙人ナリ時ハ千四百九十八年ニ在リシガ是ヨリ葡萄牙人ハソノ海岸ニ於テ次第ニ植民地ヲ開クニ至ルソノ後和蘭人モ印度ニ來リ英人佛人モ亦タ千七百年代ノ始メニ於テ諸處ニ貿易場ヲ開ケリ葡萄牙及ビ和蘭ノ權力ハ後テ幾バクナラズシテ衰弱ニ赴キシト云フ
 千六百十二年英人初メテ印度ニ植民ヲ爲セシニ方リテヤ彼ノ千六百四十五年「デルヒ」(Delhi)ニ基礎ヲ定メシ蒙古爾王朝(Mogul Dynasty)正ニソノ權力ノ極度ニ達セシナリ然ルニ千七百七年「かうらんせ」(Aurangzeb)帝崩御ノ後コノ印度帝國ハ四分五裂ノ狀ニ陥リ混亂ノ際地方ノ副王等ハ各々ソノ獨立ヲ得ント務メタリサレバ千八百年代ノ中頃ニ至リテハ蒙古爾帝ノ威ハ帝國ノ内ニ行ハレズ徒ラニ虛器ヲ擁シテ上ニ立ツノミ之ト同時ニ英人ハ漸ク勢

カチ印度ヲ得テ佛人ト優長ヲ競ヒ各々土侯ト相提携シテ互ニ擠排ヲ務メシガ千七百五十七年「ポラツセム」(Plessey)ノ大戦以來英人ノ勢力頗ニ盛シニ終ニ千七百六十五年ニハ「ベンゴール」及ヒ中央印度ニ於テ英人最大ナル權ヲ振フニ至ル南方印度ニテハ「マールバ」君其獨立ヲ守リ固ク屈セザリシガ千七百九十九年「セリム」が「バタム」(Seringsapatam)陥ルリソノ獨立絶ユ其後「マール」(Maharatta)ノ戦争起リシガ千八百十八年終ニ征壓ノ功ヲ了ル錫蘭島ハ千七百九十六年和蘭人ヨリ一部ヲ取り土侯ヨリ他ノ部分ヲ受ケタリ「アラク」(Aracan)及ヒ「テナセリム」(Tenasserim)ハ千八百二十五年緬甸人ヨリ之ヲ取り「ベギョウ」(Pegu)ハ千八百五十二年之ヲ取ル「ベナム」及ヒ「ラネ」すれぬヲ購ヒシハ千七百八十六年ノ事ニシテ「ムンガバウ」ヲ購ヒシハ千八百十九年ノ事ナリ「マール」つか「ムン」ト蘭領

ナリシガ千八百二十五年英人之ヲ得タリ斯クシテ英人ノ威東洋ニ赫々トシテ終ニ千八百七十七年英王ハ印度女帝ノ稱號ヲ取ルニ至ル緬甸ノ地ハ長ク英領緬甸及ヒ獨立緬甸ト分レシガ千八百八十六年ニ於テ獨立緬甸モ亦タ英ノ管下ニ歸シ上緬甸ノ名稱ヲ取レリ

○印度支那

印度國ト支那帝國トノ中間ニ在ル亞細亞東南ノ諸國今便宜ニ從ヒ之ヲ印度支那ト稱スソノ國々ヲ舉ゲナハ「緬甸」及ヒ「馬來半島」ハ此ニ省ク

- 第一暹羅
- 第二佛領交趾支那
- 第三東瀾樂
- 第四安南

萬國地理

印度支那ハ緬甸及び馬來半島ヲ除キ北緯八度四十分ヨリ二十三度ニ至リ東經九十六度三十分ヨリ百〇九度ニ達ス南北最長ノ距離凡ソ一千哩東西最長ノ距離凡ソ六百哩以上アリ

亞細亞ノ此部分タルソノ地勢一体ニ山脉平行ノ狀ヲ爲シ之ニ伴フテ數條ノ谷アリ高地ノ方ハ砂礫礮確ニシテ草木ノ生長ニ適セスサレドソノ低地ノ方ニ至リテハ年々夏期山間ノ積雪融解シ河流漲溢シテ土地ヲ肥スガ爲ニ米麥ノ生ズルコ夥シ林ニハ肉桂樹檀香木胡桃其他築造用ノ良材ヲ産スルコ多シ又タ山間ニハ猿猴又ハ虎象ノ類數多之ニ往來セリ印度支那ハ貴重ナル及び要用ナル金屬ヲ産出スルヲ以テ有名ナリトス

印度支那ノ住民ハ一般ニ心術單純ニシテ氣象輕快ナリサレバ寧ロ懶惰ナル風ヲ帶ビ且ハ娛樂ニ耽ケルノ癖アルヲ免カレズ佛教ハ一般ニ

大ニ流行スルモ安南ニ於テハ支那ト等シク孔子ノ儒教之ニ混ズ回教ヲ奉セル者ハ馬來人ノミキ限レリ

印度支那ニ於テ諸國ノ面積人口ヲ比較スレバ左ノ如シ

暹羅 面積二十五萬方哩 人口六百萬

佛領交趾支那 面積三萬七千六百二十二方哩 人口百七十九萬二千七百三十三

百三十三

東滿樂 面積五萬二千四百十三方哩 人口百五十萬

コノ國ハ佛國ノ保護ヲ受ク

安南 コノ國モ佛國ノ保護ヲ受ク之ヲ分テハ交趾支那及び東京ノ二

部トナル

交趾支那 面積十七萬二千〇六十三方哩 人口六百萬

東京 面積五萬六千二百五十方哩 人口九百萬

亞細亞—印度支那

萬國地理

此等印度支那諸國ノ中暹羅及安南ニ於テハ數多ノ蠻民廣大ナル地方ニ割據シ近隣ノ國ニテ勢力優長ナル者ハ服從ヲ納レ貢賦ヲ獻スルノ習ヲ爲ス「ヤン」族(Shans)ト云「ラ」をす族(Laos)ト云ヒ元來同一ノ人種ニシテ二箇ノ名稱ヲ有シソノ占據スル地方ハ緬甸暹羅安南及ビ支那等ノ整頓シタル部分トソノ境ヲ接シソノ面積實ニ廣大ナリトス又タ暹羅及ビ緬甸ノ境域相接スル處ノ山地ニ於テ「カレン」人(Karens)トテ獨立ナル人民ノ住スルアリ

千八百六十一年以來佛國次第ニ印度支那ノ東南ニ於テ勢力ヲ振フニ至リシガソノ年ニハ佛國ハ下交趾支那ニ於テ一ノ植民地ヲ開キ「サム」(Saigon)ヲ以テ首府トナスソノ後東藩塞モ佛ノ保護ヲ受クルニ至ル千八百八十四年ニ於テ佛國ハ安南侵襲ノ舉アリ東京是ニ於テカ全ク佛ノ保護ノ下ニ歸シタリシガソノ他安南地方モ皆幾分カ佛ノ保護

ヲ受クルニ至レリ

亞細那——印度支那

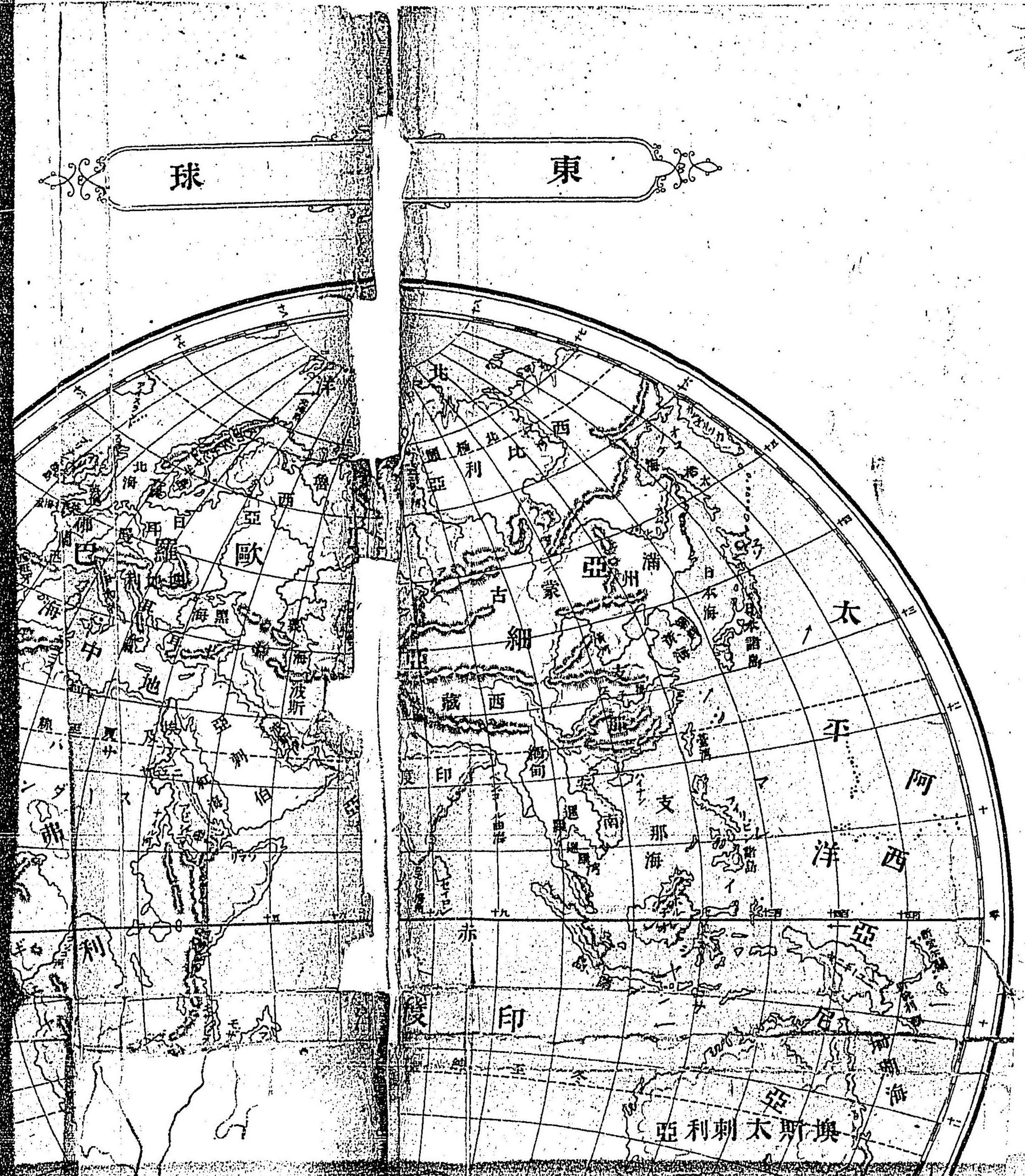
印度支那ノ中ニテ他國ノ制御ヲ受ケズ儼然獨立ノ体面ヲ維持スル者ハ唯ダ暹羅アルノミ千八百七十四年三月ノ國憲ニ依リコノ國ノ王ハ内閣員ト共ニ立法ノ大權ヲ握ルソノ内閣員ハ海陸軍外交司法農事宮内財政ノ諸務ヲ整理スル者ナリ行政上ヨリ全國四十一洲ニ分レ洲ニ知事アリテ之ヲ治ム又タ天然ノ形勢ニ依リ國ヲ南北兩大部ニ分ッ第十五世紀以前ニ於テハ北部ノ方人口稠密ナリシガ「バン」(Bans) (Bans)コノ國ノ首府トナリシヨリ以來南部ノ人口多數ヲ占ムルニ至ル土地ノ豐饒ナル者夥シト雖ドモコノ國ニテハ封建ノ習人民課役ニ苦シミ耕耨十分ナラズ物産從ツテ興ラズ工業貿易從ツテ盛ンナラズト云フ

印度支那國ニ於テハ到ル處白象ヲ崇敬セリ白象トハ全体黃褐色ニシ

テ頭上數點ノ白色ヲ帶ヘル者ヲ意味スルナリ就中暹羅ニ於テハコノ
 白象十分ナル尊榮ニ浴シ政府ソノ堂ヲ建ツルニ至ル
 印度支那ニ在ル大河ニテ海上ヨリ航行スルヲ得ベキ百哩ヨリ二百哩
 ノ間ニ過クル者トテハーモ之レナシ暹羅及ビ東瀟樂ノ境ニたりせ
 (Tali Seb)ト呼バレタル廣大ナル湖水アリコノ湖水ニテハ漁業盛ソニ
 行ハレソノ名世界ニ高シコノ湖水ノ暹羅ニ屬スル部分ニ於テ地球上
 最モ大ニシテ又タ最モ十分ニ裝飾セラレタル建築ノ遺物コソアレ之
 ナ「なこん」と云フ者アリコレ現時暹羅領内ナルガ昔時東
 瀟樂ノ一部分タリシ地方ニ特有ナル一樹ヨリ産スルヲ以テ國名ニ因

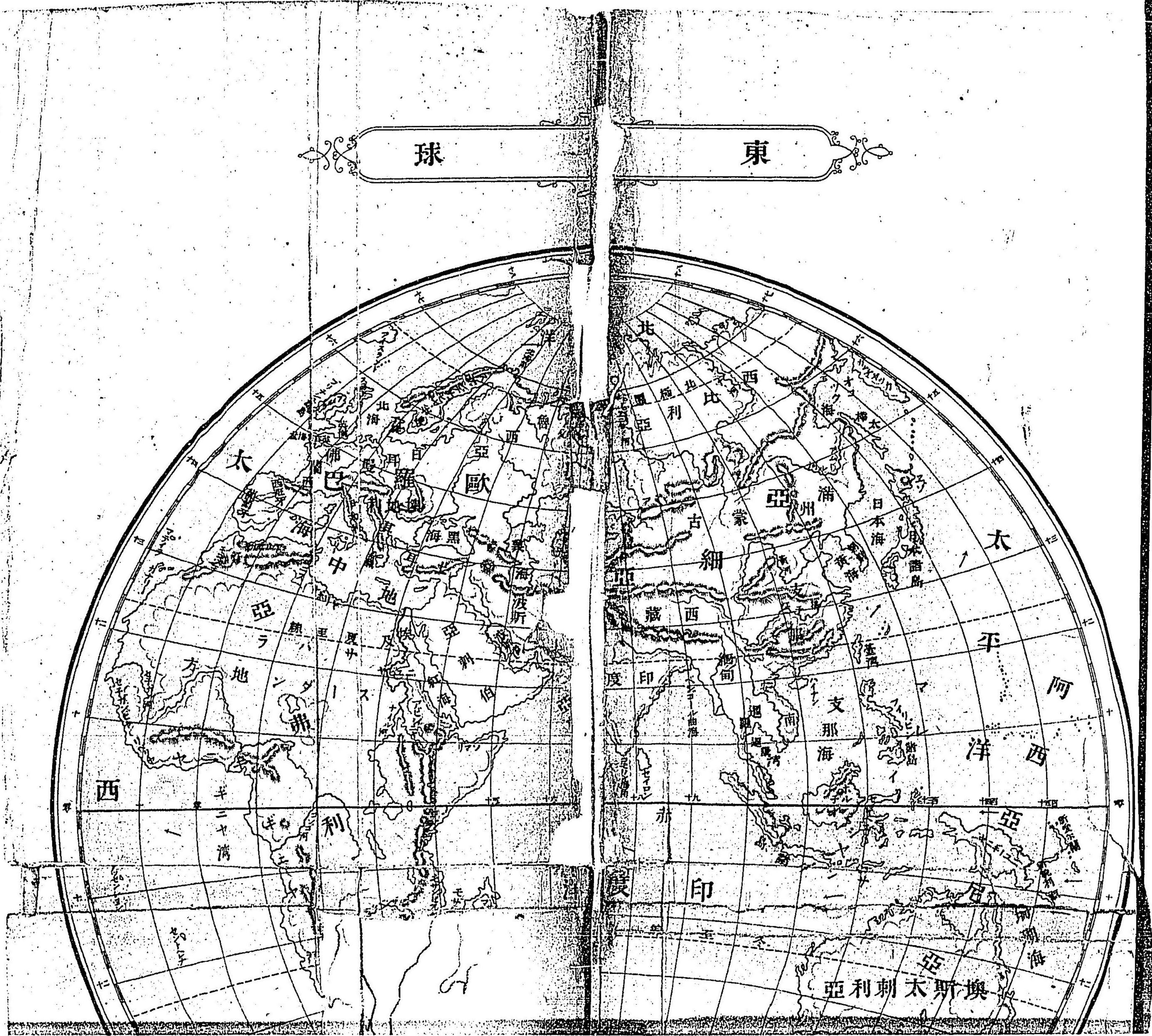
ミカリ稱ヘシトナリ

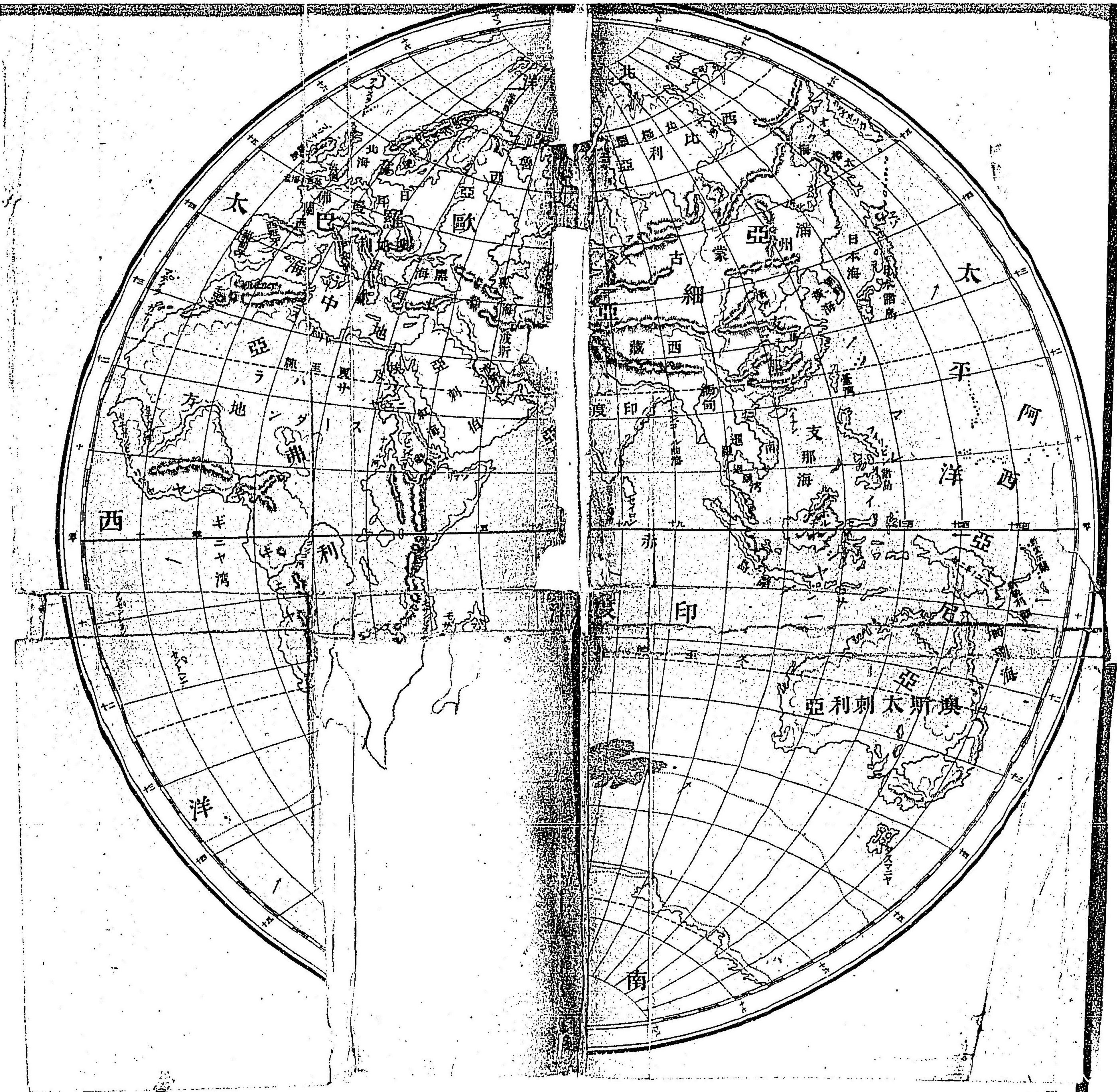
安南ノ首府ハ「ふらゐー」(Hu)トテ東海岸ニ在リ人口凡ソ十萬又タ「かん
 ぼぢや」ノ首府ハ「びのむびん」(Panompin)トテ「めーこん」(Meikong)河邊ニ立チ
 人口二萬アリト云フ



球

東





亞弗利加洲誌

總論

亞弗利加洲ハ北地中海ニ面シ西大西洋ニ臨ミ南ノ方南大洋ニ出シ
東ノ方印度洋紅海及ビ「スエズ」地峽ニ接スソノ面積凡ソ一千一百五十
五萬六千三百方哩人口凡ソ二億アリ

今亞弗利加洲ヲ細別セバ

第一土耳其管轄

埃及 (EGYPT) 「トリポリ」 (Tripoli) 「チュニス」 (Tunis)

第二英吉利領

西方亞弗利加植民地 (W. Africa Settlements) 金濱 (Gold Coast) 「シラハ」

萬國地理

島(Lagos) 「シラネ」(Cape Colony) 「ナタル」(Natal) 「ボト」

第三佛蘭西領

「アルゼリヤ」(Algeria) 「セネガル」(Senegal) 「アイボリー海岸」(Ivory Coast)

「コンゴ」及び「ガボン」河邊(Congo and Gabon) 「ボンボン」島(Bonbon)

第四日耳曼領

「スラベ」海岸(Slave coast) 「ビヤフラ」灣(Bight of Biafra) 「カメルーン」河邊

(Cameroun) 「ダマラランド」(Damaraland) 「ナマク」地方(Namagualand) 「ザンビエ」地方(Zanzibar Region)

第五葡萄牙領

「マデイラ」島(Madeira) 「カプヴェルデ」諸島(Cape Verde) 「セント・トマス」島(Bissagos) 「プリンセス」島(Princes) 「セント・トマス」島(St Thomas) 「ローザ」

「カヌー」下流ノ地方及ヒ東方海岸(Lower Zambesi and East Coast)

第六西班牙領

「カナリヤ」諸島(Canary) 「モロッコ」海岸ノ諸「プレジディオ」(Presidios on Coast of Marocco) 「ポアンボ」島及ヒ「アンボン」島(Fernando Po and Annobon)

第七獨立諸邦

「モロッコ」(Morocco) 「アビシーニヤ」(Abyssinia) 「ザンビエ」島(Zanzibar) 「マダガスカル」(Madagascar) 「オレンジ」自由國(Orange Free State) 「コンゴ」自由國(Congo Free State) 「リベリア」(Liberia) 「オレンジ」自由國

第八獨立地方

亞非利加洲誌總論

「さいら」(Sahara) 「すうだん」(Soudan) 「じうるらんぞ」(Zululand) 「ぞんべー」(Zambesi) 「そもらう」(Somari)

サテ亞弗利加大洲ハ北緯三十七度二十分ヨリ南緯三十四度五十分ニ至リ西經十七度三十二分ヨリ東經五十一度二十二分ニ達ス南北凡ソ五千哩東西凡ソ四千七百哩アリ「ぢぶらるた」海峽及ビ地中海ヲ隔テ、歐羅巴洲ニ對シ蘇土地峽及ビ紅海ヲ以テ亞細亞洲ニ咫尺ス

亞弗利加洲ノ地勢タル半島ナキノ半島ト稱スベシ海岸一休山脉相連ナリソノ中最モ著名ナル者ヲ「あどらす」(Atlas) 山トナス北亞弗利加ノ西部ニ在リソノ山脉ノ中最高ノ峯ヲ「えんちん」(Mitsin) 山トナスもろつこ「府」南々東ニ當リ高サ壹萬貳千呎ニ及ブト云フ東方海岸ハ山脉最モ高峻ニシテソノ「けにや」(Kenia) 及ビ「きりまんトやろ」(Kilimanjaro) ノ如キ尼羅河ノ上流地方ニ峙マツ者ニシテ各々高サ一萬八千呎乃至以

亞弗利加洲誌總論

上ニ及ブ「さいら」ノ高原ハ乾燥シタル沙漠ニシテソノ形狀及ビ大小殆ンド地中海ニ劈断タリ又タ亞弗利加南方ニ於テ「からいり」(Kalahari) 地方ハ小ナル「さいら」ナリ「すうだん」地方ハ豐饒ナル部分ニシテソノ中央ニ「ちやつせ」(Tchad) 湖ヲ有スソノ湖面ハ海面ヨリ高キ一八百呎ナリト云フ上「ぞんべー」(Upper Zambesi) 地方ハ平坦ナル高原ニシテソノ地面凸凹ナシ尼羅河及「こんご」河邊ノ土地共ニ皆豐饒ニシテ亞弗利加ノ樂土ナリコノ二河ハ均シク内地ノ湖水ヨリソノ源ヲ發シ或ハ地中海ニ注ギ或ハ大西洋ニ注グソノ水ノ汎濫ニ依リ土地ヲ肥沃ニシ物産ヲ多カラシムルノ效能ハアレドモソノ河水ノ流ル、ヤ數段ノ臺地ヲ經過シ經過スル毎ニ河水急ニ下リ瀑布ノ狀ヲ爲スカ故ニ船舶ノ往來ニ便ナラズ尼羅河ハソノ河口ヨリ五百五十哩「こんご」河ハソノ河口ヨリ百四十哩上流ニ遡リテ最終ノ瀑布アリ是マデハ船舶河口ヨリ直チニ往來ス

ルヲ得ルモ是ヨリ上ハソノ通行ヲ遮斷セラル、ナリ尼羅及ヒ「こんご」ニ限ラズ亞弗利加ノ諸大流ハ皆此ノ如キノ有様ナルガ故ニ内地舟航ノ便利大ニ之ヲ爲メニ妨害ヲ蒙ルナリ

亞弗利加ニ於テ赤道直下ノ地方ハ氣候極熱ニ非ラス蓋シ熱帶地方ノ降雨樹木ノ生長ヲ助ケ林叢ノ綠蔭地面ヲ蔽ヒ日光ノ直射ヲ妨グレバナリ最モ炎熱ナル地ハ夏至線近傍ノ地方ニ在リコレ降雨少ナク樹蔭又ハ雲影日光ヲ遮ギルナケレバナリ又々熱帶内ノ海岸地方ハ氣候惡シク大ニ人ノ健康ヲ害ス殊トニ「せねがむびや」(Senegambia)地方及ヒ上「ぎにや」ノ海岸ヲ以テ然リトナスナリ

亞弗利加固有ノ人民ナル黑色種族ハ「さいら」ノ沙漠ヨリ南方亞弗利加ヲ占有シ全大陸ノ人口三分ノ二ハ皆コノ黑色種族ナリ黑色種族ハソノ中ニ無數ノ小別アリテ各々ソノ言語ヲ異ニシソノ容貌習慣ヲ異ニ

シ一々之ヲ記載スルニ堪ヘズ彼ノ「かつふじ」(Kaffir)人「ほつてんどつ」(Hottentot)人又ハ「ぶーゆめん」(Bushmen)等ノ如キハ黑色種族ノ分派ナリ要スルニコノ種族ハ皆文明ノ低度ニ居リ殘暴ノ習ニ安ンズル者タリ亞弗利加ノ北方ニハ高加索種族ノ「せみちつく」派之ニ住スソノ重モナル者ハ「バるバわ」(Barbar)人亞刺伯人亞比西尼亞人「こぶつ」人等ナリ又タ「まだがすかる」ノ大島ニハ馬來人種之ニ住シタリ
黑色種族ハ大抵皆蠻教徒ニシテ偶像迷信ノ境界ニ彷徨セリ亞弗利加北部ノ人民ハ大抵回教ノ徒ナリ亞比西尼亞ニハ基督教行ハル但シソノ基督教ハ大ニ純粹ヲ欠ケリ

○土耳其管轄

第一埃及國

埃及國ハ之ヲ大別シテ三部トナス曰ク埃及本部曰ク「にゆびや」(Nubia) 曰ク白尼羅地方 (White Nile Territory) 是レナリ

埃及本部トハ地中海ヨリ「にゆびや」ニ至ルマデノ尼羅河邊ノ地方ト之ニ加ヘテ紅海々岸ノ地方ト「リビヤ」(Libya) 沙漠トテ包ンデ之ヲ言フナリ尼羅河ノ左岸ハ漸々ソノ地勢高サテ加ヘテ終ニ「さいら」ノ高原ニ至リソノ右岸ハ山脈傍ラニ聳ヘ以テ紅海トノ境ヲ爲スソノ山脈ハ最高ノ處二千五百呎アリ又タソノ山地ハ廣ク數多遊牧ノ人民ヲ住セシムルニ足レリ埃及ノ耕作地方ハ三様ニ分ル第一三菱洲第二三菱洲ノ上ニ羅河兩岸ノ地第三ニ羅河邊ヨリ西方凡ソ八十哩許リニ在ル尼羅河ト併行セシ數多ノ泉地是レナリソノ中ニテ大泉地 (Great Oasis) ト稱

フルハ長サ一百哩アリ又タ「I」(Siva)ト呼バレタル泉地ニハ昔時ニ於テ「ヒユビ」とる「おんもん」(Jupiter Ammon)ノ有名ナル神殿存在シタリキ」

サテ埃及ハ降雨至ツテ稀レニシテ森林モ亦タ從ツテ少ナシサレハ國土ノ豐饒ナルハ全ク毎年尼羅河水ノ漲溢兩岸ヲ濕ホスニ之レ依レルナリ是ヲ以テ地味肥沃トナリ之ニ加フルニ氣候又タ生産ニ適シタレバ一年ノ間收穫ヲ再タヒスルヲ得ベク穀粟砂糖及ヒ綿花之ニ由リテ夥シク國中用ヒテ餘リアリ以テ海外ニ輸出スル多キヲ得ルナリ

古昔埃及人ノ純粹ナル子孫ハ「コプツ」(Copts)人ト呼バレ耶蘇教ニ歸依シタリコノ人種ト亞刺伯人種ト混和シタル人民亦タ國中ニ夥シキガコレ等ハ皆回々教ヲ奉ゼリ人民ノ中ニテ「ふるらひん」(Fellahen)即耕夫ノ階級ハ極メテ平穩ナル種類ナルガ常ニ苛税ト高利トノ爲メニ虐セラレタリ人民ノ上流ニ居ル者ハ皆土耳其人ニシテ國王ナル「けぢぶ」

「(Kehive)モ亦タ然リトス

首府ナル「かひろ」(Cairo)ハ亞弗利加ニ在リテ最大ナル都ナリソノ街路ハ狭クソノ市場ハ喧雜ニシテ禮拜堂高塔墳墓城門等處々ニ散在シ首府ノ構造全ク東洋ノ風ヲ帶ベリ對岸ノ金字塔ヲ見ントスル人船ニ乘シ尼羅ノ上流ニ至ラントスル人皆先ヅ杖ヲ「かひろ」ニ滯ムルニ依リコノ首府ハ殊トニ紛沓ヲ極メリ有名ナル海港ヲ「あれきさんどりや」(Alexandria)ト云フ亞歷山得大王ノ創設ニ係ル

埃及國ハ蘇士運河ニ對シテ大ナル關係ヲ有シ蘇士運河ハ亞細亞貿易ノ通路ナルヲ以テ埃及國ノ度外視スベカラザルヨリ先年「あら」(Arab)及ヒソノ他ノ副王等ガ「けぢぶ」ニ向ツテ叛旗ヲ擧グシマ英國ハ軍勢ヲ出ダシテ「けぢぶ」ヲ助ケ「あれきさんどりや」(Alexandria)ノ城ヲ攻陥シ「すまゐりや」(Smailia)近傍叛人ノ根據ヲ搦キシカバ千八百八十二年ニ至

リ國全ク平定ニ就ケリ之ヨリ以來今日ニ至ルマデ埃及國ハ英國ノ監督ヲ受ケタルガ名目上ニテハ尙ホ土耳其管轄ノ下ニ屬セリト云フ
因ミニ云フ蘇士運河ノ事業ハ佛人「れせつぷす」(Lesseps)氏ノ力ニ依リソノ成功ヲ奏セリソノ資本ハ運河會社ヨリ株券ヲ發シテ各國ニ募集シ十有五年ノ星霜ヲ重テ千八百六十九年十一月十七日ヨリ船舶往來ヲ始ム又運河ノ長サハ一百哩ナリ

千八百八十四年ニ至ルマデ埃及王ハ白尼羅ニ沿フテソノ源頭ノ湖水即チ「びくとりや」にやん^ス(Victoria Nyanza)及「あるべーと」にやん^ス(Albert Nyanza)ニ近キマデ之ヲ管制シ尙ホ「だるふわー」(Darfur)及「うらでる」(Waday)ノ地ヲ領シタリナガラ埃及本部ニ於テ「あらび」ノ叛亂アリシヨリ「すうだん」地方之ニ倣ヒ獨立ヲ得ントシテ干戈ヲ動カスニ及ブ英政府之ヲ征伐スルヲ厭フガ故ニ現今「けちぶ」眞誠ノ領地ト云ヘバ埃及本部ノ外ニハ數多之レナキナリ「だるふとー」及「うらでる」ノ事ハ尙ホ「すうだん」ノ條下ニ記載セン「にゆびや」及「白尼羅」地方ハ茲ニ之ヲ記

サシ
「にゆびや」ノ國ハ北方ヨリ十八度ノ平行線ニ至ルマデ土地ハ火ノ如ク風ハ炎ノ如シト亞刺伯人ハ言ヒケルガ實ニソノ平行線ハ熱帶降雨ノ盡處ニ當レリ尼羅及ピソノ深河ナル「あどばら」(Atbara)アリ水中ニ肥泥ヲ蓄ヘタリト雖ドモ國ノ地勢一面ニ高キガ故ニ水ノ兩岸ニ汎濫スルヲ妨グルヲ免レズコノ國極南ノ都ヲ「かるつらむ」(Khartoum)トナス藍尼羅ト白尼羅トノ合流ニ在リ

「せんなる」(Sennar)及「こるとふわん」(Kordofan)ハ數々「よゆびや」ノ中ニ算入セラレタレドモ茲ニ之ヲ稱シテ白尼羅地方トナス但シ「せんなる」ハ寧ロ藍尼羅ノ流レニ接近セルガ便宜ノ爲メニカクハ名ツケシナリコ

ノ二地方ハ熱帶間ノ降雨ニ依リテ艸木ノ繁茂スルコト非常ナリ今試ミ
 ニ白尼羅河ノ源頭ヲ尋メレバ南方ニシテ(Gondokoro)ヲ踰ルルベ
 るトニヤンザ(Albert Nyanza)ノ湖ヲ經過シ而シテ終ニ亞弗利加第一ノ
 大湖ナル「ビクトリア」(Victoria Nyanza)ニ歸着スコノ湖ハ臺地ノ
 中ニ在リソノ狀不規則ニシテ出入多ク東南ニハ山ヲ負ヒ西岸ハ平坦
 ナリ此等湖邊ノ北方ハ亞弗利加ノ白人ト中央亞弗利加ノ黑人ト相會
 スル處ニシテ回教ト蠻教ト相分カル、界線タリ
 埃及ノ領地ニテ海岸ノ方ハ紅海ニ瀕スル部分ハ言フニ及バズ「ウヂ
 灣邊亞弗利加海岸ヲ籠メ」るべラ「(Barbarea)」ノ地方ニモ及ブ尙ホ「
 べラ」ノ近傍「ハラ」(Harar)ノ王國スラモソノ支配ニ歸セリコノ王國ハ「
 むんす」(Hanes)河ノ上流ニ在ル極メテ豐饒ナル地方ナリ蓋シ英政府ハ
 ソノ利益上ヨリ海岸領地ヲ維持センガ爲メ埃及政府ニ向シテ助ケテ

與フルヲラント思ハル

千八百八十四年以前ニ於テ埃及ノ版圖ヲ舉ゲナバ

埃及屬國 面積一百万方哩 人口一千七百萬

埃及本部 面積二十一萬二千六百万方哩 人口五百五十一萬七千

第二「どりばり」及ビ「ちゆ」す

埃及本部ノ地方ヨリ大西洋ニ至ルマデ地中海ニ瀕セル海岸一休ノ地
 ナ稱シテ之ヲ「バ」る「バ」り「(Barbary)」ト云フ「どりばり」及ビ「ちゆ」に「す」ハ「東」ハ
 「る」バ「り」ハ「ト」呼「バ」レタリ

「ちゆ」に「す」ハ現時佛國ノ占有ニ歸シ居レルガ名目上ニテハ土耳其ノ支
 丹之ヲ統ベソノ下ニ在リテ土侯之ヲ支配セリ

「どりばり」ハ「おとまん」帝國(Ottoman Empire)ノ管轄ニシテソノ國名ノ中ニ
 ハ内地ノ「ふるざん」(Fezzan)ヲ含ミ又タ時ニ依リ海邊ノ「バ」るか國(Barca)ヲ

(二一) 萬國地理

モ包メリ但シ「バるか」ハ千八百七十九年以來別ニ一箇ノ行政區ヲ爲スニ至リヌ

「おどらす」ノ山脈西方ヨリ延イテコノ東「バるか」ニ至リ「どりぼり」ニテハ三千二百呎ノ高サヲ有シ「バるか」ニ至リテハ唯ダ一千五百呎ニ過ギザル高原トナリ終ニ「りびやん」沙漠トナルソノ海岸ノ地方ハ地味肥ヘテ物産多シ又「ふるざん」ハソノ内部ニ數多ノ泉地ヲ有ス恰カモ大洋中ノ羣島ノ如キナリ「ちゆにす」ハ農業ナリ製造ナリ商業ナリ鐵道ナリニ於テ大ニ進歩ナシタル國ニシテ小麥玉蜀黍橄欖等ヲ産スル一夥シ

此等ノ諸國ニ住スル人種ハ「むうる入」(Moors)「ばるか」人亞刺伯人等トス「むうる入」トハ純粹不雜ナル人種ノ稱ニハ非サルモ全ク「せみちつく」派ノモノニハ相違ナキナリ

今東「ばるか」諸邦ノ人口及ビ都會ヲ記サバ

「ばるか」ハ人口三十五萬重モナル都ヲ「べんがじ」(Bengazi)トナス

「どりぼり」ハ人口五十五萬重モナル都ヲ「どりぼり」トナス

「ふるざん」ハ人口十萬重モナル都ヲ「むうるすうく」(Mourzouk)トナス

「ちゆにす」ハ人口二百十萬重モナル都ヲ「ちゆにす」トナス

○英國領地

(三一) 地領國英 — 加利弗亞

第一「けむぶころにる」是レハ亞弗利加ニ於テ英國ノ領地中最モ大ナルモノニシテ大洲ノ南端ニ在リ北「かれんじ」河ヲ以テ境トナシ西太西洋ニ臨ミ南印度洋ニ面シ東「かつふんじ」(Kaffirland)及ビ「バすどらんじ」(Bastoidland)ニ接スソノ面積ハ東境ノ三州ヲ籠メテ二十一萬九千

(四一)

萬國地理

七百方哩以上ニ及ビ人口ハ一百二十五萬二千三百四十七アリ故ニコノ地方全体ノ大抵殆ソド日耳曼帝國ト相若ケリ

サテコノ地方ニハ雪山ノ脈アリ西ヨリ東ニ至リ國中ヲ横ギルソノ最高ノ峯ハ一萬呎ニ達セリマタ「けむぶたうん」(Cape Town)ニ近ク机嶺(Table Mountain)アリソノ高サ三千六百呎アリ國中ノ諸流皆舟楫ヲ通ゼズ「おれん」ト河ノ如キ一千二百哩ノ長流モ亦タ然リトナス蓋シソノ急ニシテ且岩石多ク水中ニ立テバナリ東方海岸ハ印度洋ノ東南貿易風雨ヲ送り艸木繁茂シ地味豊饒ナリサレドソノ他ノ地方ハ大抵降雨少ナク從ツテ不毛ニシテ殊ニソノ西海岸ハ早燥シタル瘠地ナリ國中重モノル物産ヲ葡萄酒トナスソノ名善ク世ニ布ケリソノ他鴨鳥ノ蕃殖モ盛ンナルニ至リ金剛石ノ産出モ「きんぱれる」(Kimberley)ニ於テ之ヲ觀ルナリ首府ヲ「けむぶたうん」ト云フ國中第一ノ良港ヲ有セリ鐵道ノ内地ニ

通ズル者三條アリテ「ハ」けむぶたうんヨリ「シ」ハ「ありむべ」港 (Port Elizabeth) ヨリ「シ」ハ東龍動ヨリセリ

住民ハ黒色人種ノ數白色人種ヨリ多キト三倍ニシテ又白色人種ノ中和蘭人ハ英吉利人ヨリ多シ土人モ現時ニテハ大ニ耶蘇教ニ歸依スルニ至レリト云フ

コノ植民地ハ元來和蘭人ノ所有ナリシガ千七百九十六年英人ノ手取リ一旦千八百三年「あゑるん」(Amstam)ノ和議ニ於テ和蘭ノ手中ニ返リシガ千八百六年英軍復タ之ヲ占領セリ

第二「なたる」コレハ南「かつふわらん」及ビ「バすどらん」ニ接シ北「づらるうらん」ニ境スル地方ニシテソノ面積瑞西國ヨリ大ニソノ人口ハ四十四萬二千ナルガソノ中ニテ凡ソ一萬七千人ハ珈琲及砂糖ノ栽培ニ使用セラレタル勞者ナリト云フ而シテ又タ土人ノ數ハ白人ニ優

亞弗利加——英國領地

(五一)

(六一) 萬國地理

ル一ト十三ノ割合ナリ
表面ハ海岸ヨリ幾段ノ臺地ヲ爲シテ次第ニ内地ニ高ク景色絶佳ナル
場處モ少ナカラズ輸出品ノ重モナル者ハ珈琲砂糖獸革皮及ビ駝鳥毛
ナリ川流數條國中ニ通ゼリト雖ドモ一トシテ舟楫ヲ通ズベキモノナ
クソノ海岸ニ於テ一港アリ名ヲ「だるばん」(Durban)ト云フ首府「びーとる
まりつゝふるく」(Pietermaritzburg)ヲ距ル一五十五哩許リニ在リ首府ト
「だるばん」トノ間ニハ鐵道ノ便アリソノ鐵道ハ左右兩條ノ分線ヲ有セ
リ
第三西方亞弗利加植民地 コレハ「がんびや」(Gambia)及ビ「いゐられをん」
(Sierra Leone)ノ二地方ニシテ同シク西方海岸ニ存在セルガソノ距離ハ
近カラズ前者ハ近海ノ諸島ヲ包括シソノ面積纔カニ二十一方哩ソノ
首府ナル「バサー」(Bathurst)ハ「せん」とめりぬ」(St. Mary)ノ島ニ在リ後

亞弗利加—英國領地

(七一)

者ハ前者ニ比スレバソノ面積凡ソ二十倍大ニシテソノ首府ヲ「ふりぬ
たうん」(Free Town)トナス以上二ノ植民地ハ共ニ氣候惡シク大ニ人ノ健
康ヲ害スサレバ英人ハ單ニ貿易市場トシテ之ヲ使用スルニ過ギザル
ナリ
第四金濱植民地及ビ「らびす」島 千八百七十四年ヨリ千八百八十六年
マデ金濱及ビ「らびす」島ニ於ケル英ノ植民地ハ共ニ一体ヲ爲セシガ現
時ニテハ二箇ニ分離シ各々ソノ立法及ビ行政体ヲ有スルニ至リヌ金
濱ハ西經二度四十分ヨリ東經一度十分ニ廣ガリ「あつくら」(Acra)之ガ
政府ノ在ル處タリ「らびす」植民地ノ中ニハ同名ノ島ハ勿論相ヒ對シタ
ル「すれぬ」海岸東經二度五十分ヨリ「べふん」(Benin)河ニ至ルマデヲ包
ム以上コレ等ノ地方ハ貿易ノ植民地タリ輸出品ノ重ナル者ヲ椰子油
トナス

金嶺及びこんぐ(Kong Mountain)山ノ間ニ一王國アリ「あーやんちむ」(Ashantee)是レナリ千八百七十四年ニ於テ英人ソノ首府タル「くうまーむ」(Coomassie)ヲ陥ルレシカバソノ時人民ノ習慣トシテ人類ヲ犠牲ニ供フルヲ甚シキ証跡ヲ見タリト云フ

第六諸島領地「せんどへれな島」ハ大西洋中ニ在リ表面山多ク嵯峨トシテ險阻ナリサレドソノ氣候ハ大ニ人身ニ適セリコノ島ハ拿破崙勃那把爾的ノ放蕩及び死亡ヲ以テ有名ナルガソノ首府ヲ「トゑーむすたうん」(James town)トナス「せんどへれな」島ニ在リ全島人口五千〇八十五アリト云フ

「もうりちやす島」ハ印度洋ニ在リ亦タ山多キ地ニシテ物産ハ砂糖ヲ以テ最トナシ之ガ栽培ニハ印度ヨリ勞夫ヲ僱ヒ之ヲ使用ス島内ノ狀幸福繁榮ニシテ如何ニ隔遠ナル地方モ尙ホ鐵路ニ依リテ首府「ぼるどる

む」(Port Louis)ト交通スルヲ得ベシコノ島ハ「またがすかる」ノ東方五百五十哩ニシテ長サ三十六哩幅二十哩周回一百二十哩アリソノ面積七百〇八方哩人口三十六萬一千四百〇四アリ

○英以外ノ歐洲諸國領地

第一佛國領地

○「バるバる」ノ一洲ニシテ「ちゆにす」ト「もろつこ」トノ間ニ在ル者ヲ「あるせりや」トナスコレハ佛國領地ノ中ニ於テ最大ナル者ニシテ佛國ヨリハ總督ヲ派遣シテ之ヲ治ム總督ノ下ニ四名ノ參議員アリテ之ヲ助ク全國ヲ大別シテ「あるぢる」(Algiers)「こんすたんちん」(Constantine)及び「おらん」(Oran)ノ三區トナスソノ全面積十二萬二千八百七十六方哩人

(〇二一) 萬國地理

口三百八十一萬七千四百六十五アリ
「おとらす」山コノ地ニ於テハ七千呎ノ高サヲ取り山間ハ牧畜ノ地方ニ
シテ山ノ北方ハ穀ヲ生シソノ南方ハ菓ヲ産ス「かべす」灣ヨリ内地ノ方
ニ當リ地中海ノ表面ヨリ低キ地方アルガ人或ハ之ヲ内海ニ變シ以テ
土地灌漑ノ便ヲ計リ又々船舶交通ノ利ヲ計ラント云フ者アリ海岸ノ
氣候ハ概シテ健康ニ適シ首府「あるぢゐるす」(Algiers)ノ如キ冬時ニハ歐
洲ヨリ病客來リ病ヲ養フ所タリ「あるぢゐるす」ニ次デ大ナル都ヲ「こん
すたんちん」トナス嵯峨タル半島ニ峙メテソノ守リ堅固ナリ人口凡ソ
四萬又タ「おらん」ハ有名ナル海港ニシテ千八百三十一年佛人ノ占有ニ
歸シタル者ナリ人口四萬〇六百アリ國中鐵道到ル處ニ通シ諸々都府
ノ間聯絡通ゼザルコトナシコノ國ヨリ大貌利頗ニ向ツテ輸出スル重モ
ナル物品ヲ「えすばる」(Esparto)ト云フ紙製造ニ要用スル草ナリ

(一三一) 亞弗利加一英以外ノ歐洲諸國領地

○「せねが」植民地ハ「せねが」河口ノ一島ニ在ル「せんど」(St. Louis)
「けーぶバード」(Cape Verde)ノ南方「ゴア」島(Goree Island)及「ゴア」島ニ對
シタル「だか」(Dakar)是レナリ此等ノ植民地ハ實ニ「せねが」河ノ貿易
ヲ支配スル者ナリ因ミニ云フ「せねが」河及「ガ」河ニ源シタル
地方ヲ總稱シテ「せねが」河トナス「ぎま」海岸トハ以上ノ地方ヨリ
遠ク南方ニ至リ赤道邊ノ「おごう」(Ogoave)河マデ上「ぎま」河ト云ヒ是
ヨリ南「ふり」海角(Cape Frio)マデ下「ぎま」河ト云フナリ
○「あむばり」海岸ハ首府「ぐらん」(Grand Bassam)ト云フ但
シ佛國ノコノ地ニ於ケル勢力ハ至ツテ微弱ナリ
○「がぶらん」河ノ植民地ハ赤道ノ北ニ在リ佛人ハ是ヨリ内地ニ向ツテ
搜索ヲ廣ク「こん」河畔「すたん」(Stanley Pool)ノ沼邊ニ「ぶら
ざビル」(Brazzaville)ナル一邑ヲ立テタリ

(二二一)

萬國地理

○ぼるばん島ハもうりちやれ島ニ接シソノ産物ハ珈琲及ビ烏木ヲ以テ有名ナリトスコノ島ハまだグスかるノ東方凡ソ四百哩ニ在リ千五百四十五年葡萄牙人之ヲ發見シ千六百五十五年以來佛ノ領地ニ歸ス島内數箇ノ火山ヲ有シソノ最高ナル者ハ海面ニ拔ク一萬呎ニ及ブ首府ヲ「せん」と云フ(St Denis)ト云フ全島人口十七萬九千六百餘アリ

第二日耳曼領

○日耳曼ノ領地ハ「すれぬ」海岸ノ「とご」(Togo)及ビ「ばぎだ」(Baidia)地方「びやふら」灣ニ於テ「ニコ」島及ビ「びむびや」地方(Bimbia)「かめるん」河邊ノ地方「ふり」を「海角」ヨリ「うわるふるつーゆ灣」(Walsch)マデ「だまらん」(Damarland)海岸「うわるふるつーゆ灣」ヨリ「おれん」ト「河マデ」なまくと「らん」(Namacaland)海岸是レナリなまくと「らん」ハ長サ凡ソ一百五十哩許リ現時稱シテ「るうでりつーらん」(Luderitzland)トナス者はレナリ

○千八百八十五年ニ於テ日耳曼ハ亞弗利加ノ東岸ニ領地ヲ得タリソハ「ざん」ト「バる」ヨリ内地ノ方ニテ「ざりまん」ト「やろ」山ノ豐饒ナル斜面地方並ニ海岸ニ近キ「びちゆ」(Vie)ノ地ヲ有スルニ至リシナリ

第三葡萄牙領

○葡萄牙ハ上「ぎ」に「や」ニ於テ「はわむだ」(Vhydah)ヲ有セリ椰子油ヲ生ズル地ニシテコレハ上「ぎ」に「や」ニ於テ最モ強大ノ國「アル」だ「はみむ」(Dahomey)地方ノ中ナリ首府ヲ「あばみる」(Abomey)ト云フ

○葡萄牙ハ又「タ下」ぎ「よや」ノ南半部ヲ有セリ海岸ヨリ内地ニ進ム「三」十哩乃至六十哩マデハ土地乾燥ニシテ物ヲ生ゼサレドソレヨリ愈々内地ニ進メバ地勢漸ク高ク地味漸ク豐饒ナリ首府ヲ「ろあんだ」(Loand)ト云フ

○東亞弗利加ニ於テ「ずう」る「らん」ト「ざん」ト「バる」地方トノ間海岸一

(三二一) 亞弗利加一英以外ノ歐洲諸國領地

(四二一) 萬國地理

体ノ地ハ葡萄牙領地ナリ「ゾンベ」河口ヨリ「フェ」地方ノ上マデ亦タ然リトナス南方「リムポ」(Limpopo)河邊及ビ北方「ロビウマ」(Robynna)河邊亦タ葡萄牙領地ノ中ニ係ル都テコノ海岸葡領ノ首府ヲ「モザンビーク」(Mozambique)トナス「モザンビーク」海盆中ノ島ニ在リサレド是ヨリ要用ナル場所ヲ「デラゴア」(Delagoa)灣ト云フコレハ「ぼると」なたる「ト」カントバる「ト」ノ間第一ノ良港タルノミナラズ尙ホソノ近傍ニハ歐洲人ノ健康ヲ助クベキ高地ヲ有シタリ

○尙ホ葡萄牙領ノ島々ヲ舉グレバ
曰ク「マデウラ」(Madeira)島

曰ク「けむぶ」バ「」諸島コレハ「バ」海角ヲ去ル西方三百二十哩太西洋中ニ在リ諸島總數十箇ニシテ土地牧畜ニ適シ氣候ハ甚タ熱ク降雨稀レナリ海岸ヨリ琥珀ヲ産ス諸島ノ人口十有一萬餘最大ナル島ヲ「

(五二一) 亞弗利加一英以外ノ歐洲諸國領地

「サンティアゴ」(Santiago)「サンアントニオ」(Sano Antonio)「セントニコラス」(St Nicholas)トス最小ナル島ヲ「フゴ」(Fogo)ト云フ九千呎餘ノ火山ヲ有セリ曰ク「せねが」ン「ビヤ」ノ近傍「ビサウ」諸島コノ首府ヲ「ビサウ」(Bissao)トナス「リ」を「グラ」ン「デ」(Rio Grande)ノ河口ニ於テ都テ貿易ノ權ヲ握レリ曰ク「ぶ」リ「ん」せ「す」島及ビ「せん」ど「う」ま「す」島コノ二者ハ共ニ「ビヤ」ふ「ら」灣ニ在リテ山多ク地肥ユ

第四西班牙領

○西班牙ハ「も」ろ「つ」こニ於テ數多ノ「ぶ」れ「ー」ちを「チ」有セリ「ぶ」れ「ー」ちを「ト」ハ西班牙ヨリ罪因ヲ派シ植民セシムル場所ニシテソノ二箇ハ島ニ在リ又タソノ二箇ハ大陸ニ在リソノ重モナル者ヲ「き」ゆ「う」た」(Centa)トナス「ぶ」ふ「ら」る「た」ニ對シタル一岩ナリ

○西班牙ニ屬スル島々ヲ舉ゲナバ

曰ク「かなりる諸島」
曰ク「ふゑるなんどぼう」及ビ「あんのぼん島」コノ二島ハ「びやふら灣」ニ在
リテ山多ク地肥ユ「ふゑるなんどぼう島」ハ一萬呎ノ高山ヲ有シ「養嗣」ニ
適シタル地ナリ「あんのぼん」ハ「西班牙」之「チ度外」ニ「抛擲スル」ノ有様ナリ

○獨立諸國

第一「もろつこ國」コノ國ハ「バるのり」の諸國ノ中ニ就キ最モ大ナル地
方ニシテソノ面積二十一萬九千方哩人口五百萬アリソノ海岸一部ハ
地中海ニ面シ他ハ皆大西洋ニ臨メリ國王「さるたん」ハ專恣ノ政ヲ行ヒ
ソノ可蘭(Koran)經ノ解釋ハ即チ一國ノ法律トナル「もろつこ府」ハ此國
ノ首都ニシテ「めぎねす」(Mesquines)ハ「さるたん」夏期ノ住處ニツアリケル

サレド「ふゑす」(Fes)トテ宗教上ノ都ナリ又タ大學ノ在ル所ハ前ノ二都
ニ比スレバ大ナル者トカヤ重モナル海港ヲ「もがどうる」(Mogadore)及ビ
「らバつと」(Babat)ト云フコノ國ヨリ英吉利ニ向ツテ輸出スル物産ノ重
モノナル者ヲ豆類玉蜀黍及ビ橄欖油トナス

第二「あびー」にや國 コノ國ハ全ク海岸ノ土地ヲ有セズ唯ダ「まつそわ
」(Massowah)ノ港ニ向ヒタル一角ノ土地海ニ近キアルノミノ面積二
十萬方哩人口四百萬アリコノ國ハ一体ニ高野ニソ五千呎ヨリ八千呎
ニ達シ處々ニ山脈峙テリ而シソノ最モ高キ者ハ海面ヨリ出ヅル一
萬五千二百呎ナリ國內ニ「むぐや湖」(Lake Dembea)ナル者アルガコレハ
「藍尼羅」(Blue Nile)ノ源ヲ爲セリ「あどはら」(Abara)河亦タ源ヲコノ國ニ發
シ以上ノ二川埃及ニ至リ年々ソノ水ヲ兩岸ニ漲ラシ土地ヲ膏腴ニス
「あびー」にや入ニ特別ナル一ノ事件ハ古ヨリソノ基督教ヲ奉シテ曾テ

心ヲ變セザルニ在リ而シテソノ人民ハ埃及ノ「こぶつ」人ト同シク亞歷山得黎府(Alexandria)ノ教父ヲ以テ宗教ノ首長ト戴ケリ千八百六十八年ニ於テ英人國內ニ侵入シ「まぐだら」(Magdala)城ヲ陷非レ國王「せををる」(Theodore)コノ役ニ死セシヨリ以來國內政治上ノ状態混亂シテ未ダ整頓ズト云フ全國ヲ大別シテ通例之ニ三洲ニ分ツ「たゐぐる」(Tigre)ト云フ「あんにん」(Amhara)ト云フ「しやうあ」(Shoa)ト云フ中央洲ナル「あんにん」ニ於テ「ごんだー」(Gondar)ナル地ハコノ國ノ首都ナリト知レタリ
第三「ざん」トバる國 コノ回教國ハ亞弗利加ノ東岸ニ在リテ北ハ赤道近傍ヨリ南方葡萄牙領ニ至ルマデヲ包有ス人口凡ソ八萬近海ノ八島亦タコノ國ノ中ニ在リテソノ最大ナル者ヲ「ざん」ト云フ國名ハ實ニコノ島名ヨリ來リ者ナリ「ざん」島ハ長サ五十五哩幅二十五哩橙樹甘蔗又ハ稻米ノ生長夥シク全島終歲青々タル色ヲ呈セリソノ重

モノナル都ニシテ國王ノ住處タル「やんがよる」(Shangannu)ハ大ナル貿易ノ都市ナリ一國輸物ノ重モノナル者ヲ象牙護謨漆及ビ丁子ノ類トナスナリ

亞弗利加——獨立諸國

コノ國川流數多アレドモ皆長大ナラズ「けみや」及ビ「さりまん」トヤルノ山峯ハ近時人ノ發見スル所ナルガソノ高サ凡ソ二萬呎四時皚々雪ヲ戴ケリ内部ハ一体搜索至ラズ事跡判知スルヲ得ス蓋シソノ人民ハ黑色種族ニシテ數多ノ部落ニ分カレ常ニ爭鬪ニ從事セリ海岸ノ地方ニハ亞刺伯人及ビ「すじひり」人(Suvahilles)之ニ住ス「すじひり」人トハ「そ

もうり」人ト殆ソド同シ人種ナリ
第四「まだが」がすかる コレハ亞弗利加諸島ノ中ニテ最大ナルモノニシテソノ面積ハ凡ソ「ぶりち」諸島ニ倍セリ島内種族數多之レアルガソノ重モノナル者ヲ「ほうばす」(Howas)トナス内部ノ高地ニ住セル者ニシ

(三〇) 萬國地理

テ勢最モ盛ナルガ尙ホ全島ヲ征壓スルコト能ハズ南方及ビ西南部ニハソノ獨立ヲ維持スル者アリ「ほうばす」入ノ首府ヲ「あんだな」リ「ぼ」(Antananarivo)ト云フ人口十萬島内ニ於テ重モナル都タリ又タ東海岸ニ在ル「たまたーぶ」(Tamatave)ハ重モナル貿易ノ港ナリ内地ハ森林之ヲ蔽ヒ翳鬱タル綠樹到ル處ニ茂レルガ人民多クハコノ森林中ニ住居ヲ占ムコノ島ハ重モ「もうりちやす」及ビ「れゆまをん」(Ranomafana)即チ「ぼるぼん」島尤モコレハ舊名ナリト共ニ貿易ヲ營メリ耶蘇宣敎使曾テ羅馬文字ヲ人民ニ敎授セシヨリ島内ニハ羅馬字ヲ以テ記載セラレタル新聞紙ノ發行數者アルヲ見ルニ至リヌ耶蘇敎モ亦タ大ニ島内ニ流行シ人民嚴重ニ安息日ヲ奉守セリ

コノ島ノ面積ハ近傍附屬ノ島ヲ併セテ二十二萬八千五百方哩人口三百五十萬政体ハ君主專制ニシテ現時ノ國王ハ女王ナリ千八百八十五

(三一) 亞弗利加——獨立諸國

年十二月十二日ノ條約以來コノ國ハ佛政府ノ保護ヲ受クルニ至リ佛國ヨリハ在留公使ヲ派シ一隊ノ衛兵ト共ニ首府ノ内ニ住セシム第五橋河自由國 コレハ和蘭人ノ建立ナシタル共和國ニシテ「おれん」ト河ノ上流及ビソノ深流ナル「バある」(Vaal)河トノ中間ニ在ル土地ハ殆ンド皆之ヲ包含セリ但シ「バすどらん」と及ビ「西ぐりくどらん」と(Griqua-land)ハ之ヲ除クソノ面積四萬一千五百方哩人口十三萬三千國內ヲ十七區ニ分ツ自由國ノ地勢タル「バある」河ノ方ニ向ッテ傾斜セルガ一休高野ノ地方ニシテソノ高サ平均五千呎ニ達セリサレバ冬寒甚シク而シテ夏熱モ亦タ尋常ナラズ旱魃長ク風雪烈シ小麥及ビ玉蜀黍ノ類コノ土地ニ生シ又タ牧畜ニ適シタル野モ少ナカラズ首府ヲ「ぶろーむふ」をんでゐん(Bloemfontein)ト云フ住民二千五百六十七アリ

コノ國ノ獨立ノ体ヲ取リシハ千八百五十四年二月廿三日ノ事ナリ後

(二三一) 萬國地理

直チニ制定セラレタル憲法ニ依リ立法ノ權ハ「ぼるくすら」(Volkstrand)ナル五十四名ノ民會ニ存シ行政ノ權ハ一般ノ投票ニテ撰舉セラレ五年ノ任期ヲ有スル大統領ノ手中ニ在リ大統領ノ下ニハ行政參議員アリ之ヲ輔佐セリ
第六南亞弗利加共和國 コレハ「どらんすバ」(Transvaal)共和國トモ云ヒ北ニ於テ「りんば」河ヲ以テ境界トナスソノ面積十一萬二千六百方哩人口凡ソ三十六萬アリ之レモ亦タ和蘭人ノ建立ナシタル共和國ニシテ會テ一時ハ英ノ女王「びくとりや」(Queen Victoria)ノ管轄ニ屬シタル「モア」(Mooresburg)國ノ地勢「りんば」河ニ向ッテ傾キ又タ水利一般ニ通達セルヲ以テ高地ハ牧畜ニ適シ低地ハ農作ニ適シ珈琲砂糖綿花及ビ小麥等多ク産セリ首府ヲ「ぶれどりや」(Pretoria)ト云ヘルガ「ぼつとーや」(Botswana)府之ヨリ大ナリ又タ「れんでんぶるぐ」(Bechuanaland)府之ヨリ大ナリ又タ「ポischerstrom」府之ヨリ大ナリ又タ「れんでんぶるぐ」

加利弗亞——獨立諸國

(三三一)

(Leydenburg)ノ地ニテハ黄金ノ採掘アリ
千八百五十二年ニ於テ英政府ハコノ國ノ獨立ヲ許シ乃チ共和ノ憲法茲ニ立チ爾來數次ノ修正ヲ經タリ三十六名ノ民會ハ立法ノ權ヲ握リ五年ノ任期ヲ有セル大統領行政ノ權ヲ掌ドル千八百八十四年八月ヨリ以來コノ國ハ南亞弗利加共和國ノ稱ヲ取ルニ至リヌ
第七「りべりや」國 コノ共和國ハ元ト「ぐれゐん」海岸(Grain Coast)ノ一部ヲ占メ人民ト云ヘバ北米合衆國ヨリ解放セラレタル奴隸凡ソ一萬許リニ過キサリシガ現時ニテハコノ國ノ面積殆ソド瑞西ト等シクソノ人口ハ一〇六萬八千アリ首府ヲ「もんろびや」(Monrovia)ト云フ三千四百ノ人口ヲ有セリ
コノ國ノ憲法ハ北米合衆國ノ制ニ則トリ行政權ハ大統領ニ存シ立法權ハ上下兩院ニ存ス大統領及ビ下院議士ハ各々任期二年ニシテ上院

議士ハ任期四年タリソノ人員ハ下院ニハ十三名上院ニハ八名大統領
タルニハ齡三十五歳以上ニシテ六百弗以上ノ資産アルヲ要ス
第八「こんご自由國」「こんご自由國ハ「すたんれぬ」(Sanley)氏ニ從ヘバソ
ノ面積百〇五萬六千二百方哩人口二千七百萬アリ千八百八十五年二
月二十六日萬國「こんご會議ナル者伯林ニ於テ開カレタルガ是ヨリ世
界各國ノ船舶自由ニ「こんご河ニ往來シ貿易茲ニ行ハルコノ國ハ一箇
人タル白耳時王「れをばるる」(Leopold)第二世ノ命令ヲ奉ズレドモ白耳
時政府ハ毫モノノ政務ニ對シテ權利ヲ有セズ又々責任ヲ有セズ
「こんご河ハ赤道近傍ノ地方ヨリ出ツソノ源頭ヲ「ばんぐらるる」(Bar-
swolo)湖トナスコノ河千有餘哩ニ流レ下「ぎにや」ニ至リ幅六哩ノ河口
ニテ大西洋ニ注グ大洋ヨリ遡ボリテ舟楫ヲ通ズルヲ得ベキ者ハ河口
ヨリ僅カニ一百四十二哩ニ過ギス而シテ「こんご自由國トハ實ニコノ

「こんご河ニ依リテ貫穿セラレタル地方ヲ指スナリ海岸ハ濕地多クサ
レド「すたんれぬぶらる」ヨリ上ハ土地豊饒ニシテ氣候人ノ健康ヲ助ケ
リ

○獨立地方

第一「さいら」地方「さいら」ハ高野ノ低キ者ニシテソノ高サ平均海面ニ
拔ク一千三百呎ヨリ千六百五十呎ニ至ルソノ面積凡ソ二百五十萬方
哩降雨少ナク井水亦タ稀レニシテ全地方ハ一体ニ砂漠ノ廣原ナリ處
々ニ山岳起リソノ高キ者ハ八千二百呎ニ達スルアリ沙漠ヲ旅行スル
モノ晝間ソノ炎熱ニ苦シムハ勿論夜間ソノ寒冷ナルニ苦シムト云フ
井水ノ在ル處ハ之ヲ泉地ト稱ヘ旅人ヲ以テ渴ヲ醫スベク又タ山多キ地

ニハ往々人民ノ集合シテ社會ヲ作ルアリソノ尤モ有名ナル者チ「あすべん」(Asben)王國トナス殆ンド「さいら」ノ中心ニ在リ六千呎ノ高山チ有ス首府チ「あがです」(Agades)ト云フ「さいら」沙漠内ニ住スル人民ハ大抵遊牧ヲ事トセリ

第二「すうだん」地方 コノ地方ハ熱帶間ノ降雨チ受ケ地味豊饒ナルガ爲メニ或ハ呼ンデ内地印度(Inner India)トナス土人ハ黑色種族ナリサレド亞刺伯人モ往々之ニ住シソノ開化ナリソノ宗教ナリチ弘ルニ於テ大ニ盡力セリ「ちやつと」湖(Lake Tchad)及ビ「にじえる」河(Niger)ハ「すうだん」地方ノ大觀ナリ「ちやつと」湖ハ海面ヨリ高キ一八百呎ソノ水洋ニ注グベキ通路チ有セズ「にじえる」河ノ如キハ長サ二千哩ニ涉リ終ニ「ぎにや灣」ニ注グ處河口二十有二條チ爲スソノ河口ノ地方ハ氣候最モ人身ニ害アリサテ重モナル「すうだん」地方ノ洲名チ舉レバ左ノ如シ

一 白尼羅及ビ「ちやつと」湖ノ間ニ在ル分水線地方即チ「だるふと」ニシテ首府チ「ふと」ト云フ「(Fasher)ト云フ

一 「ちやつと」湖地方即チ「うと」ニ在ル「かぬむ」(Kanem)「ぼるにゆ」(Bornu)「がらみ」(Baghirmi)是レナリ

一 「にじえる」河地方即チ「バむバ」(Bambura)「とむぼ」(Tombou)「まーな」(Matsina)「こうそ」(Houssa)「あだまら」(Adamawa)「よるん」(Yoruba)「べん」(Benin)是レナリ

「だるふと」ノ東南地方ハ砂色黄赤チ帯ビ土瘠ニシテ物ヲ産スルニ適セズ但シソノ西方ヨリ「うと」ニ至リ一体「ちやつと」湖ノ方ニ傾キタル所ハ水流之チ濕ホシ地味大ニ豊肥ナリ

「まーな」洲ニハ「ちむバくつう」(Tinductoo)トテ「すうだん」地方ニ有名ナル貿易市場アリサレド「すうだん」地方ニ於テ最モ大ナル都ト云ヘバ「ぼるよ

洲ノ首府タル「くらカ」(Kura)ナリコノ首府ハ人口六萬ヲ有セリト云フ
 第三「ウラウラ」地方「なたる」ヨリ北方葡萄牙領ニ至ルマデチ「ウラウラ」ト云フ地勢概シテ平坦ニシテ沼澤多シサレド林木ヲ生ズルコト夥シ千八百八十三年英人「セテウ」(Cetewayo)ヲ王位ニ回復シ以前所領ノ三分ノ二ヲ與ヘ以テ國內ノ人心ヲ靜メントセンガツノ希望達セラレズ王死シテコノ國ハ現ニ混亂ノ狀ニ陥非レリ
 第四上「さんべ」地方「さんべ」河ハ源チ「もつさん」(Motho)湖及ビ「にやみ」(Nyami)湖ノ間ヲ經ルニ及ビ河幅一哩許リト爲リ高地ヨリ落下シ「びくどり」(Victoria Falls)ヲ爲スソノ下流ニ於テ「シャイ」(Shire)河ナル者之ニ合シ共ニ海ニ注グコノ「さんべ」地方ニテ葡萄牙領ニ近接シタル處ノ人民ハ激烈殘忍ノ風アリサレド「びくどり」瀑布地方ノ人民ハ稍ヤ優等ナル種族ナリ上「さんべ」地方ハ一体ニ風土惡シク熱病流行シ艸木ノ有毒ナル者繁茂シ又タソノ他毒蟲ノ獸畜ヲ損フコト多シト云フ

第五「そむ」地方「さんび」北ニ方リ亞弗利加海岸ニ沿フテ獨立ナル種族ノ住居スルチ見ルアリソノ海ニ近キモノチ「そむ」人種トナシソノ遠キ者チ「ガラス」(Gallas)人種トナスコレ等ノ人種ハ大抵皆回々教徒ナルガ唯「ガラス」人種ノ中「あび」(Abi)ニ近キ地方ニ住スル者ハ幾分カ耶蘇教ニ傾ケリコノ地方ハ香氣アル護謨ヲ以テ著ハレタルガ又タ近海「そと」(Soota)島ハ蘆薈ヲ生ズルコト夥シ人民ノ種類チ云ヘバ亞刺伯ノ元素多シト云フ

萬國地理第二卷終

萬國地理第三卷

歐羅巴洲誌

總論

歐羅巴大洲ノ境界ヲ論ズレバ北ニ北氷洋アリ西ニ大西洋アリ南ハ地中海群島海ニ至るもラ海黒海及ビ高加索山ニ接シ東ハ裏海ニ連ナル
ソノ面積ハ凡ソ四百萬方哩人口ハ凡ソ三億六千四百萬アリ今全洲ノ
中ニ存在スル國名及ビ都名ヲ擧ゲナバ

國名

首府

(一四一)

「ブリチーユ」(British Isles) 諸島…………… 龍動 (London)
瑞典及那威 (Sweden and Norway)…………… 「ストックホルム」 (Stockholm)

萬國地理

丁抹 (Denmark) 「コペンヘーゲン」 (Copenhagen)
 「にせるらんど」 (Netherland) 「ハーグ」 (Hague)
 白耳時 (Belgium) 「ブリッセル」 (Brussels)
 佛蘭西 (France) 「パリ」 (Paris)
 西班牙 (Spain) 「マドリッド」 (Madrid)
 葡萄牙 (Portugal) 「リスボン」 (Lisbon)
 瑞西 (Switzerland) 「バーン」 (Bern)
 伊太利 (Italy) 「ローマ」 (Rome)
 土耳其 (Turkey) 「コンスタンチノープル」 (Constantinople)

羅馬尼亞 (Roumania) 「ブカレスト」 (Bucharest)
 「ソフィヤ」 (Sofia)

「セルビア」 (Serbia) 「ベグラド」 (Belgrade)
 「モンテネグロ」 (Montenegro) 「ツェチン」 (Cetigne)

希臘 (Greece) 「アテンス」 (Athens)
 魯西亞 (Russia) 「セントペテルスブルグ」 (St. Petersburg)

日耳曼帝國 (German Empire) 「柏林」 (Berlin)
 奧地利匈牙利 (Austria-Hungary) 「維也納」 (Vienna)

サテ歐洲ハ北緯三十六度ヨリ七十一度五分ニ至リ西經九度三十分ヨリ東經六十八度ニ達スノ海岸線ノ長サハ一萬七千哩ナリト云フ而シテ東西最遠ノ距離ハ「リスボン」ヨリ高加索山ノ東端マデ三千哩ニシテ南北最遠ノ距離ハ「リスボン」ヨリ北海角 (Cape Farina) ヨリ北海角 (North Cape) マデ二千四百哩アリ北海角トハ「マゼラウ」 (Mageloe) ナル島ニ在

歐羅巴洲誌總論

ル者はレナリ

歐洲大陸ハソノ半島ヲ除キ山河ノ形勢ニ依リ分チテ二箇ノ体トナス
 一ハ中央歐羅巴ニシテ「あるぶす」(Alps)山脉之レガ重モナル諸流ノ源
 頭ヲナシ一ハ魯西亞ニシテ「バルダ」(Vidua)連岡之レガ重モナル諸流
 ノ源頭ヲナス「あるぶす」山脉ノ高サハ平均凡ソ八千呎ナルガソノ中最
 高ナル峯ヲ「もんぶらん」(Mont Blanc)トナス佛蘭西ト伊太利トノ國境
 ニ立チ一萬五千七百八十四呎アリ「あるぶす」山脉ヨリハ來因河(Rhine)
 「ろらん」河(Rhone)河又「ばう」河(Po)陀惱河(Danube)ノ深流ソノ源ヲ發ス
 「バルダ」連岡ハ「かすびやん」海(Caspian Sea)及「黒海」(Black Sea)ト「バル
 び」海(Baltic Sea)トノ分水界ヲ爲セルガ高サ千二百呎ニ過ギズト云
 フ

歐洲大陸ハ人口ノ饒多ナル一世界諸大陸中第二ニ位シ而シテ文事科

學工藝ニ向ツテ住民ノ進歩セルヨリ地球上ニ於テ最モ肝要ナル部分
 ナリトスソノ最モ世界ニ雄視シ世界ノ八歐洲人ニ及バザルコトハ亞細
 亞ノ半バ亞弗利加ノ大部亞米利加ノ全体阿西亞尼亞ノ過半皆歐洲人
 ノ殖民ヲ爲シ又ハ支配ヲ行フ者ニ非ラザルナキノ事實ヲ見テモ之ヲ
 知ルニ足ランソノ氣候ヲ云ヘバコノ大陸ハ大抵温帶ノ中ニ位シソノ
 然ラザルモノハ唯々北部僅少ノ地ニ止マリ加フルニ海岸夥シク港灣
 ノ出入多キヲ以テ寒暄ノ適度ナル同緯度ノ中ニ在ル他大陸地方ノ比
 ニ非ラズ海岸ノ夥シキハ獨リ寒暄ノ適度ヲ助クルノミナラズ尙ホ各
 國各土ノ交通ヲ容易ニスル大ナルヲ以テ通商ヲ進メ勤勞ヲ勵マスノ
 効決シテ鮮少ナラズ歐洲ハ蓋シ天幸アル大陸ト謂フベシ

歐洲各國到ル處トシテ耶蘇教ノ流行セザルナク土耳其ノ如キ在上人
 種ノ奉スル所ハ回教ナルノ場合ニ於テモ尙ホ然リト爲スナリ耶蘇教

ニハ三大派アリテ方サニ各々歐洲人種ノ三大派ノ奉スル所トナレリ
「すらばよつく」人種 (Aryonic Race) トテ魯西亞土耳其及希臘ニ住スル者
ハ希臘教ヲ奉シ拉丁人種 (Latin Race) トテ伊太利西班牙葡萄牙佛蘭西
白耳義及ヒ南方日耳曼ニ住スル者ハ羅馬教ヲ奉シ「ちゆう」とにつく入
種 (Fenonic Race) トテ北方日耳曼ニ住スル者ハ
頭ニ住スル者ハ新教ヲ奉シタリ但シ三人種ニ依リテソノ奉ズル耶蘇
教派ノ區別ヲカク爲シタル者ハ唯ダソノ大体ニ就テ之ヲ言フノミ
層精密ニ之ヲ觀察シナバ「ちゆう」とよつく入種ノ中ニモ希臘教ヲ奉ズ
ル者アラシ「すらばよつく」入種ノ中ニモ羅馬教ヲ奉ズル者アラシ讀者
諒焉

○ぶりちーゆ帝國

「ぶりちーゆ」帝國ト云ヘバソノ版圖ノ廣大ナルソノ人口ノ衆多ナル何
レヲ以テ論ズルモ古昔帝國ノ之レト比肩シ得ベキ者ナシ現今世界ニ
在リテ魯西亞帝國ノミ版圖ニ於テ支那帝國ノミ人口ニ於テ「ぶりちー
ゆ」帝國ト相顔頑スルヲ得ベキモ尙ホソノ二大帝國ヲ以テスラ版圖ト
人口トノ二者ヲ兼テハ「ぶりちーゆ」帝國ト爭衡併行スルヲ得ザルナ
リ
今帝國ノ版圖内ニ在ル國々及ヒ人口ノ概略ヲ列舉スレバ即チ左ノ如
キナリ
第一歐羅巴洲ニ於テハ「ぶりちーゆ」諸島「ちぶらるた」碧 (Gibraltar) 及ヒ
「まると島 (Malta) 等ニシテソノ面積十二萬〇九百五十一方哩人口三千
五百四十二萬六千八百五十三アリ

第二亞細亞洲ニ於テハ印度(India)錫蘭(Ceylon)香港(Hong-Kong)亞丁(Aden)海峽殖民地(Straits Settlements)等ニシテソノ面積百八十四萬五千三百六十六方哩人口二億六千一百二十萬一千四百九十一アリ

第三亞弗利加ニ於テハ金濱(Gold Coast)「あつせんーよん島(Ascension)」せんとへれな島(St. Helena)「けむぶころにる」(Cape Colony)「なたる」(Natal)等ニシテソノ面積四十二萬九千一百八十三方哩人口二百七十九萬九千九十九アリ

第四亞米利加ニ於テハ「かなだ領地 (Dominion of Canada)」「バハマ諸島 (Bahamas)」「ほんじゆらす」(Honduras)下風及向風諸島 (Leeward and Windward Islands)「きあな」(Guiana)等ニシテソノ面積三百六十四萬八千四百四十方哩人口二十一萬五千〇〇五アリ

第五阿西亞亞洲ニ於テハ新「じむらんど」(New Zealand)「たすまよや」

(Tasmania)「びくとりや」(Victoria)「くむんすらんど」(Queensland)等ニシテソノ面積三百二十七萬〇二百三十二方哩人口三百六十六萬七千八百一十一アリ

サテ「ふちりち」諸島ハ政治上ニテ之ヲ大貌利頓(Great Britain)及愛爾蘭(Ireland)ノ合衆王國ト稱ス政体ハ立憲君主制ニシテ國王ハ萬般政務及ビ英國々教ノ首長タリ名譽ノ泉源タリ宣戰講和ノ特權ヲ有シ兵卒ヲ徵シ海陸軍ノ士官ヲ撰任シ國會ヲ召集シ又ハ之ヲ解散シ判事ヲ命シ行政属官ヲ進退スルノ特權ヲ握レリ國會ハ貴族及ビ庶民ノ兩院ヨリ成リ立チ都テ立法ノ事ニ與レリ行政ノ權ハ國王ト内閣員トノ間ニ存シ内閣員ノ首長ヲ大宰相ト稱スルナリ

コノ合衆國王ハ共ニ一ノ國王ヲ戴キ共ニ一ノ議院ノ下ニ在リナガラ事々物々ニ就テ一致ヲ爲スヲ得ズ蘇格蘭ニハ蘇國特別ノ法律アリ

特別ノ法廷アリソノ國教モ「おれすびてりやん」(Presbyterian)ナリ愛爾蘭ノ法律ナリ法廷ナリハ英國ニ異ナラザルモ國教トテハ存在スルナク住民ハ大抵羅馬舊教ヲ奉セリ而シテ英倫及威勒士ニテ「おびすこぼ」(Episcopacy)之ガ國教タリマタ三國ノ國風モ自カラ異ナリテ英人ハ倨傲ナル風アルモ心術ハ正直ナリ蘇人ハ小心翼々固ク執リテ屈セザルノ氣風アリ愛人ハ精神輕快ニシテ實務ニハ不適當ナリ「ぶりちーゆ」諸島中最モ大ナルモノヲ大貌利頓トナス全諸島ハ寒暄尤モ宜シキニ合ヒ歐洲中ソノ比チ見ザル所ナリ唯ダ氣象ノ變化シ易キコトハ「ぶりちーゆ」風候ノ缺點ニシテ西南ヨリハ雨、東方ヨリハ疾風ノ數々至ルコアリ諸島中愛爾蘭ハ大氣尤水濕チ含ミ風候尤モ中和ヲ得タリト云フ

合衆王國內ニハ礦業又ハ製造業ソノ他通商貿易工職學問ニ従事スル

人民ソノ數極メテ夥シク食物ヲ產出スル人民ソノ需要ノ多キニ堪ヘズサレバ輸出品ノ重モナル者ハ製造物ニシテ輸入物ノ重モナル者ハ粗生品ナリ而シテ粗生品ノ中殊トニ夥シキ者ヲ食料トナスナリ千八百八十四年輸入食料ノ統計ニ曰ク生獸ノ價千零五十萬磅肉類ノ價三千九百萬磅穀類及ビ粉ノ價四千八百萬磅合計九千七百五十萬磅ナリト之チ合衆王國人民ノ全体ニ計算スルニ一人ニ付食物ノ價二磅十五時令ナリ

合衆王國ノ他邦ニ秀デタルハ船舶ノ數ニ在リトスコノ國ト外國トノ通商ニハコノ國船舶ノ用ヒラル、勿論ノコニシテ外國相互ノ間ノ通商ニモコノ國ノ船舶ソノ働キヲ爲スコト實ニ夥シク他ハ姑ラク之チ措キ佛蘭西チ取リテ之チ比較センニ合衆王國船舶ガ年々運送スル貨物ノ噸數佛蘭西船舶ガ搭載スル所ノモノニ超ユル殆ンド十倍ナリト云

又々王國ノ内チ觀ルニ到ル處ニ道路ノ便アリ鐵道電線ノ設ケアリ爲
メニ一國工業商業ノ繁昌ヲ來タス一夥シク殊トニ郵便ノ制度ニ至リ
テハソノ盛大ナル他邦ニ比類ヲ見ズ郵便ニテ送達スル書信ノ數年々
一人毎ニ英倫威勒士ニテハ殆ソド四十二箇蘇國ニテハ殆ソド三十二
箇愛爾蘭ニテハ殆ソド十八箇ノ割合ナリト云フ

此ノ如ク王國全体繁榮昌盛ノ狀ヲ呈スルノ際悲ムベキ顯象ノ社會ニ
存在スルモノアリ人民或ハ罪ヲ犯シテ刑辟ニ觸レ或ハ放恣ニシテ將
來ヲ顧ミス或ハ無智ニシテ産業ヲ營ム一能ハズ或ハ羸弱ニシテ勞役
ヲ執ル一能ハズ爲メニ貧窮困苦ノ態社會ノ上ニ見ハル、ニ至ルサレ
ハ王國全体ニテ貧民ノ數及救貧稅左ノ如シ

貧民ノ數

救貧稅

英倫及威勒士七十八萬四千人

千五百三十五萬二千磅

蘇格蘭 九萬人

八十二萬三千磅

愛爾蘭 四十一萬六千人

百四十萬三千磅

是ヨリハ將ニ進ソデ合衆王國ノ細説ニ入ラントスルニ先ダテ茲ニ歐
洲ニ於ケル王國ノ領地ヲ記載スルノ必要ナルヲ見ルナリソノ領地ト
ハ一ニ曰ク「へりざらんど」島(Heligoland)ニニ曰ク「ぢふらるた」嶮三ニ曰
ク「まると」島是レナリ

第一「へりざらんど」ハ「まると」(Elbe)河口ニ近キ島ナリ千八百七年英人
之ヲ丁抹人ヨリ取り千八百十四年維也納ノ條約ニテソノ所有堅固ト
ナルニ至レリ人民ハ極メテ稀少ニシテ漁人及ヒ水路導者ノ處々ニ居
住スルヲ見ルノミ

第二「ぢふらるた」嶮ハ地中海ノ門口ニ在ル城嶮ナリ千七百四年西班

牙王位繼承ノ亂ニ際シテ英人之レヲ取リ千七百十三年「ウ」ト「レ」ヒト
〔Drecht〕ノ條約ニテ公然之ヲ傾スルニ至ル機崑直立處々ニ砲門ヲ穿チ
實ニ地中海ノ鎖鑰タリ

第三「ま」る「た」ハ地中海ノ一島ニシテ千八百年英人之ヲ取リ千八百十四
年巴里ノ條約ニテソノ所有權確乎トシテ立ツニ至ル首府ヲ「バ」れ「つ」た
〔Valletta〕ト云ヒ九萬ノ住民ヲ有シ秀越ナル造船廠アリ島内ノ人民ハ羅
馬舊教ヲ奉シ學者ノ間ニハ伊太利語行ハレ居レド一般ノ人ニハ「寧」ロ
亞刺伯語用ヒラレタリ

○英倫及威勒士

英倫ハ北蘇格蘭ト界シ西「あ」る「り」ゆ「海」〔Irish Sea〕及「び」せんと「と」よ「う」じ
す「海」〔St. George's Channel〕ニ接シ南英吉利海峽〔English Channel〕ヲ隔テ、

佛蘭西ト相望ミ東北海ニ面セリソノ面積「ま」ん「島」〔Isle of Man〕及「び」海峽
諸島ヲ併セテ五萬八千四百八十一方哩人口二千六百十一萬五千六百
九十九アリ

英倫ハ分チテ四十郡トナヌ

- (1) 「の」る「ち」ん「ば」らん「せ」 (Northumberland) (2) 「か」ん「ば」らん「せ」 (Cumberland) (3) 「た」
- る「せ」 (Durham) (4) 「ち」ま「ち」も「る」らん「せ」 (Westmorland) (5) 「ら」ん「か」ー「ち」る
- 「せ」 (Lancashire) (6) 「よ」う「く」 (York) (7) 「り」ん「こ」る「ん」 (Lincoln) (8) 「の」ち「ん」
- 「せ」 (Nottingham) (9) 「び」る「び」る「せ」 (Derby) (10) 「ち」ま「ー」ち「せ」 (Cheshire) (11) 「ー」ち「し」
- 「ち」ー「ち」る「せ」 (Shropshire) (12) 「ち」た「り」ん「せ」 (Stafford) (13) 「ち」ー「ち」た「ー」 (Leicester)
- (14) 「ら」ん「せ」ん「せ」 (Rutland) (15) 「の」る「ち」ん「せ」ん「せ」 (Northampton) (16) 「て」り「ん」
- る「せ」 (Bedford) (17) 「り」ん「ち」ん「せ」ん「せ」 (Huntingdon) (18) 「ち」ん「せ」ん「せ」 (Cambridge)
- (19) 「の」る「ち」ん「せ」ん「せ」 (Norfolk) (20) 「ち」ん「せ」ん「せ」 (Suffolk) (21) 「せ」ち「り」ん「せ」 (Essex)

萬國地理

- (22)「ヒーゼル」(Hertford) (23)「ミッドルセックス」(Middlesex) (24)「グロウチン」(Gloucester) (25)「オックスフォード」(Oxford) (26)「オックス」(Oxford) (27)「ウォリック」(Warwick) (28)「ワーチェスター」(Worcester) (29)「ヘレフォード」(Hereford) (30)「モンマウス」(Monmouth) (31)「グロウチン」(Gloucester) (32)「ウィルシャー」(Wiltshire) (33)「バークシャー」(Berkshire) (34)「サマセット」(Somerset) (35)「カンタベリー」(Kent) (36)「サセックス」(Sussex) (37)「ハンプシャー」(Hampshire) (38)「ドーセット」(Dorset) (39)「サマース」(Somerset) (40)「デボン」(Devon) (41)「コーンウォール」(Cornwall)

威勒士ハ分チテ十二郡トナス

- (1)「フリント」(Flint) (2)「デンビグ」(Denbigh) (3)「カマロニア」(Carnarvon) (4)「モンゴメリー」(Montgomery) (5)「アングレー」(Anglesea) (6)「メリネス」(Merioneth) (7)「ラドノル」(Radnor) (8)「ブレックノック」(Brecknock) (9)「カマロニア」(Carnarvon) (10)「ペンブローク」(Pembroke) (11)「カマロニア」(Carnarvon) (12)「カマロニア」(Carnarvon)

カテ英倫ハ威勒士ヲ合シテ北緯四十六度五十八分ニ起リ五十五度四十六分ニ終リ西經五度四十分ヨリ東經一度四十五分ニ達ス南北最長ノ距離ハ三百六十哩ニシテ東西最大ノ距離ハ三百哩ナリ北方蘇格蘭ト境スル處ニハ「チネビ」(Cheviot)岡アリ

歐羅巴——英倫及威勒士

カテ英倫ハ威勒士ヲ合シテ北緯四十六度五十八分ニ起リ五十五度四十六分ニ終リ西經五度四十分ヨリ東經一度四十五分ニ達ス南北最長ノ距離ハ三百六十哩ニシテ東西最大ノ距離ハ三百哩ナリ北方蘇格蘭ト境スル處ニハ「チネビ」(Cheviot)岡アリ

英倫及威勒士ノ概形ヲ論ズレバ殆ンド等邊三角ノ狀ヲ爲シタリ海岸ニ瀕スル地勢ハ大抵皆嶄然トシテ高キガ獨リ東方海岸「エトワッシュ」(Wash)邊「エトワッシュ」河口(Thames Estuary)ノ兩方又々南岸「エトワッシュ」(Wash)邊「エトワッシュ」地方ノミハ低地ナリ内地ノ有様ヲ云フトキハ北方及西方ヲ除クノ外英倫ハ大抵平原ニシテ十分ナル耕耨ヲ受ク物産極メテ多シ西北地方ハ到ル處多少山ナラザルナク就中威勒士ノ如キハ全ク

山國ナリ
 全國ニ於テ山脉ノ重モナル者チ「ペンナゐん」(Pennine)「かんぶりやん」(Cambrian)等ノ連山トナス「ペンなるん」連山ハ「ちるびをつと」ヨリ發シ南方ニ走り「うゑすともるらんぞ」ヲ貫キ「らんかーやゐあ」及ビ「ようく」ノ間ヲ過ギ「だーびるーやゐあ」及ビ「すたつふをるぞーやゐあ」ノ低地ニ伏スコノ連山大抵高峻ナラズ一干呎乃至二千呎ニ達ス「かんぶりやん」連山ハ威勒士ノ大半ニ綿亘シソノ最高峯「すのうぞん」(Snowdon)ニ至リテハ三千五百九十呎ニ達シ英倫及威勒士ニ於テ第一ノ山タリ英倫最高ノ峯ハ「すこうふるる」(Scawfell)ト稱シ高サ三千二百二十九呎アリト云フ「イタ」以上ノ外小山脈ニ至リテハ「ひーあふをるぞー」ト「ラーすたー」トノ間ニ「まゐるるん」(Malvern)連岡アリ「ぐるーすたー」ニ於テ「このうをるぞー」(Cotswold)連岡アリ「そまーせつと」ニ於テ「めんぢつと」(Mendip)連岡アリ

河水ノ海ニ注グロニテ重モナル者チ「ひむバー」江(Humber)「ひつーゆ」(Wash)江「てーむす」江「せへるん」江(Severn)「めるせむ」江(Mersey)トナスコノ中「どつーゆ」江ヲ除キ其他ノ河口ハ皆其傍ニ港市ノ立ッアリ「どつーゆ」江ハ水浅ク舟航ニ便ナラズ江ニ瀕スルノ土地至ッテ低ク甚シキハ殆ソ「ド海面」ト等シキ者アリソノ濕地ヲ稱シテ「ふるんす」(Fens)ト云フサテ「マタ」河口ヲ上リテハ英威兩國ノ諸流左マデ水運ノ利ヲ與ヘザルモ「てーむす」「せへるん」「めるせむ」「どれんど」(Fens)及ビ「ひむバー」ノ如キ重モナル河々ノ間ニハ各々溝渠ノ在ルアリテ聯絡互ニ相通シタリ
 「ようくーやゐあ」ノ「ふらむぼるう」ト「つと」(Flamborough Head)ヨリ「どるせつと」「やゐあ」ノ「ぼるとらんぞ」「ぼるんぞ」(Portland Point)マデ一直線ヲ劃シソノ西北ニ當レル英威兩國ノ多少山多キ地ハ鐵物ヲ産出スル「イ夥

シ殊トニ鐵及石炭多ク同處ニ産シ或ハ相接シテ産スルヨリ商業工業ニ助ケテ與フルコト大ニシテ英國ガ商工ニ於テ萬國ニ冠冕タルハ職トシテ此レニ之レ由レリ石炭産出地ト云ヘハ悉ク商工繁盛ノ場所ニシテ「にゆかつする」(New Castle)石炭産出地ニハ鐵製器械玻璃等ノ製作所アリ「らんかーやのあ」及ビ「ようくーやのあ」石炭産出地ハソノ兩端ニ「まんちゑすたー」(Manchester)及ビ「りゐる」(Leeds)ヲ有ス前者ハ縮布製造ノ中心ニシテ後者ハ毛布製造ヲ以テ見ハル又タ「すたつふをるど」ノ石炭産出地ハ「バるみんぐのむ」(Birmingham)「だつどれぬ」(Dudley)及ビ「うをるバー」ハ「むぶとん」(Wolverhampton)ノ磁器及ビ金屬器ノ製造ニ助ケテ與ヘタリ南威勒士及ビ「かんバー」らんど又タ石炭産出地アリ「こるんうをる」ハ銅錫ヲ出スコト大ナルモ石炭ヲ産セス故ニ皆之ヲ南威勒士ニ輸送シ之ヲ鎔解セシムト云フ石炭産出地ヲ離レテ各處ニ數多ノ小製作場在

ルアリ「のるふをるく」ノ毛布製造場「れーすたー」及ビ「のつちんぐはむ」ノ莫大小製造場「きつたー」みんすたー」(Kidderminster)「うゐるとん」(Wilton)又ハ「わつくすみんすたー」(Aixminster)ノ花氈製造場「ろーすたー」及ビ「うゐるとん」やのあ」ノ羅紗製造場等ノ如キ是レナリ要スルニ英國ハ諸般ノ製造ニ巧ミニシテ世界ノ企テ及バザル所ナリ唯マンノ得意ナラザルハ絹布ノ織物ニアルガ是レモ龍動内「すびたるふゐるる」(Spitalfields)ヨリ出ヅルモノヲ見ンニ亦タ決シテ多ク他國ニ讓ラザルナリ
首府龍動ハ「てーむす」河ニ臨ミ人口四百二十一萬五千九十二ニシテ殷富繁盛宇内ニ冠タリ府内ヲ三部ニ分チ東部ヲ本都(City)ト云ヒ西部ヲ「うゑすとみんすたー」(Westminster)ト云ヒ「てーむす」河南ヲ「さうさうわーく」(Southwark)ト云フ「てーむす」河ニハ常ニ數千ノ船舶往來シソノ壯觀名狀スルニ勝ヘズ橋梁上ニ架シ隧道下ニ貫キ人民交通ノ便言フ斗

リナシ府内最モ偉觀ト稱スベキ建築ハ「セントパウル」(St. Paul's Cathedral)「ウエストミンスター」大寺(Westminster Abbey)議事院「王宮」(Palace)「イム」博物館(British Museum)商會場大英銀行、鎮臺、法院等ナリ
ソノ始メ「アングロ」トテ北方日耳曼ニ住居ヲ占メタル一人種
コノ國ニ來リシガソノ後茲ニ來リシ丁抹人即チ北人ト相混同シケリ
丁抹人モ亦「アングロ」ト同シク「ケルトン」族ナルヲ以テコノ混同
ハ毫モ人種ノ上ニ變化ヲ生スルコトナカリシモ但シ「ケルトン」を「威勤
士」國境又ハ「カンバーランド」地方ニテハ英吉利人種威勤士人種ト相
混セリ威勤士人トハ「ケルトン」中ニテ「ケルトン」族(Keltic Race)ト呼バ
ル、者是レニシテ古昔ニ於テ「ケルトン」人(Briton)ノ稱アルモノナリ故
ニ現今ノ英人ハ一般ニ「ケルトン」族ニ相違ナキモ或ル部分ニテハ「ケ
ルトン」族ノ血脉之ニ雜ハルアルナリ言語ニ至リテハ昔時英人ノ使用シ

タリシ者ハ現今トハ大ニ異ナリソノ後佛蘭西「ノルマン」人(Normans)ノ
爲メニ征服セラル、ニ及ビ兩國人種ノ言語次第ニ相混和シテ終ニ現
今ノ英語ヲ作スニ至リシナリ威勤士人ノ言語ハ「ケルトン」語ニシテ英人
ノ了解スル能ハザル所ナルガ今ヤコノ言語漸ク消滅ノ運ニ向ヒ英語
代リテ流行スルニ至レリト云フ

附録

英倫ハソノ昔羅馬ノ領地ニ属セシガ紀元四百年ノ頃羅馬人ハ此
地ヲ退去セリ當時英倫ノ住民ハ「ケルトン」人ナリシガ後幾バクモ
ナク「アングロ」人ナル者國ノ東岸ヨリ侵入シ次第ニ全國ヲ征服シ
一百五十年ノ後ニハ「ケルトン」人ヲ逐ヒ之ヲ威勤士「ケルトン」を
又ハ「カンバーランド」ニ走ラシメタリソノ後紀元九百年頃丁抹人
「ケルトン」のちつゝ海邊ヨリ來リコノ國ニ住スルニ及ビ「アングロ」人之ト

相混シ一人民ヲ爲シ又紀元千六十六年ニハ佛國諾曼的ノ人民英國ヲ征服セシカバ諾曼人ソノ言語ヲコノ國ニ輸入スルニ至ル諾曼征服ノ重モナル結果ト云ヘバ英倫全体ガ一國ニ合シタルナリ蓋シ是ヨリ以前ニ在テ英倫ノ王ハ一人ナリト雖ドモ實際數國ニ分レ居リタリ

英倫ガ威勒士ヲ合併シタリシハ紀元千二百八十二年威德瓦土(Edward)第一世ノ時ニ在リ蘇格蘭モ紀元千六百三年ニハ蘇王英王ノ位ニ上リ兩國一王ヲ戴クニ至リシガ兩國ノ全ク一トナリシハ紀元千七百七年双方ノ國會合同セシ時ニ在リ愛爾蘭モ紀元千七百七十一年英倫ノ爲メニ從ヘラレシガ兩國ノ眞ニ一ト爲リシハ紀元千八百年双方ノ國會合同セシ時ニ在ルナリ

○蘇格蘭

蘇格蘭ハ北太平洋ニ臨ミ西太平洋及ヒ北海(North Channel)ニ接シ南英倫ニ臨ミ北海(Solway Firth)及ヒ大西洋ニ接シ東北海ニ面スノ面積二萬九千八百二十方哩人口三百七十三萬五千五百七十三アリ蘇格蘭ハ之ヲ三十三郡ニ分ツ

- (1)「あゝくね」及ヒ「アース」諸島(Orkney and Shetland)
- (2)「けむすね」(Caithness)
- (3)「すうちーらん」(Sutherland)
- (4)「ろくす」(Ross)
- (5)「くるまーち」(Cromarty)
- (6)「インバーク」(Inverness)
- (7)「ねむあるん」(Nairn)
- (8)「あるざん」(Elgin)
- (9)「バンフ」(Banff)
- (10)「あぶるざん」(Aberdeen)
- (11)「あんかろざん」(Kincardine)
- (12)「ふさるふわー」(Forfar)
- (13)「アバーク」(Aberdeen)
- (14)「あんろくす」(Kinross)
- (15)「くろくろまん」(Chickmanning)
- (16)「パーサ」(Perth)
- (17)「あるぞろ」(Ardrossan)
- (18)「ぶらう」(Bute)
- (19)「だんバートン」(Dunbarton)
- (20)「すたーりん」(Stirling)

ing) (21) 「りんりすごう」(Linthgow) (22) 「えんぼるごう」(Edinburgh) (23) 「ろびんごう」(Haddington) (24) 「びるらむごう」(Berwick) (25) 「ふこむすぼるごう」(Roxburgh) (26) 「せるかーく」(Selkirk) (27) 「びるぶるす」(Peebles) (28) 「ふなるへ」(Lanark) (29) 「れんふるう」(Renfrew) (30) 「あふる」(Ayr) (31) 「だむふるらむす」(Dunfries) (32) 「かーくかつとぶらるごう」(Kirkcudbright) (33) 「うむつぐたうん」(Wigtown)

サテ蘇格蘭ハ「るつとらんごう」及び「かるくねる」諸島ト「へぶりです」諸島トヲ除キ北緯五十四度三十八分ヨリ起リ五十八度四十分ニ終リ西經一度四十六分ヨリ六度五分ニ達ス南北最長ノ距離殆ンド二百八十哩ニシテ東西最長ノ距離殆ンド一百五十哩ナリ

全國ノ海岸ハ概テ岬岨トシテ岩石羣ヲ爲セリ唯々「あべるぢむん」ヨリ「たるべつとねす」(Tarbetness)ニ至ル東方一部ハ沙岸ニシテ低シ而シテ海岸到ル處ニ江灣ノ陸地ヲ穿ツアリテ如何ナル塲處モ海ヲ離ル、

四十哩以上ニ及ブ者ナシト云フ國內ノ諸流ハ皆狭少舟航ノ便ヲ欠クト雖ドモ天然ノ足ラザル所人力之ヲ助ケ「ふをるす」(Forth)及び「くらむ」(Clyde)灣ノ間ニハ三十哩ノ運河アリ以テ双方ノ聯絡ヲ通シ「かれどみやん」運河(Caledonian Canal)ハ「ふをるとうむりやむ」(Fort-William)ヨリ「スんバあねつす」ノ間ニ在ル數多ノ湖水ヲ結合シ北海及び大西洋間ノ航路ヲ作り又「タくりなん」運河(Crinan Canal)ハ「ふとむん」灣(Fyne)ト「ビゆら」海峽ノ間ニ通セリ

内地ハ形勢突兀ニシテ決シテ廣野大原ヲ見ズ但シ「くらむごう」ヨリ「あべるぢむん」マデ一線ヲ劃シ是ヨリ以北ヲ高土ト稱シ之ヨリ以南ヲ低地ト稱ス高土ノ方ハ東海岸ヲ除キ到ル處山峯ヲ以テ蔽ハレ森林深ク鎖セリコノ地方ニ於テハ實ニ合衆王國中最高キ山峯ト最モ長キ低窪ト存在セルガソノ低窪トハ「ぐれんもうる」(Glennore)即チ是レニシ

テ「かれどみやん」運河ノ通スル處ナリソノ山峯トハ「ぐらんびやん」連山 (Grampian Range) 即チ是レニシテ高土全体ニ亘リソノ最モ高キ者ヲ「べんねびす」(Bennevis) トナシ「べんまぐちゆゑ」(Ben Macdui) トナス前者ハ高サ四千四百〇六呎後者ハ高サ百十呎前者ニ劣レリ
 低地ヲ小別シテ二箇トナス曰ク中央部曰ク南部南部ハ地勢大抵崎嶇トシテ數多ノ岡巒處々ニ崛起セリ
 中央部ハ蘇國中ニテ平地ト稱スベク而シテ國中第一ノ要部タリ蘇國三部ノ内ニテ最小ナル者ニハ相違ナキモコノ中央部ハ富貴殷盛ニシテ又々全國人口ノ凡ソ五分三ヲ包有セリ蓋シ中央部ニハ「ふどゐふ」や「わらなるく」や「わゐゐる」や「わゐゐる」等ノ石炭産出地アリ又々鐵ノ産出地モ大ナル者アリテ實ニ蘇國ノ工場ハ大抵皆コノ中央部ニ在ルナリ彼ノ綿市場ト聞ヘシ「ぐらすごう」(Glasgow) 「べゐすれゐ」(Paisley)

麻布製造所ノ名アル「だんぢゐ」(Dundee) 綬子ニテ著ハレタル「だんふわ」(Dunfermline) 花氈ニテ著シキ「ばんのつくばるん」(Bannockburn) 羅紗木綿等ヲ製造スル「あべるぢゐん」ノ如キコノ中央部ノ都會ニゾアル又々「くらゐど」ノ諸港ニテハ善ク船舶ヲ作ルヲ以テソノ名世ニ見ハレタリ夫レカクメ如ク工業盛大ナレバコソ中央部ハ「ぐらすごう」以下「だんぢゐ」「あべるぢゐん」ノ如キ十萬以上ノ人口アル都會ヲ有スルナレ蘇國ノ都會ニテ人口カクノ如ク多キ者ハ他ニ之レナシト聞ケリ
 漁業ハ蘇國ニ取リテ肝要ナル者ニシテ捕鮭ノ業ノ如キ何レノ河何レノ海ニモ行ハレザル處ナク就中「テイ」河ヲ以テソノ最トナス青魚ニ至リテハ殊トニ一國ニ莫大ナル利益ヲ與フル者ナルガ漁場ハ重モニ東海岸ニ在リ「けゐすねす郡」ノ「うゐのつく」(Wick) 地方之ガ中心タリト云フ

萬國地理

國都ナル以丁堡ハ法廷ノ在ル所又々有名ナル大學ノ在ル所ナルガ、
をるす灣ノ南海岸ヲ距ル一哩半ニ在リ府ヲ二部ニ分チ舊都(Old Town)
及ビ新都(New Town)トナス舊都ノ内ニハ「ほーりゐるう」(Holyrood)王
宮又ハ斷岩ノ上ニ峙ヅツ城砦ノ如キ史上ニ關係アル場所少ナカラズ
新都ノ結構ハ端正ニシテ家屋市街公園等都テ清麗佳絶ナリ府内人口
二十三萬六千アリト云フ

高土ニ住スル人民ハ「げると」種ノ一部ナル「げーる」(Gael)人ナリソノ數
凡ソ二十五萬ト聞ヘシ低地ニ住スル人民ハ「ちゆうえとん」族ニシテ略英
人ト同シ斯ク人種ニ派ニ分ル、ト同時ニ言語モ亦タ二派ニ別カレ高
土ノ方ニハ「げーる」語行ハレ低地ノ方ニハ北方英語ト等シキ者行ハル
但シ現今「げーる」語ハ威勒士語ト同シク漸次消滅ノ狀アリテ英語之ニ

代ルガ如シ

歐羅巴—蘇格蘭

蘇國及ビ蘇人ハ大ニ「さーう」をるたーうすこつと(Sir Walter Scott)ニ向ッ
テ謝セザルベカラザルコアリ意フニ「すこつと」ハソノ得意ノ詩文ニ於
テ蘇國ノ景色ヲ描キ或ハ蘇人ノ狀態ヲ寫シタルニ依リ英人ノ之ヲ讀
ム者皆注意チソノ國又ハソノ人ニ用ユルニ至リ風俗地勢等ヲ觀察セ
ンガ爲メニ此國ニ來ル者極メテ多ク遊覽ノ人年々ソノ數ヲ増加スル
ノ有様ナリ中ニモ高土ノ如キハ實ニ衆人ノ矚目ヲ促カスニ足ルノ景
色ヲ存セリ彼ノ「どろさつく」連山(Trossachs)或ハ「かどらるん」湖(Katrine)ノ
如ク美麗ナル「らん」のつく澤(Rannoch)ノ如ク荒閑幽寂ナル「ろらもん」湖
(Lochmond)「あう」湖(Awe)「まゐる」湖(Maree)ノ如ク宏壯ナル偉觀ハ世界ニ
於テ復タ多ク見ザル所ナリ

附錄

羅馬人ノ始メ蘇國ニ至リシ比ホヒニ方リ「びくと」人(Picts)トテ「あ

りどん入ト同シク「きむり」族ナル者コノ國ノ北方ヲ占有セリ紀元
三百年頃すこつと「入」(Scott)トテ「こ」る族ノ者愛爾蘭ヨリ跡ヘテコ
ノ國ニ至リ終ニ盡ク「びくと」入ヲ壓倒ナシ國名ヲ蘇格蘭ト稱スル
ニ及ベリ

其後紀元五百年ヨリ九百五十年ニ至ルノ間「か」んぐる「入」及び北人
コノ國ヲ襲ヒ國ノ中央及び東部ニ於テ大ナル植民地ヲ開クニ至
ル而シテ此時那威人モコノ國ノ極北ニ據レリ

紀元千〇三十年頃「ろーやん」(Lothian)「こ」り「やん」トハ現「今」り「ん」ず
郡ニ「分」ル「ちゆ」とん「領蘇王」まるこるむ「(Malcolm)」ノ旗下ニ属シ
又々千三百十四年「ばんのつくばるん」(Bannockburn)ノ戰ニテ蘇格蘭
ハ十分英倫ヨリ獨立スルヲ得タリ然ルニ千六百三年ニハ英倫ノ
以利沙伯死シテ子ナシ依リテ蘇國ノ惹武斯第六世ソノ位ヲ繼グ

英倫ニテハ惹武斯第一世ト稱スコレヨリ兩國一王ノ下ニ歸セシ
ガ尙ホ紀元千七百七年ニ至ッテ兩國ノ國會一體トナルニ至ル

○愛爾蘭

愛爾蘭ハ南北西ニ太平洋アリ東ニ「せん」と「じよ」ら「じす」海盆「あゐり」ゆ
海及び北海盆アリソノ面積三萬二千五百三十一方哩人口五百十七萬
四千八百三十六アリ

愛爾蘭ハ之ヲ「うるすたー」(Ulster)「れゐんすたー」(Leinster)「こんのう」と
(Connacht)及び「まんすたー」(Munster)ノ四洲ニ大別シ更ニ小別シテ三十
二郡トナス

第一「うるすたー」洲ニハ九郡アリ
(1)「どねがる」(Donegal) (2)「ろんとんでりむ」(Londonderry) (3)「あんどりむ」(Ant-

葛 國 地 理

rim) (4)「たむろん」(Tyron) (5)「だろん」(Down) (6)「あるまー」(Armagh) (7)「もながん」(Monaghan) (8)「よるまな」(Erris) (9)「かばん」(Cavan)

第二「れぬんすた」一洲ニハ十二郡アリ

(1)「ろんぐふろる」(Longford) (2)「ちあすあみ」(Westmeath) (3)「なーす」(Meath) (4)「ろすた」(Louth) (5)「だぶりん」(Dublin) (6)「ろんぐ」(Wicklow) (7)「あるさるあ」(Kildare) (8)「王郡」(King's County) (9)「女王郡」(Queen's County) (10)「かるろ」(Carlo) (11)「あるけん」(Kilkenny) (12)「ろんぐ」(Kilkenny) (13)「ろんぐ」(Wexford)

第三「こんのろと洲」ニハ五郡アリ

(1)「れぬとりむ」(Leitrim) (2)「ちりろ」(Sligo) (3)「めーよろ」(Mayo) (4)「ろすこんもん」(Roscommon) (5)「がるろ」(Galway)

第四「まんすた」一洲ニハ六郡アリ

(1)「ちつろろ」(Tipperry) (2)「くれるあ」(Clare) (3)「りゆりく」(Limerick) (4)

「けりる」(Kerry) (5)「こるく」(Cork) (6)「ろをたろ」(Waterford)

愛爾蘭ハ北緯五十一度二十六分ニ起リ五十五度二十三分ニ終リ西經五度二十四分ヨリ十度三十分ニ達ス南北最長ノ距離ハ二百八十哩ニシテ東西最長ノ距離ハ百八十哩ナリ

愛爾蘭ノ海岸ハ大抵嶙然トシテ岩石峙マテ又々江灣ノ出入夥シキガ爲メ内地何レノ處モ海ヲ去ルコト五十哩以上ニ及ブ者ナシ全國表面ノ四分一ハ中央平原之ヲ占メタルガコノ平原ハ四方ニ山地ヲ回ラシ唯ダ「だぶりん」(Dublin) 及「がるろ」(Galway)ノ灣邊ニテハコノ平原延テ海岸ニ及ベリサテ又タコノ平原ハ至ッテ低ク「だぶりん」及「がるろ」ノ間最高ノ點ニテモ海面ヨリ高キコト三百二十呎ニ過ギス而シテ平原ノ過半ハ深ク平均二十五呎ナル沼澤ニ依リテ蔽ハレタルガ之ヲ「あれん」(Allen) 澤ト云フテ澤ノ中心ハ王郡ノ「ちゆらもーあ」(Fulhamore) ナ

歐 羅 巴——愛 爾 蘭